
地域福祉を推進するための アンケート調査報告書

令和7年8月
三 芳 町

目 次

I 調査の概要.....	1
1 調査の目的・概要.....	1
II 調査結果の概要.....	4
1 あなた自身のことについて	4
2 地域とのつながりについて	10
3 暮らしの中の困りごとについて	15
4 地域防災について	28
5 地域の活動への参加について	37
6 町の地域福祉の取組について	47
● 年齢別・地区別集計による分析.....	95
資料編.....	98
資料1 「その他」の回答の記載内容	98
資料2 調査票.....	109

I 調査の概要

1 調査の目的・概要

三芳町では、令和3年度より5年間を計画期間とする「第2次三芳町地域福祉計画」を策定し、基本理念を「ひとりひとりが自分らしく暮らせる地域づくり」と掲げ、住民、関係機関、各種団体と行政・社協が連携し、地域住民がお互いに支えあい、助けあうことのできるまちづくりを進めてきました。

本調査は、「第3次三芳町地域福祉計画」策定にあたり、福祉に対する考え方、地域活動への参加状況などの実態を把握するとともに、ご意見やご提言を広くお聞きし、計画策定に反映していくために実施するものです。

①調査対象者

- ・三芳町在住の18歳以上の住民から行政連絡区別および年代別の人口割合に合わせて1,500人を抽出

②調査時期

- ・令和7年4月

③配布・回収方法

- ・郵送による配布、回収、郵送・WEBによる回収

④調査票の配布・回収状況

配布数	回収数(内 web 回答)	回収率
1,500 件	620 件(108 件)	41.3%

【年齢別回収状況】

年齢	配布数	回収数	回収率
18～19 歳	37 件	6 件	16.2%
20～29 歳	164 件	34 件	20.7%
30～39 歳	158 件	52 件	32.9%
40～49 歳	238 件	82 件	34.5%
50～59 歳	302 件	106 件	35.1%
60～69 歳	186 件	92 件	49.5%
70～79 歳	228 件	136 件	59.6%
80 歳以上	187 件	112 件	59.9%

【地区別回収状況】

年齢	配布数	回収数	回収率
上富地区	122 件	44 件	36.1%
北永井地区	256 件	99 件	38.7%
藤久保地区	877 件	359 件	40.9%
竹間沢地区	172 件	73 件	42.4%
みよし台地区	73 件	34 件	46.6%
地区無回答者	—	11 件	—

⑤報告書の見方

- ・回答結果の割合「%」は、有効サンプル数に対するそれぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ・複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効サンプル数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・図表において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ・図表中の「n(number of cases)」は、集計対象者総数(あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人)を表しています。
- ・クロス集計表は分析軸となる設問に「無回答」がある場合は表示していません。よって、分析軸の n(回答者数)の合計が全体の合計と一致しない場合があります。
- ・本報告書では、第2次三芳町地域福祉計画策定の際に行ったアンケート調査との比較をしている箇所があります。第2次計画調査の概要は次のとおりです。

第2次計画調査

調査地域:町内全域

調査対象者:18 歳以上の町民 1,500 人

調査期間:令和2年 9 月

調査方法:郵送配布・郵送回収による郵送調査方法

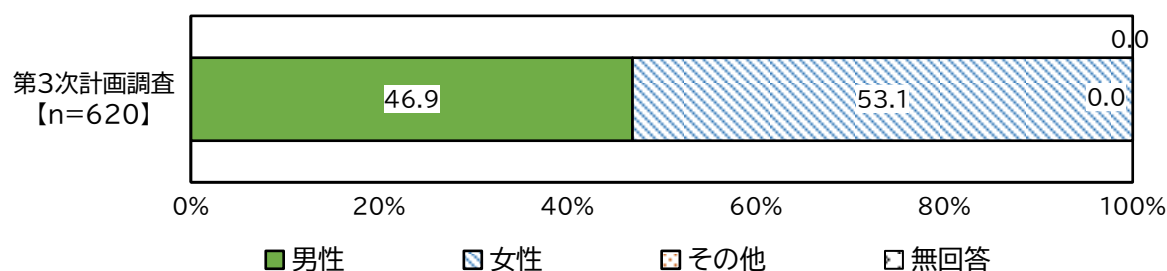
回収数:659 件(回収率:44.1%)(※配布数は 1,496 件 ※配布数は宛所不明の4件を除いています)

Ⅱ 調査結果の概要

1 あなた自身のことについて

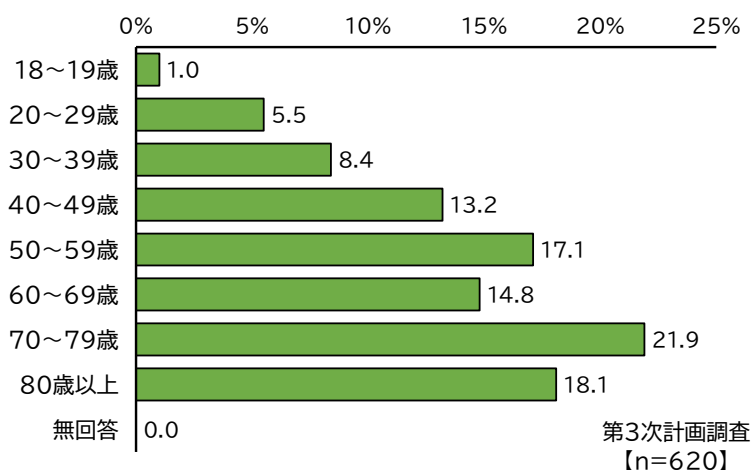
F1 あなたの性別を教えてください。(1つに○)

・「男性」が 46.9%、「女性」が 53.1%となっています。

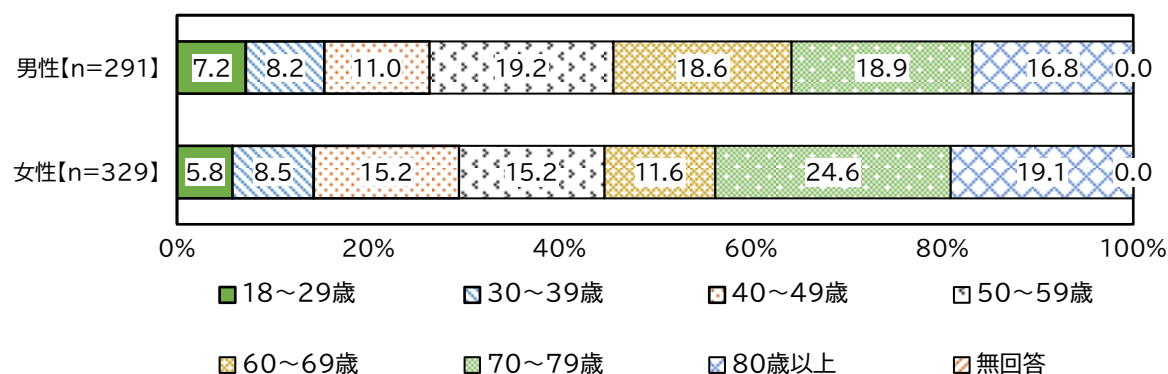


F2 あなたの年齢を教えてください。(年齢を記入)(令和7年4月1日現在)

・「70～79 歳」が 21.9%で最も多く、次いで「80 歳以上」が 18.1%、「50～59 歳」が 17.1%となっています。



【男女年齢別】



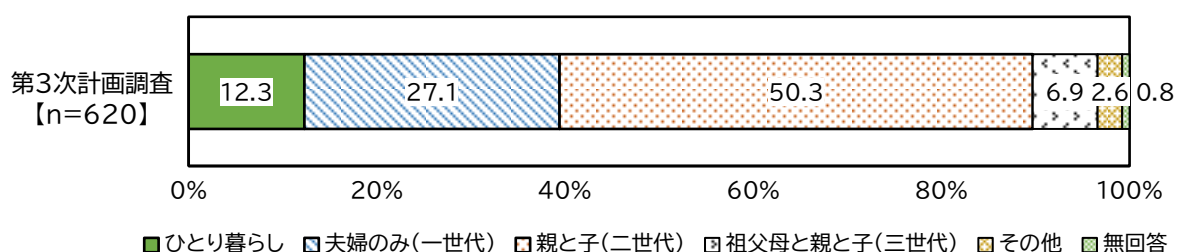
【地区別】

単位: %

	件数	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答
全体	620	6.5	8.4	13.2	17.1	14.8	21.9	18.1	0.0
地区	上富地区	44	9.1	6.8	18.2	15.9	22.7	11.4	0.0
	北永井地区	99	6.1	8.1	11.1	18.2	22.2	16.2	0.0
	藤久保地区	359	6.1	9.2	13.6	16.4	21.2	19.5	0.0
	竹間沢地区	73	6.8	6.8	11.0	20.5	21.9	17.8	0.0
	みよし台地区	34	2.9	5.9	11.8	14.7	14.7	32.4	0.0

F3 あなたの家族構成を教えてください。(1つに○)

・「親と子(二世代)」が 50.3%で最も多く、次いで「夫婦のみ(一世代)」が 27.1%、「ひとり暮らし」が 12.3%となっています。



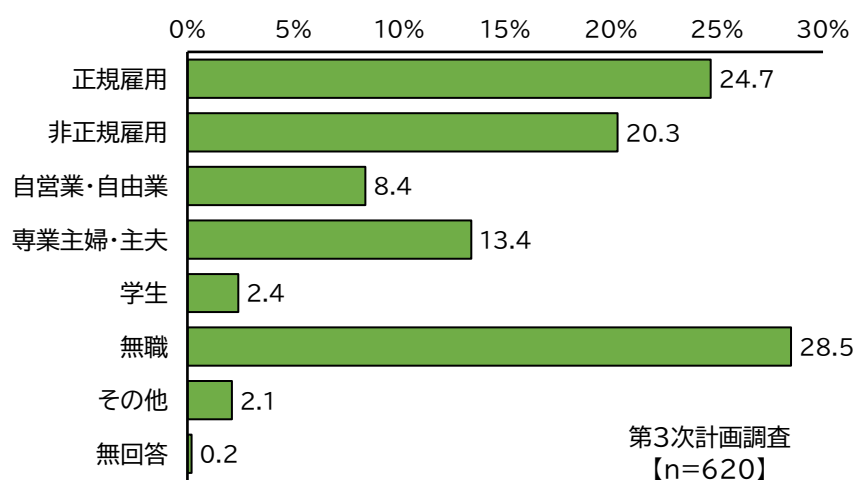
【クロス集計】

単位: %

	件数	ひとり暮らし	夫婦のみ(一世代)	親と子(二世代)	祖父母と親と子(三世代)	その他	無回答
全体	620	12.3	27.1	50.3	6.9	2.6	0.8
性別	男性	13.4	29.2	49.5	5.2	1.7	1.0
	女性	11.2	25.2	51.1	8.5	3.3	0.6
年齢	18～29歳	7.5	2.5	67.5	17.5	5.0	0.0
	30～39歳	5.8	9.6	69.2	11.5	3.8	0.0
	40～49歳	7.3	4.9	79.3	7.3	1.2	0.0
	50～59歳	10.4	20.8	59.4	7.5	1.9	0.0
	60～69歳	12.0	37.0	41.3	2.2	7.6	0.0
	70～79歳	13.2	40.4	36.0	6.6	1.5	2.2
	80歳以上	21.4	42.0	30.4	4.5	0.0	1.8
地区	上富地区	11.4	11.4	56.8	18.2	2.3	0.0
	北永井地区	8.1	22.2	55.6	10.1	2.0	2.0
	藤久保地区	12.3	29.8	48.7	6.4	1.9	0.8
	竹間沢地区	11.0	28.8	52.1	1.4	6.8	0.0
	みよし台地区	29.4	26.5	38.2	2.9	2.9	0.0

F4 あなたの職業を教えてください。(1つに○・兼業の場合は主なもの1つ)

・「無職」が28.5%で最も多く、次いで「正規雇用」が24.7%、「非正規雇用」が20.3%となっています。



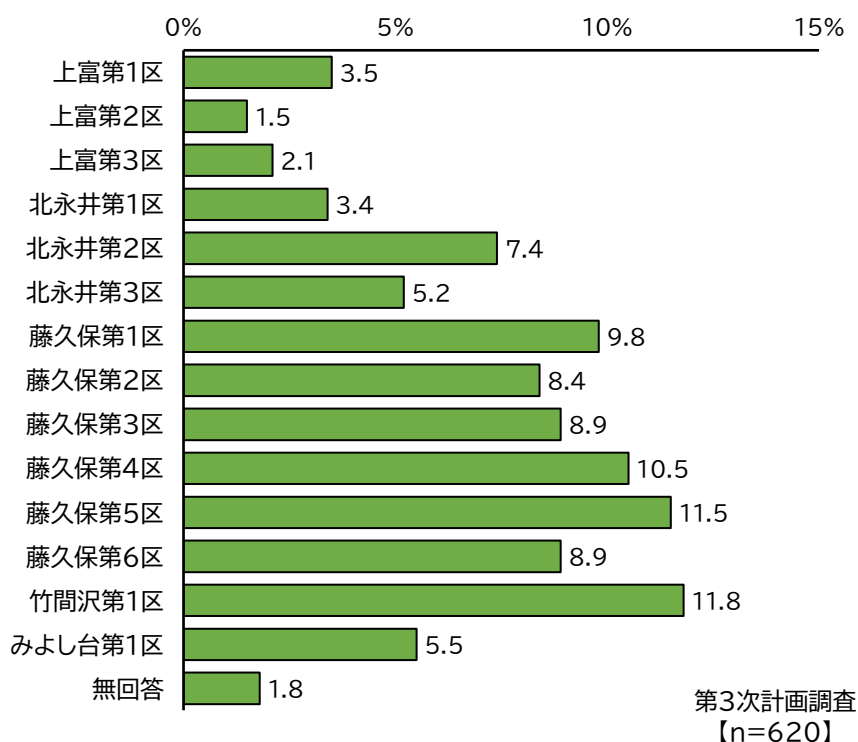
【クロス集計】

単位: %

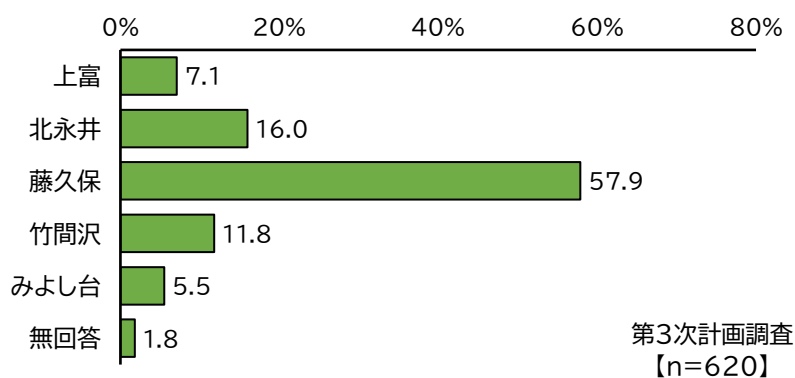
	件数	正規雇用	非正規雇用	自営業・自由業	専業主婦・主夫	学生	無職	その他	無回答
全体	620	24.7	20.3	8.4	13.4	2.4	28.5	2.1	0.2
性別									
男性	291	36.4	13.7	11.0	0.0	2.7	33.7	2.1	0.3
女性	329	14.3	26.1	6.1	25.2	2.1	24.0	2.1	0.0
年齢									
18～29歳	40	40.0	15.0	5.0	0.0	35.0	5.0	0.0	0.0
30～39歳	52	53.8	21.2	9.6	11.5	0.0	1.9	1.9	0.0
40～49歳	82	48.8	26.8	9.8	9.8	0.0	2.4	1.2	1.2
50～59歳	106	48.1	27.4	6.6	9.4	0.9	3.8	3.8	0.0
60～69歳	92	16.3	40.2	8.7	12.0	0.0	21.7	1.1	0.0
70～79歳	136	2.2	13.2	11.0	19.1	0.0	50.7	3.7	0.0
80歳以上	112	0.0	2.7	6.3	19.6	0.0	70.5	0.9	0.0
家族構成									
ひとり暮らし	76	18.4	14.5	11.8	3.9	0.0	50.0	1.3	0.0
夫婦のみ	168	14.3	19.0	8.3	21.4	0.0	34.5	2.4	0.0
親と子	312	31.1	23.4	5.8	11.9	4.2	21.2	2.2	0.3
祖父母と親と子	43	30.2	18.6	20.9	11.6	4.7	14.0	0.0	0.0
その他	16	31.3	12.5	6.3	6.3	0.0	37.5	6.3	0.0
地区									
上富地区	44	20.5	9.1	34.1	6.8	0.0	27.3	2.3	0.0
北永井地区	99	23.2	22.2	9.1	16.2	3.0	26.3	0.0	0.0
藤久保地区	359	25.6	21.7	6.1	13.1	2.5	28.1	2.5	0.3
竹間沢地区	73	17.8	21.9	6.8	13.7	2.7	32.9	4.1	0.0
みよし台地区	34	26.5	17.6	2.9	14.7	2.9	35.3	0.0	0.0

F5 あなたのお住まいの地区を教えてください。(1つに○)

- ・「竹間沢第1区」が11.8%で最も多く、次いで「藤久保第5区」が11.5%、「藤久保第4区」が10.5%となっています。
- ・5地区に再集計してみると、「藤久保」が57.9%で最も多く、次いで「北永井」が16.0%、「竹間沢」が11.8%となっています。

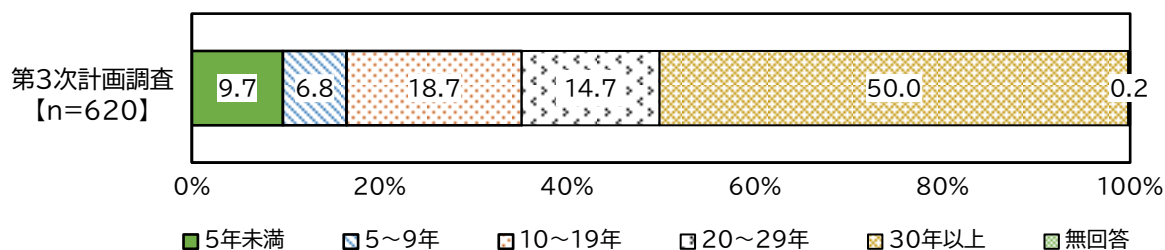


【5地区集計】



F6 あなたが三芳町にお住まいの年数をお答えください。(○は1つ)

・「30年以上」が50.0%で最も多く、次いで「10～19年」が18.7%、「20～29年」が14.7%となっています。



【クロス集計】

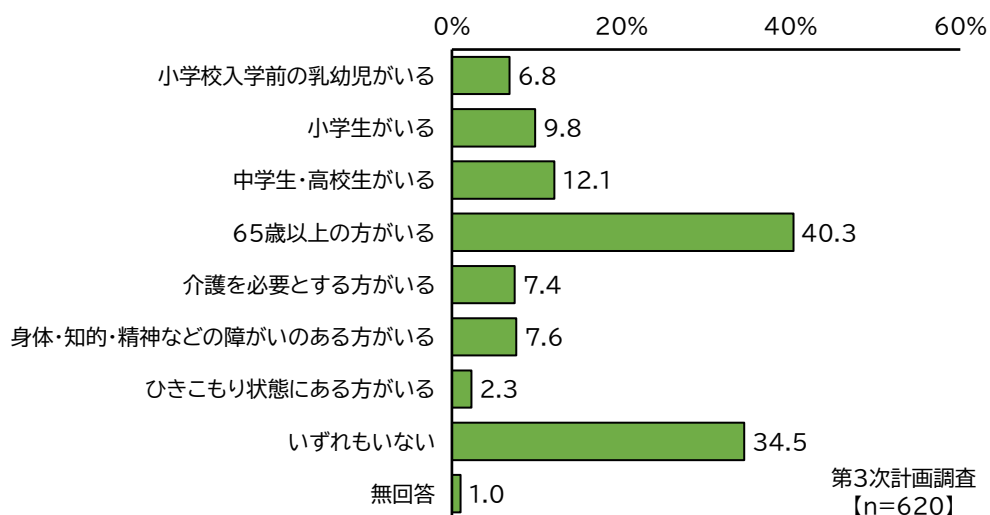
単位: %

		件数	5年未満	5～9年	10～19年	20～29年	30年以上	無回答
性別	全体	620	9.7	6.8	18.7	14.7	50.0	0.2
	男性	291	8.9	6.5	17.5	15.1	51.9	0.0
	女性	329	10.3	7.0	19.8	14.3	48.3	0.3
年齢	18～29歳	40	20.0	5.0	37.5	37.5	0.0	0.0
	30～39歳	52	44.2	19.2	9.6	5.8	21.2	0.0
	40～49歳	82	17.1	20.7	29.3	11.0	22.0	0.0
	50～59歳	106	2.8	5.7	30.2	27.4	33.0	0.9
	60～69歳	92	8.7	3.3	8.7	10.9	68.5	0.0
	70～79歳	136	2.2	2.2	17.6	10.3	67.6	0.0
	80歳以上	112	0.9	0.9	7.1	9.8	81.3	0.0
家族構成	ひとり暮らし	76	11.8	7.9	11.8	7.9	60.5	0.0
	夫婦のみ	168	8.3	3.0	13.7	13.7	60.7	0.6
	親と子	312	9.9	9.0	21.8	16.7	42.6	0.0
	祖父母と親と子	43	2.3	4.7	32.6	20.9	39.5	0.0
	その他	16	31.3	6.3	12.5	6.3	43.8	0.0
地区	上富地区	44	9.1	4.5	2.3	25.0	59.1	0.0
	北永井地区	99	5.1	8.1	15.2	17.2	54.5	0.0
	藤久保地区	359	8.9	7.0	21.2	12.0	51.0	0.0
	竹間沢地区	73	17.8	2.7	21.9	20.5	37.0	0.0
	みよし台地区	34	8.8	14.7	14.7	14.7	47.1	0.0

F7 あなたの家庭の状況について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

・「65歳以上の方がいる」が40.3%で最も多く、次いで「中学生・高校生がいる」が12.1%、「小学生がいる」が9.8%となっています。

また、「いずれもない」は34.5%となっています。



【クロス集計】

単位: %

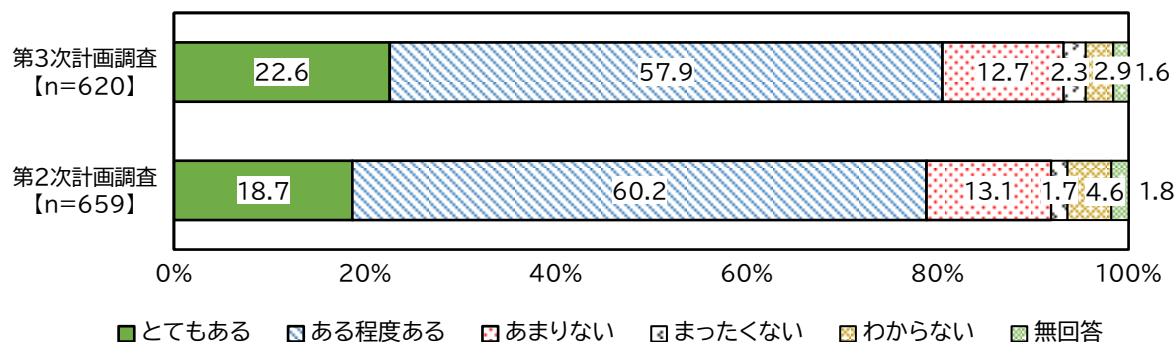
	件数	小学校入学 前の乳幼児 がいる	小学生が いる	中学生・高校 生がいる	65歳以上 の方がいる	介護を必要 とする方が いる	身体・知的・ 精神などの 障がいのある 方がいる	ひきこもり 状態にある 方がいる	いずれも いない	無回答
全体	620	6.8	9.8	12.1	40.3	7.4	7.6	2.3	34.5	1.0
性別										
男性	291	6.5	8.9	13.4	39.5	6.2	7.6	3.1	34.4	1.0
女性	329	7.0	10.6	10.9	41.0	8.5	7.6	1.5	34.7	0.9
年齢										
18～29歳	40	7.5	2.5	20.0	17.5	5.0	12.5	2.5	55.0	2.5
30～39歳	52	50.0	30.8	7.7	15.4	0.0	3.8	3.8	17.3	0.0
40～49歳	82	8.5	36.6	42.7	20.7	3.7	6.1	1.2	18.3	0.0
50～59歳	106	0.9	5.7	17.9	20.8	12.3	9.4	4.7	50.0	0.0
60～69歳	92	1.1	1.1	1.1	54.3	7.6	5.4	2.2	39.1	0.0
70～79歳	136	2.2	4.4	5.9	62.5	4.4	6.6	1.5	30.1	1.5
80歳以上	112	0.9	0.9	0.0	54.5	13.4	9.8	0.9	33.9	2.7
家族構成										
ひとり暮らし	76	0.0	0.0	0.0	6.6	3.9	6.6	1.3	84.2	2.6
夫婦のみ	168	1.8	1.8	1.2	58.3	4.2	3.6	0.6	35.7	1.2
親と子	312	10.9	14.7	18.6	33.0	7.1	9.0	3.5	26.0	0.3
祖父母と親と子	43	9.3	23.3	32.6	83.7	23.3	18.6	2.3	0.0	0.0
その他	16	6.3	12.5	6.3	31.3	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0
地区										
上富地区	44	9.1	6.8	15.9	50.0	11.4	11.4	4.5	25.0	0.0
北永井地区	99	3.0	12.1	18.2	47.5	7.1	8.1	3.0	26.3	1.0
藤久保地区	359	8.4	10.6	10.9	39.3	7.0	7.2	2.2	35.4	0.8
竹間沢地区	73	5.5	8.2	9.6	35.6	8.2	8.2	1.4	37.0	1.4
みよし台地区	34	0.0	5.9	8.8	29.4	5.9	2.9	0.0	50.0	2.9

2 地域とのつながりについて

問1 あなたは、今住んでいる地域に愛着がありますか。(1つに○)

※この調査票における「地域」は自治会から行政連絡区程度の範囲を想定しています。

・「ある程度ある」が 57.9%で最も多く、次いで「とてもある」が 22.6%、「あまりない」が 12.7%となっています。



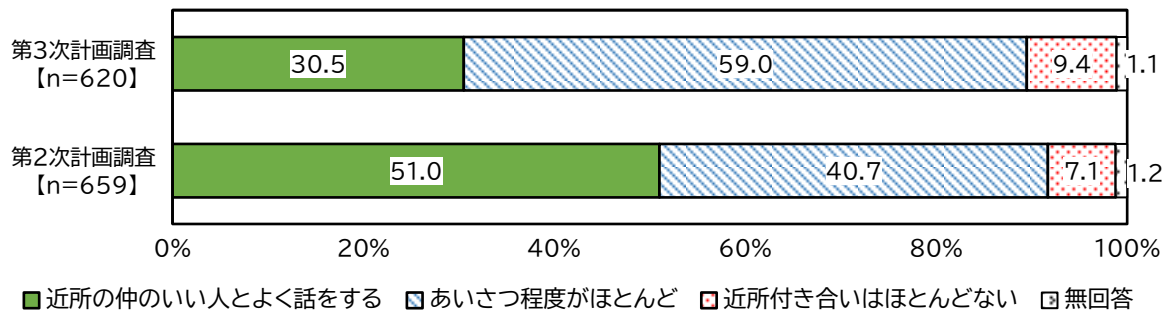
【クロス集計】

単位: %

		件数	とてもある	ある程度ある	あまりない	まったくない	わからない	無回答
全体		620	22.6	57.9	12.7	2.3	2.9	1.6
性別	男性	291	27.1	54.6	12.4	1.7	2.4	1.7
	女性	329	18.5	60.8	13.1	2.7	3.3	1.5
年齢	18～29歳	40	20.0	45.0	20.0	10.0	2.5	2.5
	30～39歳	52	15.4	59.6	13.5	9.6	1.9	0.0
	40～49歳	82	19.5	59.8	13.4	2.4	4.9	0.0
	50～59歳	106	22.6	54.7	16.0	0.9	4.7	0.9
	60～69歳	92	14.1	62.0	15.2	1.1	6.5	1.1
	70～79歳	136	19.9	66.9	8.8	0.0	0.7	3.7
	80歳以上	112	39.3	49.1	8.9	0.9	0.0	1.8
家族構成	ひとり暮らし	76	17.1	64.5	11.8	3.9	0.0	2.6
	夫婦のみ	168	23.8	61.3	10.1	0.6	3.0	1.2
	親と子	312	24.0	55.1	13.1	2.6	3.5	1.6
	祖父母と親と子	43	23.3	55.8	16.3	2.3	0.0	2.3
	その他	16	6.3	50.0	25.0	6.3	12.5	0.0
地区	上富地区	44	34.1	45.5	9.1	4.5	6.8	0.0
	北永井地区	99	19.2	60.6	15.2	2.0	2.0	1.0
	藤久保地区	359	22.3	59.6	11.7	1.9	2.2	2.2
	竹間沢地区	73	24.7	54.8	12.3	1.4	5.5	1.4
	みよし台地区	34	17.6	55.9	20.6	2.9	2.9	0.0

問2 あなたは、普段近所の人とどの程度付き合いがありますか。(最も近いもの1つに○)

・「あいさつ程度がほとんど」が 59.0%で最も多く、次いで「近所の仲のいい人とよく話をする」が 30.5%、「近所付き合いはほとんどない」が 9.4%となっています。



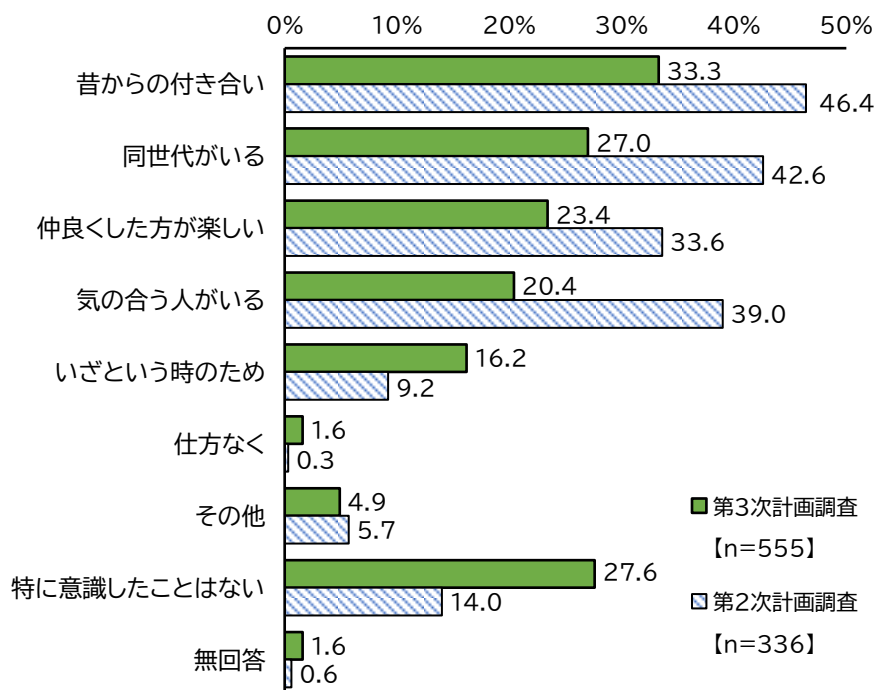
【クロス集計】

		単位：%				
		件数	近所の仲の いい人とよく 話をする	あいさつ 程度が ほとんど	近所付き合 いはほとん どない	無回答
全体		620	30.5	59.0	9.4	1.1
性別	男性	291	26.1	63.6	9.6	0.7
	女性	329	34.3	55.0	9.1	1.5
年齢	18～29歳	40	7.5	70.0	20.0	2.5
	30～39歳	52	23.1	59.6	17.3	0.0
	40～49歳	82	24.4	62.2	13.4	0.0
	50～59歳	106	22.6	65.1	11.3	0.9
	60～69歳	92	26.1	63.0	9.8	1.1
	70～79歳	136	39.7	53.7	4.4	2.2
	80歳以上	112	46.4	50.0	2.7	0.9
家族構成	ひとり暮らし	76	39.5	43.4	14.5	2.6
	夫婦のみ	168	35.1	60.1	4.2	0.6
	親と子	312	27.6	61.5	9.9	1.0
	祖父母と親と子	43	27.9	60.5	9.3	2.3
	その他	16	6.3	62.5	31.3	0.0
地区	上富地区	44	38.6	43.2	18.2	0.0
	北永井地区	99	37.4	55.6	5.1	2.0
	藤久保地区	359	27.9	63.5	7.5	1.1
	竹間沢地区	73	37.0	49.3	12.3	1.4
	みよし台地区	34	17.6	64.7	17.6	0.0

問2で「1」または「2」を選んだ方のみ

問2-1 近所付き合いがある理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

・「昔からの付き合い」が33.3%で最も多く、次いで「特に意識したことはない」が27.6%、「同世代がいる」が27.0%となっています。



【クロス集計】

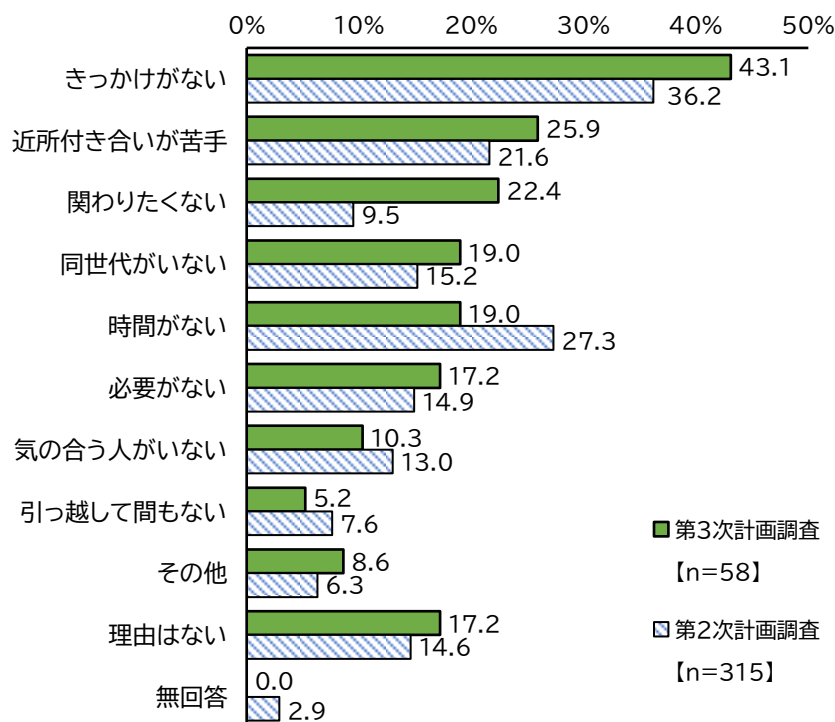
単位: %

	件数	昔からの付き合い	気の合う人がある	同世代がいる	仲良くした方が楽しい	いざという時のため	仕方なく	その他	特に意識したことはない	無回答
全体	555	33.3	20.4	27.0	23.4	16.2	1.6	4.9	27.6	1.6
性別										
男性	261	38.3	15.3	25.3	20.3	15.7	2.3	5.4	27.2	1.9
女性	294	28.9	24.8	28.6	26.2	16.7	1.0	4.4	27.9	1.4
年齢										
18～29歳	31	29.0	0.0	12.9	16.1	12.9	6.5	12.9	29.0	0.0
30～39歳	43	20.9	18.6	25.6	27.9	23.3	4.7	9.3	27.9	0.0
40～49歳	71	21.1	16.9	29.6	19.7	11.3	1.4	11.3	29.6	0.0
50～59歳	93	26.9	18.3	21.5	16.1	15.1	1.1	3.2	34.4	4.3
60～69歳	82	35.4	17.1	15.9	23.2	15.9	2.4	6.1	36.6	1.2
70～79歳	127	35.4	24.4	32.3	27.6	21.3	0.8	2.4	22.0	2.4
80歳以上	108	49.1	28.7	37.0	27.8	13.0	0.0	0.0	19.4	0.9
家族構成										
ひとり暮らし	63	41.3	30.2	23.8	25.4	14.3	0.0	3.2	27.0	0.0
夫婦のみ	160	33.1	23.1	30.6	26.3	17.5	1.3	3.1	30.0	1.3
親と子	278	29.9	17.6	26.6	23.0	16.5	1.8	6.8	26.6	1.8
祖父母と親と子	38	47.4	15.8	26.3	13.2	13.2	5.3	2.6	18.4	5.3
その他	11	27.3	9.1	0.0	18.2	18.2	0.0	0.0	45.5	0.0
地区										
上富地区	36	47.2	11.1	25.0	16.7	5.6	0.0	0.0	27.8	0.0
北永井地区	92	40.2	26.1	27.2	25.0	15.2	1.1	1.1	23.9	4.3
藤久保地区	328	29.6	20.1	27.1	22.0	17.4	1.8	5.5	29.9	0.9
竹間沢地区	63	33.3	22.2	27.0	28.6	12.7	3.2	9.5	25.4	1.6
みよし台地区	28	42.9	17.9	32.1	35.7	25.0	0.0	3.6	17.9	3.6

問2で「3」を選んだ方のみ

問2-2 あまり近所付き合いがない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

・「きっかけがない」が43.1%で最も多く、次いで「近所付き合いが苦手」が25.9%、「関わりたくない」が22.4%となっています。



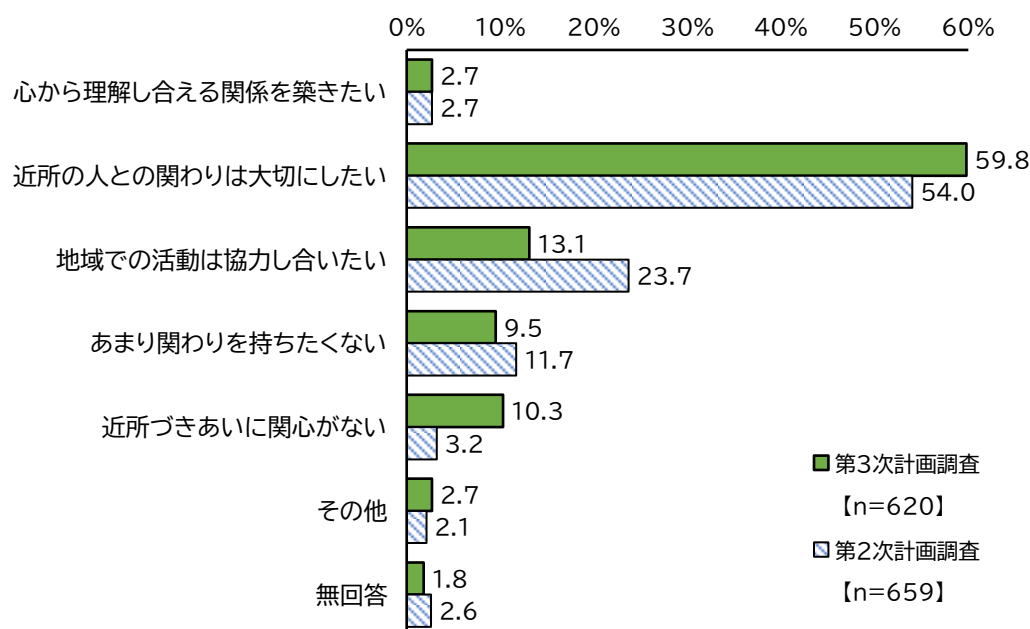
【クロス集計】

単位: %

	件数	引っ越して間もない	気の合う人がいない	同世代がいない	近所付き合いが苦手	きっかけがない	時間がない	必要がない	関わりたくない	その他	理由はない	無回答
全体	58	5.2	10.3	19.0	25.9	43.1	19.0	17.2	22.4	8.6	17.2	0.0
性別												
男性	28	3.6	10.7	14.3	25.0	46.4	10.7	21.4	10.7	3.6	21.4	0.0
女性	30	6.7	10.0	23.3	26.7	40.0	26.7	13.3	33.3	13.3	13.3	0.0
年齢												
18～29歳	8	0.0	0.0	12.5	12.5	25.0	12.5	25.0	12.5	12.5	62.5	0.0
30～39歳	9	11.1	11.1	33.3	55.6	88.9	44.4	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0
40～49歳	11	0.0	9.1	27.3	9.1	45.5	27.3	18.2	18.2	9.1	9.1	0.0
50～59歳	12	0.0	16.7	0.0	25.0	16.7	16.7	8.3	33.3	8.3	16.7	0.0
60～69歳	9	11.1	0.0	33.3	22.2	44.4	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0
70～79歳	6	16.7	16.7	0.0	33.3	50.0	16.7	33.3	33.3	0.0	16.7	0.0
80歳以上	3	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0
家族構成												
ひとり暮らし	11	0.0	9.1	9.1	27.3	36.4	0.0	18.2	36.4	18.2	18.2	0.0
夫婦のみ	7	14.3	14.3	0.0	42.9	28.6	28.6	14.3	42.9	0.0	14.3	0.0
親と子	31	6.5	3.2	22.6	16.1	48.4	19.4	16.1	19.4	6.5	16.1	0.0
祖父母と親と子	4	0.0	50.0	50.0	50.0	75.0	50.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0
その他	5	0.0	20.0	20.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0
地区												
上富地区	8	0.0	37.5	37.5	12.5	62.5	37.5	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0
北永井地区	5	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0
藤久保地区	27	3.7	3.7	22.2	33.3	48.1	18.5	7.4	29.6	7.4	14.8	0.0
竹間沢地区	9	11.1	11.1	0.0	11.1	22.2	11.1	11.1	0.0	11.1	22.2	0.0
みよし台地区	6	0.0	16.7	0.0	50.0	16.7	16.7	16.7	33.3	16.7	33.3	0.0

問3 あなたは、今後、近所の人との関わりをどのようにしたいですか。(最も近いもの1つに○)

・「近所の人との関わりは大切にしたい」が 59.8%で最も多く、次いで「地域での活動は協力し合いたい」が 13.1%、「近所づきあいに関心がない」が 10.3%となっています。



【クロス集計】

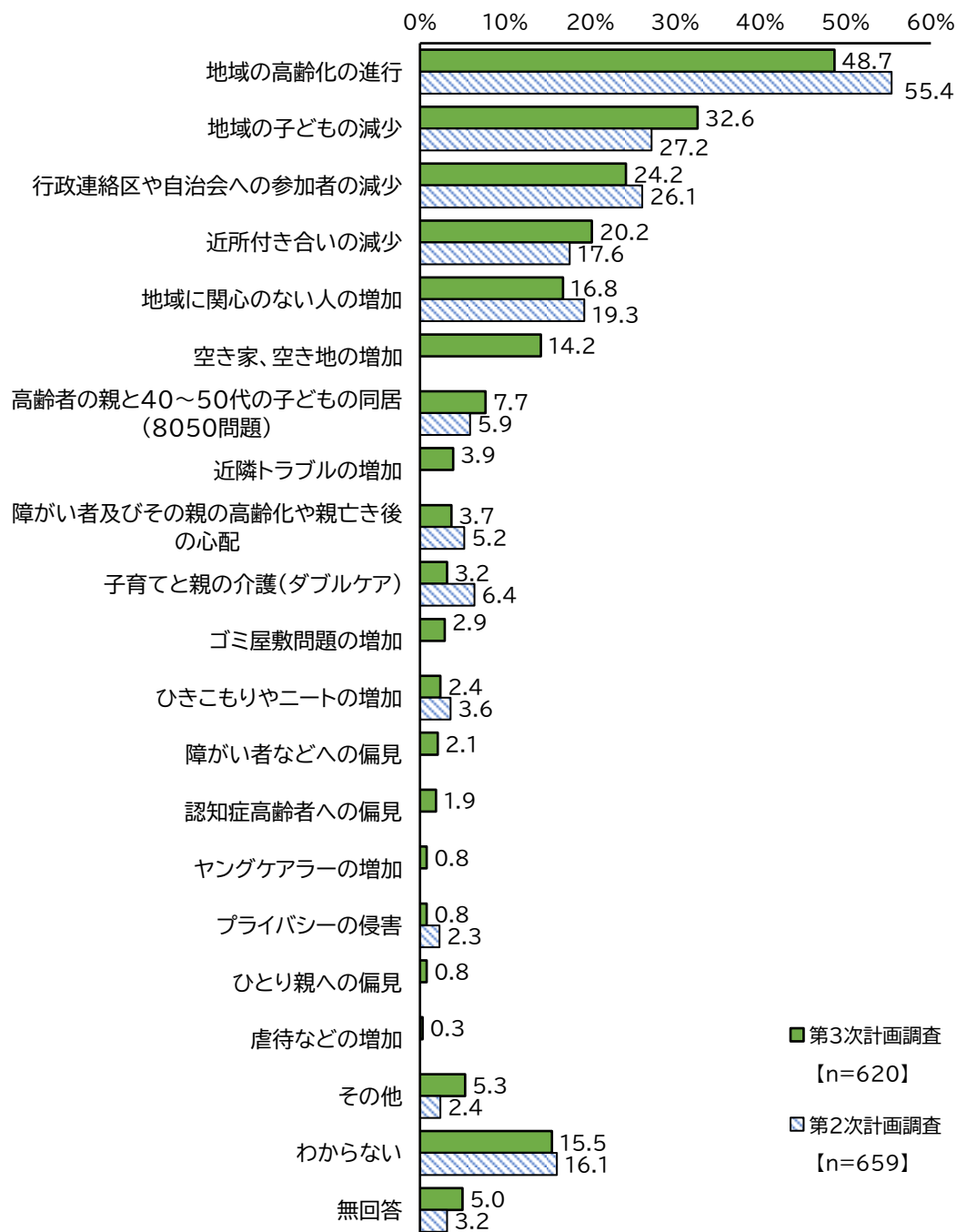
単位: %

	件数	心から理解し合える関係を築きたい	近所の人との関わりは大切にしたい	地域での活動は協力し合いたい	あまり関わりを持ちたくない	近所づきあいに関心がない	その他	無回答
全体	620	2.7	59.8	13.1	9.5	10.3	2.7	1.8
性別								
男性	291	3.4	58.4	14.1	8.2	12.4	2.1	1.4
女性	329	2.1	61.1	12.2	10.6	8.5	3.3	2.1
年齢								
18～29歳	40	2.5	57.5	10.0	7.5	17.5	2.5	2.5
30～39歳	52	0.0	67.3	11.5	11.5	3.8	3.8	1.9
40～49歳	82	1.2	54.9	17.1	7.3	14.6	3.7	1.2
50～59歳	106	0.0	54.7	17.0	10.4	12.3	4.7	0.9
60～69歳	92	3.3	55.4	13.0	8.7	17.4	1.1	1.1
70～79歳	136	1.5	66.2	11.8	11.0	6.6	0.0	2.9
80歳以上	112	8.9	61.6	9.8	8.9	4.5	4.5	1.8
家族構成								
ひとり暮らし	76	6.6	57.9	6.6	3.9	21.1	1.3	2.6
夫婦のみ	168	2.4	58.3	17.3	12.5	6.5	1.2	1.8
親と子	312	1.9	61.5	13.5	8.7	8.7	4.2	1.6
祖父母と親と子	43	4.7	58.1	9.3	9.3	16.3	0.0	2.3
その他	16	0.0	56.3	0.0	18.8	18.8	6.3	0.0
地区								
上富地区	44	0.0	59.1	13.6	9.1	18.2	0.0	0.0
北永井地区	99	2.0	63.6	10.1	7.1	8.1	4.0	5.1
藤久保地区	359	3.1	59.6	12.8	9.7	10.3	3.1	1.4
竹間沢地区	73	5.5	58.9	17.8	9.6	4.1	2.7	1.4
みよし台地区	34	0.0	58.8	14.7	11.8	14.7	0.0	0.0

3 暮らしの中の困りごとについて

問4 あなたの住んでいる地域の課題と思われることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

・「地域の高齢化の進行」が48.7%で最も多く、次いで「地域の子どもの減少」が32.6%、「行政連絡区や自治会への参加者の減少」が24.2%となっています。



【クロス集計】

単位: %

		件数	近所付き合いの減少	行政連絡区 や自治会への参加者の減少	地域の子どもの減少	虐待などの増加	ヤングケアラーの増加	近隣トラブルの増加	ゴミ屋敷問題の増加
全体		620	20.2	24.2	32.6	0.3	0.8	3.9	2.9
性別	男性	291	21.3	25.1	30.2	0.7	1.4	6.2	2.4
	女性	329	19.1	23.4	34.7	0.0	0.3	1.8	3.3
年齢	18～29歳	40	2.5	10.0	25.0	2.5	5.0	5.0	2.5
	30～39歳	52	9.6	13.5	34.6	0.0	0.0	5.8	7.7
	40～49歳	82	11.0	17.1	36.6	0.0	0.0	9.8	3.7
	50～59歳	106	19.8	21.7	28.3	0.0	1.9	5.7	2.8
	60～69歳	92	23.9	25.0	32.6	0.0	1.1	2.2	1.1
	70～79歳	136	28.7	32.4	35.3	0.0	0.0	1.5	1.5
	80歳以上	112	25.0	31.3	32.1	0.9	0.0	0.9	3.6
家族構成	ひとり暮らし	76	23.7	23.7	25.0	1.3	1.3	5.3	1.3
	夫婦のみ	168	24.4	27.4	29.8	0.0	0.6	1.2	1.2
	親と子	312	17.9	24.4	34.0	0.3	1.0	4.8	3.5
	祖父母と親と子	43	11.6	16.3	48.8	0.0	0.0	4.7	7.0
	その他	16	25.0	12.5	31.3	0.0	0.0	6.3	6.3
地区	上富地区	44	18.2	22.7	56.8	0.0	0.0	6.8	4.5
	北永井地区	99	12.1	29.3	34.3	0.0	0.0	3.0	3.0
	藤久保地区	359	21.2	22.0	28.1	0.6	1.4	3.9	2.2
	竹間沢地区	73	30.1	26.0	35.6	0.0	0.0	4.1	6.8
	みよし台地区	34	17.6	38.2	44.1	0.0	0.0	2.9	0.0

単位: %

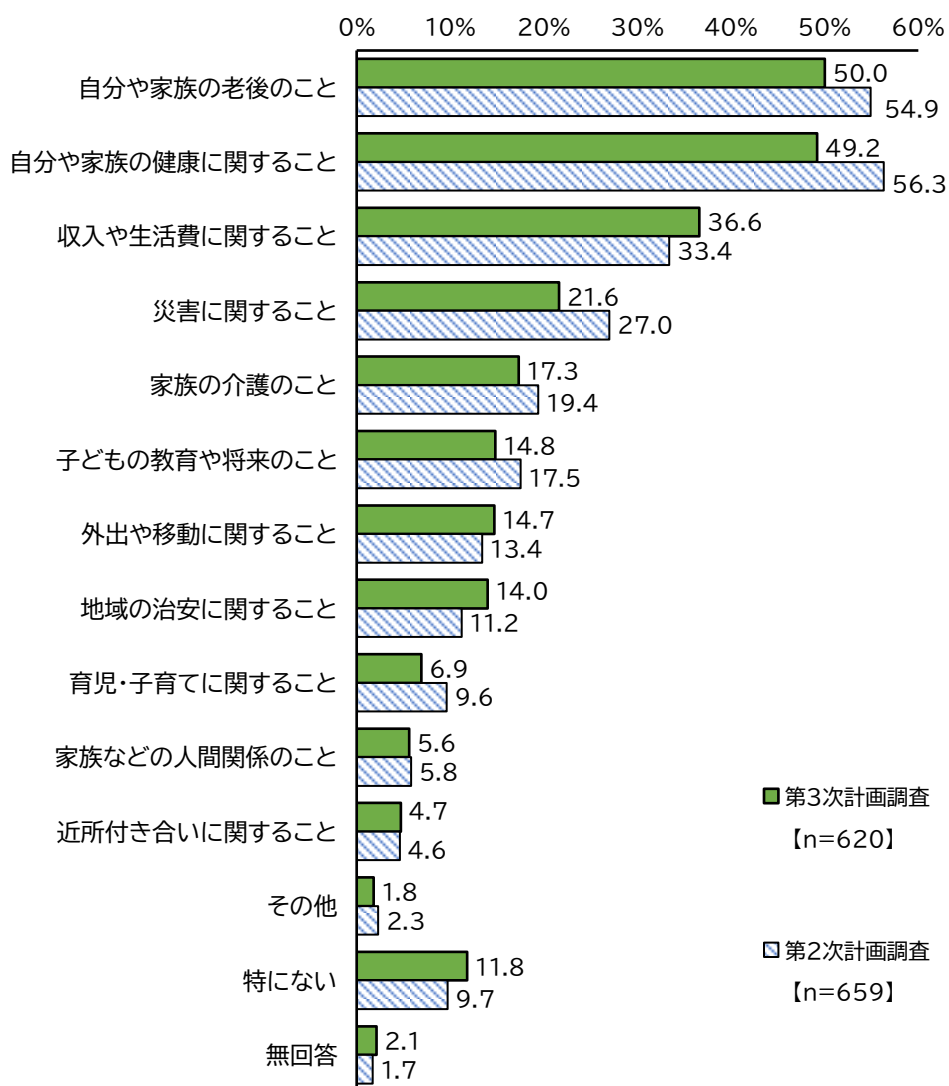
		件数	空き家、空き地の増加	地域の高齢化の進行	地域に関心のない人の増加	プライバシーの侵害	ひきこもりやニートの増加	ひとり親への偏見	認知症高齢者への偏見
全体		620	14.2	48.7	16.8	0.8	2.4	0.8	1.9
性別	男性	291	16.2	48.1	16.2	0.7	3.1	1.0	1.7
	女性	329	12.5	49.2	17.3	0.9	1.8	0.6	2.1
年齢	18～29歳	40	5.0	20.0	10.0	0.0	2.5	2.5	0.0
	30～39歳	52	21.2	44.2	15.4	3.8	5.8	3.8	3.8
	40～49歳	82	7.3	43.9	14.6	0.0	0.0	0.0	1.2
	50～59歳	106	15.1	46.2	17.9	0.9	1.9	0.9	2.8
	60～69歳	92	17.4	53.3	13.0	1.1	5.4	0.0	1.1
	70～79歳	136	14.7	55.9	21.3	0.0	2.2	0.7	2.2
	80歳以上	112	15.2	54.5	17.9	0.9	0.9	0.0	1.8
家族構成	ひとり暮らし	76	15.8	51.3	13.2	0.0	1.3	1.3	0.0
	夫婦のみ	168	17.3	61.3	19.0	1.2	3.0	0.0	2.4
	親と子	312	11.9	43.6	17.9	1.0	2.6	1.0	1.9
	祖父母と親と子	43	16.3	41.9	9.3	0.0	2.3	0.0	0.0
	その他	16	12.5	18.8	6.3	0.0	0.0	6.3	12.5
地区	上富地区	44	13.6	38.6	9.1	0.0	0.0	0.0	6.8
	北永井地区	99	18.2	51.5	15.2	2.0	5.1	0.0	1.0
	藤久保地区	359	16.2	51.5	17.0	0.6	2.2	0.8	1.4
	竹間沢地区	73	5.5	38.4	26.0	1.4	1.4	2.7	4.1
	みよし台地区	34	2.9	44.1	11.8	0.0	2.9	0.0	0.0

単位: %

		件数	障がい者などへの偏見	障がい者及びその親の高齢化や親亡き後の心配	子育てと親の介護(ダブルケア)	高齢者の親と40～50代の子ども同居(8050問題)	その他	わからない	無回答
全体		620	2.1	3.7	3.2	7.7	5.3	15.5	5.0
性別	男性	291	2.1	2.4	2.4	5.2	5.5	16.8	5.2
	女性	329	2.1	4.9	4.0	10.0	5.2	14.3	4.9
年齢	18～29歳	40	0.0	0.0	2.5	0.0	7.5	37.5	5.0
	30～39歳	52	1.9	1.9	1.9	1.9	7.7	26.9	0.0
	40～49歳	82	2.4	3.7	4.9	7.3	8.5	18.3	0.0
	50～59歳	106	5.7	9.4	7.5	11.3	3.8	21.7	1.9
	60～69歳	92	2.2	2.2	2.2	5.4	7.6	13.0	3.3
	70～79歳	136	1.5	3.7	2.2	10.3	3.7	7.4	8.1
	80歳以上	112	0.0	1.8	0.9	8.9	2.7	6.3	11.6
家族構成	ひとり暮らし	76	1.3	0.0	0.0	5.3	2.6	21.1	9.2
	夫婦のみ	168	0.6	2.4	2.4	4.2	6.0	10.1	6.0
	親と子	312	2.6	5.8	4.2	10.3	6.1	17.3	3.5
	祖父母と親と子	43	2.3	2.3	4.7	9.3	2.3	14.0	4.7
	その他	16	12.5	0.0	6.3	0.0	6.3	18.8	0.0
地区	上富地区	44	4.5	6.8	0.0	9.1	4.5	13.6	0.0
	北永井地区	99	1.0	5.1	1.0	6.1	6.1	11.1	5.1
	藤久保地区	359	1.4	3.1	3.6	7.2	4.7	15.0	5.3
	竹間沢地区	73	6.8	4.1	6.8	11.0	4.1	20.5	6.8
	みよし台地区	34	0.0	2.9	0.0	11.8	14.7	17.6	5.9

問5 あなたは、毎日の暮らしの中で、次のどのようなことに悩みや不安を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

・「自分や家族の老後のこと」が 50.0%で最も多く、次いで「自分や家族の健康に関すること」が 49.2%、「収入や生活費に関すること」が 36.6%となっています。



【クロス集計】

単位: %

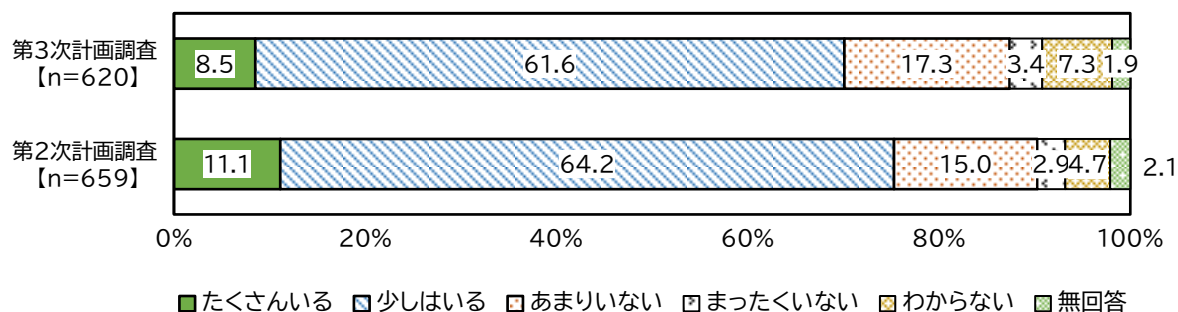
		件数	自分や家族の健康に関すること	自分や家族の老後のこと	育児・子育てに関すること	子どもの教育や将来のこと	家族の介護のこと	収入や生活費に関すること	家族などの人間関係のこと
全体		620	49.2	50.0	6.9	14.8	17.3	36.6	5.6
性別	男性	291	54.0	51.9	6.2	14.4	17.2	38.1	4.8
	女性	329	45.0	48.3	7.6	15.2	17.3	35.3	6.4
年齢	18～29歳	40	17.5	32.5	0.0	5.0	7.5	45.0	7.5
	30～39歳	52	50.0	40.4	40.4	51.9	15.4	69.2	7.7
	40～49歳	82	41.5	52.4	19.5	39.0	22.0	51.2	9.8
	50～59歳	106	49.1	62.3	4.7	17.0	21.7	41.5	5.7
	60～69歳	92	60.9	64.1	1.1	5.4	18.5	37.0	1.1
	70～79歳	136	51.5	45.6	0.0	4.4	9.6	25.7	2.9
	80歳以上	112	53.6	41.1	0.0	1.8	22.3	16.1	8.0
家族構成	ひとり暮らし	76	43.4	40.8	0.0	0.0	7.9	23.7	1.3
	夫婦のみ	168	61.3	57.7	3.0	4.2	21.4	33.3	3.0
	親と子	312	47.1	50.0	10.3	22.8	15.4	41.3	7.7
	祖父母と親と子	43	37.2	39.5	14.0	30.2	30.2	41.9	11.6
	その他	16	37.5	43.8	0.0	6.3	25.0	37.5	0.0
地区	上富地区	44	50.0	36.4	9.1	20.5	29.5	40.9	6.8
	北永井地区	99	39.4	49.5	4.0	14.1	16.2	45.5	5.1
	藤久保地区	359	51.8	51.8	8.4	15.6	15.9	34.5	4.7
	竹間沢地区	73	49.3	53.4	5.5	13.7	13.7	32.9	11.0
	みよし台地区	34	52.9	38.2	2.9	8.8	26.5	38.2	2.9

単位: %

		件数	近所付き合いに関すること	地域の治安に関すること	外出や移動に関すること	災害に関すること	その他	特にない	無回答
全体		620	4.7	14.0	14.7	21.6	1.8	11.8	2.1
性別	男性	291	5.2	13.4	9.6	20.3	2.4	11.0	1.4
	女性	329	4.3	14.6	19.1	22.8	1.2	12.5	2.7
年齢	18～29歳	40	0.0	5.0	15.0	20.0	0.0	15.0	2.5
	30～39歳	52	5.8	11.5	11.5	17.3	5.8	3.8	0.0
	40～49歳	82	7.3	12.2	7.3	19.5	2.4	11.0	0.0
	50～59歳	106	3.8	17.0	5.7	26.4	1.9	10.4	0.9
	60～69歳	92	6.5	14.1	12.0	22.8	1.1	7.6	1.1
	70～79歳	136	3.7	14.7	19.9	22.1	0.7	17.6	3.7
	80歳以上	112	4.5	16.1	25.9	19.6	1.8	12.5	4.5
家族構成	ひとり暮らし	76	3.9	13.2	18.4	30.3	1.3	15.8	3.9
	夫婦のみ	168	6.5	17.3	22.0	26.2	1.2	10.7	3.6
	親と子	312	4.5	14.7	10.6	18.6	2.2	10.3	1.0
	祖父母と親と子	43	2.3	4.7	16.3	11.6	0.0	9.3	2.3
	その他	16	0.0	0.0	0.0	25.0	6.3	25.0	0.0
地区	上富地区	44	2.3	4.5	18.2	11.4	2.3	9.1	0.0
	北永井地区	99	4.0	15.2	23.2	20.2	1.0	16.2	3.0
	藤久保地区	359	4.7	14.8	11.1	24.2	1.4	10.6	2.2
	竹間沢地区	73	8.2	16.4	17.8	21.9	2.7	11.0	2.7
	みよし台地区	34	2.9	11.8	17.6	14.7	5.9	14.7	0.0

問6 あなたの身近に悩みや不安を受け止め、耳を傾けてくれる人はいますか。(1つに○)

・「少しはいる」が61.6%で最も多く、次いで「あまりいない」が17.3%、「たくさんいる」が8.5%となっています。



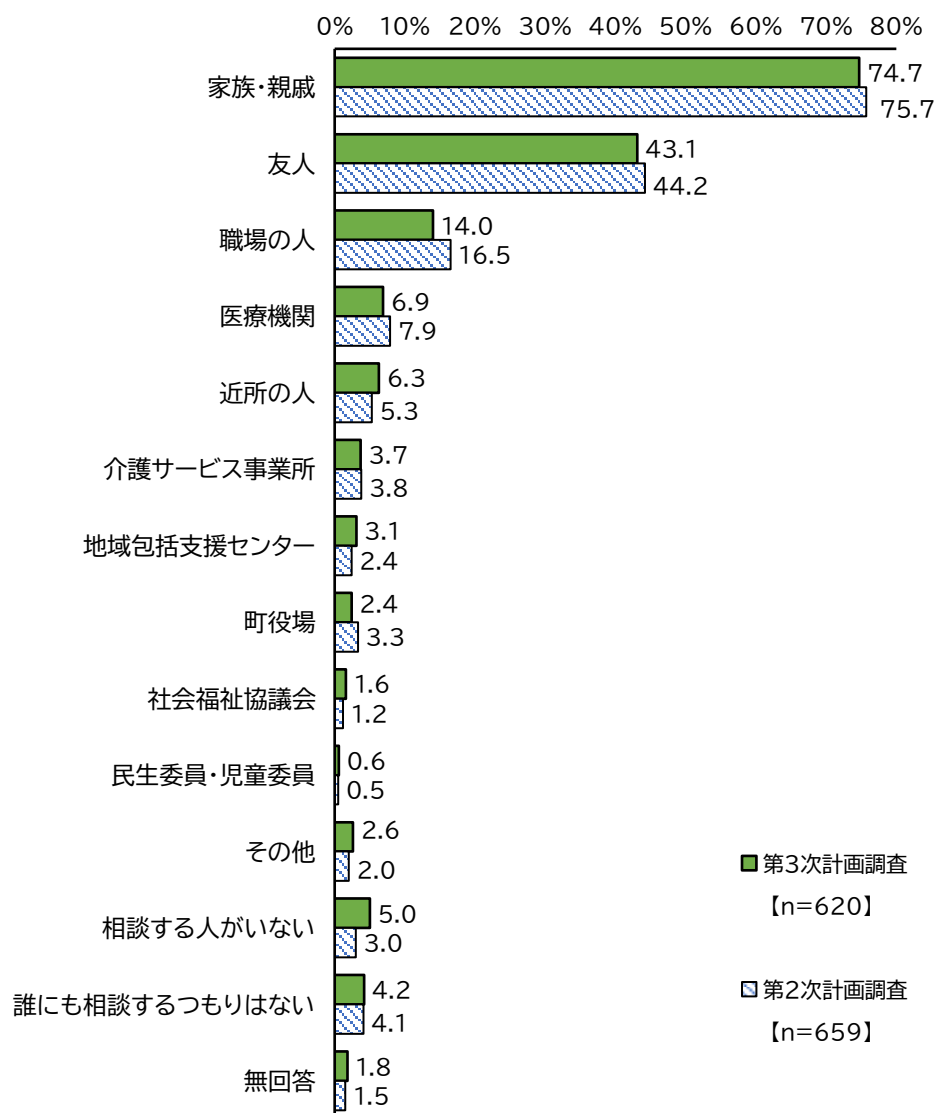
【クロス集計】

単位: %

		件数	たくさんいる	少しはいる	あまりいない	まったくいない	わからない	無回答
性別	全体	620	8.5	61.6	17.3	3.4	7.3	1.9
	男性	291	6.2	60.1	21.0	4.1	6.9	1.7
	女性	329	10.6	62.9	14.0	2.7	7.6	2.1
年齢	18～29歳	40	20.0	60.0	15.0	0.0	2.5	2.5
	30～39歳	52	15.4	65.4	15.4	1.9	1.9	0.0
	40～49歳	82	11.0	65.9	12.2	3.7	6.1	1.2
	50～59歳	106	5.7	58.5	26.4	3.8	4.7	0.9
	60～69歳	92	1.1	65.2	18.5	4.3	9.8	1.1
	70～79歳	136	5.9	64.0	16.9	2.9	8.1	2.2
	80歳以上	112	11.6	54.5	13.4	4.5	11.6	4.5
家族構成	ひとり暮らし	76	9.2	64.5	11.8	5.3	6.6	2.6
	夫婦のみ	168	4.8	62.5	22.0	3.0	6.0	1.8
	親と子	312	9.0	61.9	16.0	3.5	7.7	1.9
	祖父母と親と子	43	18.6	58.1	16.3	2.3	2.3	2.3
	その他	16	6.3	50.0	25.0	0.0	18.8	0.0
地区	上富地区	44	11.4	56.8	13.6	0.0	15.9	2.3
	北永井地区	99	9.1	64.6	12.1	5.1	7.1	2.0
	藤久保地区	359	8.1	61.8	18.4	3.3	6.1	2.2
	竹間沢地区	73	12.3	56.2	21.9	1.4	6.8	1.4
	みよし台地区	34	2.9	61.8	17.6	5.9	11.8	0.0

問7 現在、悩みや不安をどこに(だれに)相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

・「家族・親戚」が74.7%で最も多く、次いで「友人」が43.1%、「職場の人」が14.0%となっています。



【クロス集計】

単位: %

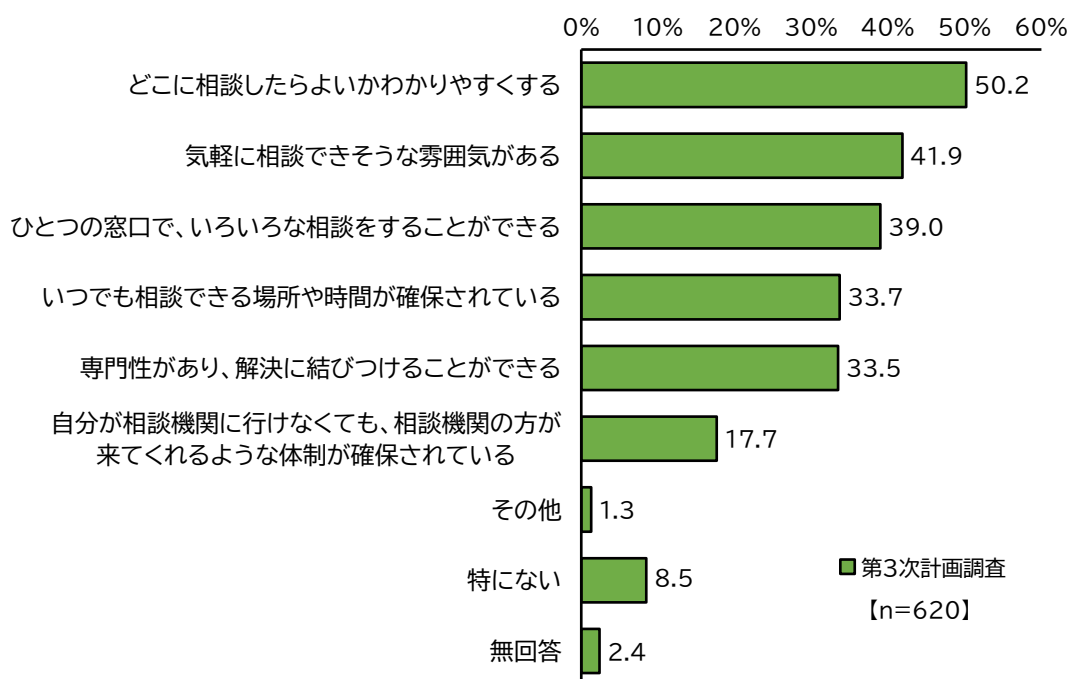
		件数	家族・親戚	友人	職場の人	近所の人	民生委員・児童委員	医療機関	介護サービス事業所
全体		620	74.7	43.1	14.0	6.3	0.6	6.9	3.7
性別	男性	291	73.5	31.6	13.7	3.8	0.3	7.6	3.1
	女性	329	75.7	53.2	14.3	8.5	0.9	6.4	4.3
年齢	18～29歳	40	75.0	65.0	20.0	5.0	0.0	5.0	0.0
	30～39歳	52	82.7	73.1	28.8	11.5	0.0	5.8	0.0
	40～49歳	82	73.2	53.7	30.5	4.9	0.0	3.7	1.2
	50～59歳	106	77.4	40.6	22.6	3.8	0.9	5.7	2.8
	60～69歳	92	72.8	38.0	12.0	1.1	0.0	3.3	5.4
	70～79歳	136	75.0	39.0	2.9	9.6	0.7	8.1	2.2
	80歳以上	112	70.5	25.0	0.0	8.0	1.8	13.4	9.8
家族構成	ひとり暮らし	76	56.6	50.0	9.2	9.2	2.6	10.5	3.9
	夫婦のみ	168	82.7	36.3	8.9	7.1	0.6	7.7	4.8
	親と子	312	76.0	43.9	17.9	5.8	0.3	5.1	3.2
	祖父母と親と子	43	72.1	48.8	16.3	2.3	0.0	11.6	2.3
	その他	16	62.5	56.3	12.5	6.3	0.0	6.3	6.3
地区	上富地区	44	79.5	36.4	6.8	9.1	0.0	4.5	0.0
	北永井地区	99	72.7	41.4	18.2	8.1	0.0	5.1	4.0
	藤久保地区	359	74.7	44.0	15.0	5.8	1.1	8.9	4.2
	竹間沢地区	73	82.2	46.6	9.6	4.1	0.0	5.5	5.5
	みよし台地区	34	58.8	41.2	11.8	8.8	0.0	0.0	0.0

単位: %

		件数	町役場	社会福祉協議会	地域包括支援センター	その他	相談する人がいない	誰にも相談するつもりはない	無回答
全体		620	2.4	1.6	3.1	2.6	5.0	4.2	1.8
性別	男性	291	1.7	1.7	1.7	1.7	6.5	4.5	1.4
	女性	329	3.0	1.5	4.3	3.3	3.6	4.0	2.1
年齢	18～29歳	40	2.5	0.0	0.0	7.5	0.0	7.5	0.0
	30～39歳	52	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	3.8	0.0
	40～49歳	82	1.2	0.0	2.4	2.4	9.8	6.1	0.0
	50～59歳	106	3.8	4.7	6.6	2.8	6.6	1.9	0.0
	60～69歳	92	0.0	1.1	0.0	0.0	6.5	6.5	1.1
	70～79歳	136	4.4	0.7	2.9	4.4	3.7	2.9	1.5
	80歳以上	112	2.7	2.7	5.4	1.8	3.6	3.6	7.1
家族構成	ひとり暮らし	76	2.6	3.9	3.9	3.9	7.9	7.9	1.3
	夫婦のみ	168	0.6	1.2	1.8	2.4	1.8	2.4	1.2
	親と子	312	3.2	1.6	3.5	2.2	5.4	4.2	2.2
	祖父母と親と子	43	4.7	0.0	4.7	4.7	4.7	4.7	0.0
	その他	16	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	0.0	6.3
地区	上富地区	44	6.8	4.5	6.8	2.3	2.3	6.8	2.3
	北永井地区	99	4.0	0.0	4.0	3.0	5.1	4.0	3.0
	藤久保地区	359	1.7	2.2	2.8	2.2	5.0	3.9	1.4
	竹間沢地区	73	2.7	0.0	2.7	0.0	2.7	1.4	1.4
	みよし台地区	34	0.0	0.0	0.0	11.8	8.8	8.8	2.9

問8 今後、様々な相談をすることになったとき、相談先にはどんなことを求めますか。
(あてはまるものすべてに○)

・「どこに相談したらよいかわかりやすくする」が50.2%で最も多く、次いで「気軽に相談できそうな雰囲気がある」が41.9%、「ひとつの窓口で、いろいろな相談をすることができる」が39.0%となっています。



【クロス集計】

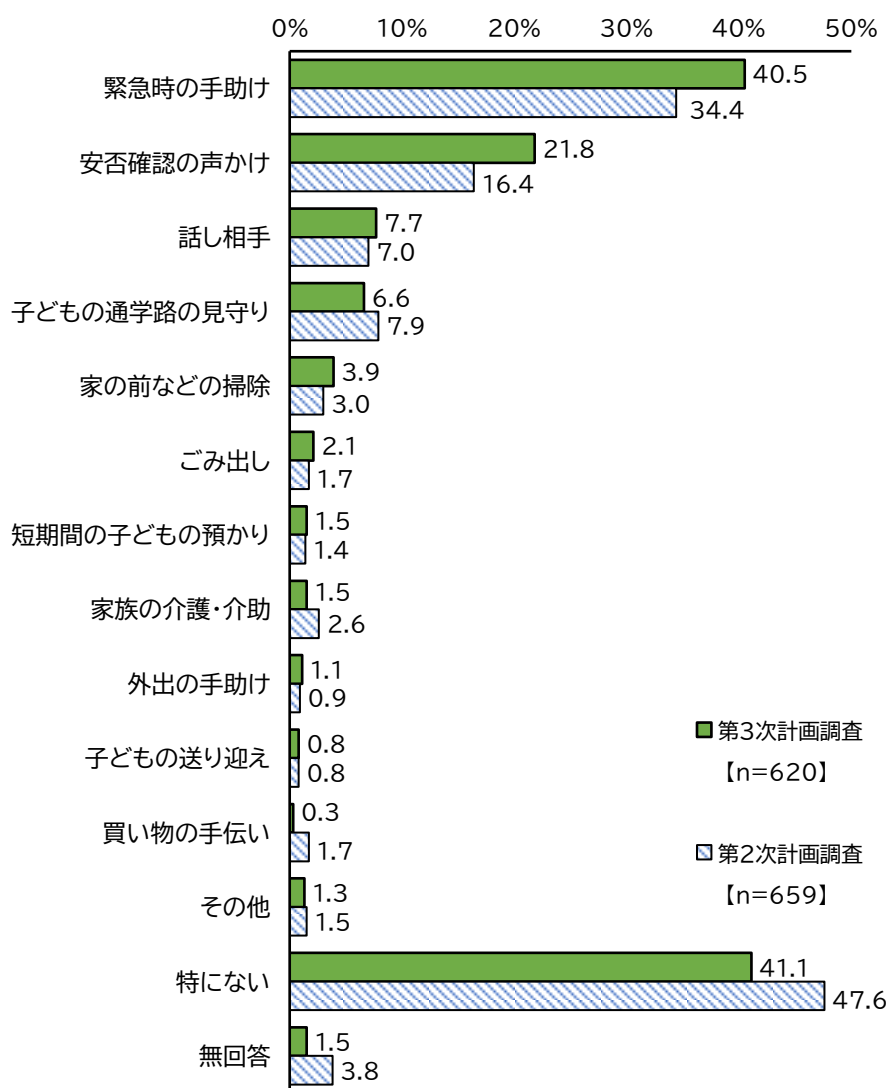
単位: %

	件数	どこに相談したらよいかわかりやすくする	いつでも相談できる場所や時間が確保されている	自分が相談機関に行けなくても、相談機関の方が来てくれるような体制が確保されている	気軽に相談できそうな雰囲気がある	ひとつの窓口で、いろいろな相談をすることができる	専門性があり、解決に結びつけることができる	その他	特にない	無回答
全体	620	50.2	33.7	17.7	41.9	39.0	33.5	1.3	8.5	2.4
性別										
男性	291	50.5	33.7	14.4	41.9	39.2	29.2	0.7	9.6	2.4
女性	329	49.8	33.7	20.7	41.9	38.9	37.4	1.8	7.6	2.4
年齢										
18～29歳	40	47.5	47.5	7.5	50.0	22.5	32.5	7.5	12.5	0.0
30～39歳	52	44.2	42.3	9.6	59.6	26.9	38.5	0.0	5.8	0.0
40～49歳	82	48.8	34.1	6.1	56.1	26.8	42.7	1.2	4.9	0.0
50～59歳	106	57.5	35.8	16.0	53.8	46.2	41.5	2.8	5.7	0.0
60～69歳	92	53.3	39.1	14.1	39.1	41.3	35.9	0.0	12.0	3.3
70～79歳	136	50.7	31.6	25.7	33.8	48.5	30.1	0.7	8.1	2.2
80歳以上	112	44.6	20.5	28.6	21.4	39.3	19.6	0.0	11.6	8.0
家族構成										
ひとり暮らし	76	48.7	30.3	17.1	26.3	36.8	26.3	1.3	9.2	3.9
夫婦のみ	168	50.0	34.5	29.2	38.1	44.6	29.8	0.6	8.3	3.6
親と子	312	51.3	35.3	14.1	47.1	35.6	37.5	1.9	8.0	1.0
祖父母と親と子	43	48.8	30.2	4.7	53.5	44.2	30.2	0.0	9.3	2.3
その他	16	43.8	31.3	12.5	37.5	43.8	43.8	0.0	12.5	0.0
地区										
上富地区	44	47.7	34.1	6.8	38.6	34.1	18.2	0.0	13.6	0.0
北永井地区	99	46.5	30.3	18.2	40.4	37.4	28.3	1.0	5.1	4.0
藤久保地区	359	52.1	32.9	17.5	42.9	40.1	35.7	1.4	7.0	2.8
竹間沢地区	73	52.1	41.1	27.4	46.6	35.6	38.4	2.7	16.4	0.0
みよし台地区	34	41.2	35.3	11.8	38.2	50.0	38.2	0.0	8.8	0.0

問9 あなたが近所の人にしてもらいたいことはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

・「緊急時の手助け」が 40.5%で最も多く、次いで「安否確認の声かけ」が 21.8%、「話し相手」が 7.7%となっています。

また、「特にない」は 41.1%となっています。



【クロス集計】

単位: %

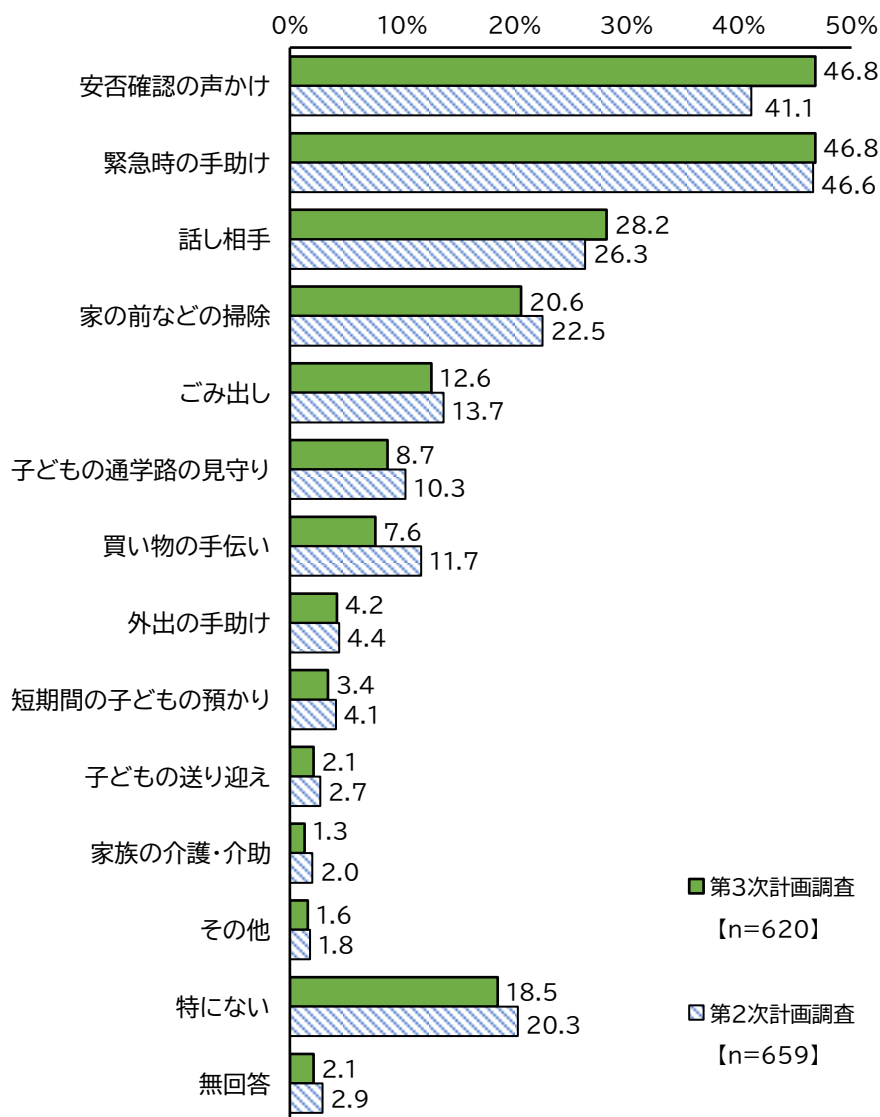
		件数	安否確認の 声かけ	話し相手	買い物の 手伝い	ごみ出し	外出の 手助け	家の前など の掃除	短期間の子 どもの預かり
性別	全体	620	21.8	7.7	0.3	2.1	1.1	3.9	1.5
	男性	291	23.4	7.9	0.3	3.4	1.7	5.8	0.0
	女性	329	20.4	7.6	0.3	0.9	0.6	2.1	2.7
年齢	18～29歳	40	10.0	7.5	0.0	2.5	0.0	2.5	5.0
	30～39歳	52	23.1	11.5	0.0	3.8	1.9	7.7	9.6
	40～49歳	82	19.5	1.2	0.0	3.7	1.2	2.4	1.2
	50～59歳	106	21.7	3.8	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0
	60～69歳	92	17.4	6.5	0.0	2.2	1.1	3.3	1.1
	70～79歳	136	25.0	8.8	0.0	0.7	0.0	2.2	0.0
	80歳以上	112	26.8	14.3	1.8	3.6	3.6	8.0	0.0
家族構成	ひとり暮らし	76	27.6	7.9	1.3	3.9	1.3	1.3	0.0
	夫婦のみ	168	22.6	10.1	0.0	2.4	1.2	6.0	0.6
	親と子	312	21.2	7.1	0.3	1.9	1.3	3.2	1.9
	祖父母と親と子	43	18.6	4.7	0.0	0.0	0.0	7.0	2.3
	その他	16	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3
地区	上富地区	44	20.5	11.4	0.0	0.0	0.0	4.5	4.5
	北永井地区	99	24.2	7.1	0.0	2.0	1.0	2.0	0.0
	藤久保地区	359	22.0	7.5	0.6	2.5	1.4	4.2	1.4
	竹間沢地区	73	23.3	8.2	0.0	1.4	1.4	1.4	2.7
	みよし台地区	34	14.7	5.9	0.0	0.0	0.0	8.8	0.0

単位: %

		件数	子どもの 送り迎え	子どもの 通学路の 見守り	家族の介護・ 介助	緊急時の 手助け	その他	特にない	無回答
性別	全体	620	0.8	6.6	1.5	40.5	1.3	41.1	1.5
	男性	291	0.3	5.5	1.7	42.6	1.7	37.8	1.0
	女性	329	1.2	7.6	1.2	38.6	0.9	44.1	1.8
年齢	18～29歳	40	0.0	5.0	0.0	32.5	5.0	50.0	0.0
	30～39歳	52	7.7	32.7	0.0	42.3	1.9	23.1	0.0
	40～49歳	82	1.2	17.1	1.2	42.7	1.2	37.8	0.0
	50～59歳	106	0.0	4.7	1.9	45.3	1.9	41.5	0.9
	60～69歳	92	0.0	2.2	0.0	38.0	0.0	50.0	1.1
	70～79歳	136	0.0	0.0	1.5	41.9	0.7	45.6	0.7
	80歳以上	112	0.0	0.9	3.6	36.6	0.9	35.7	5.4
家族構成	ひとり暮らし	76	0.0	0.0	1.3	43.4	0.0	39.5	3.9
	夫婦のみ	168	0.0	2.4	3.0	46.4	1.2	39.9	0.6
	親と子	312	1.6	11.2	0.6	38.8	1.9	40.1	1.0
	祖父母と親と子	43	0.0	2.3	2.3	34.9	0.0	44.2	2.3
	その他	16	0.0	6.3	0.0	18.8	0.0	68.8	0.0
地区	上富地区	44	0.0	6.8	0.0	22.7	0.0	43.2	0.0
	北永井地区	99	0.0	5.1	2.0	39.4	1.0	44.4	1.0
	藤久保地区	359	1.4	8.1	1.4	43.5	1.4	37.0	1.9
	竹間沢地区	73	0.0	4.1	2.7	39.7	1.4	47.9	1.4
	みよし台地区	34	0.0	2.9	0.0	38.2	2.9	52.9	0.0

問 10 あなたが近所の人のためにできることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

・「安否確認の声かけ」が 46.8%で最も多く、次いで「緊急時の手助け」が 46.8%、「話し相手」が 28.2%となっています。



【クロス集計】

単位: %

		件数	安否確認の 声かけ	話し相手	買い物の 手伝い	ごみ出し	外出の 手助け	家の前など の掃除	短期間の子 どもの預かり
性別	全体	620	46.8	28.2	7.6	12.6	4.2	20.6	3.4
	男性	291	45.7	23.0	4.1	10.0	3.8	17.5	1.4
	女性	329	47.7	32.8	10.6	14.9	4.6	23.4	5.2
年齢	18～29歳	40	37.5	25.0	2.5	10.0	5.0	17.5	10.0
	30～39歳	52	44.2	30.8	5.8	5.8	0.0	11.5	11.5
	40～49歳	82	46.3	31.7	14.6	12.2	7.3	17.1	6.1
	50～59歳	106	50.9	17.9	8.5	12.3	3.8	17.9	1.9
	60～69歳	92	41.3	27.2	7.6	14.1	5.4	22.8	2.2
	70～79歳	136	52.2	30.9	8.8	18.4	5.1	28.7	1.5
	80歳以上	112	45.5	33.0	2.7	8.9	1.8	19.6	0.0
家族構成	ひとり暮らし	76	48.7	34.2	9.2	15.8	2.6	18.4	0.0
	夫婦のみ	168	50.6	24.4	6.0	13.1	4.2	22.6	1.8
	親と子	312	46.2	30.4	9.6	12.8	5.4	22.8	4.8
	祖父母と親と子	43	44.2	18.6	0.0	4.7	0.0	9.3	4.7
	その他	16	12.5	25.0	0.0	6.3	0.0	0.0	6.3
地区	上富地区	44	38.6	36.4	9.1	9.1	6.8	15.9	6.8
	北永井地区	99	45.5	27.3	9.1	11.1	4.0	22.2	3.0
	藤久保地区	359	47.6	28.4	6.7	13.4	3.6	21.4	2.5
	竹間沢地区	73	49.3	30.1	6.8	11.0	5.5	20.5	5.5
	みよし台地区	34	50.0	20.6	14.7	17.6	5.9	14.7	2.9

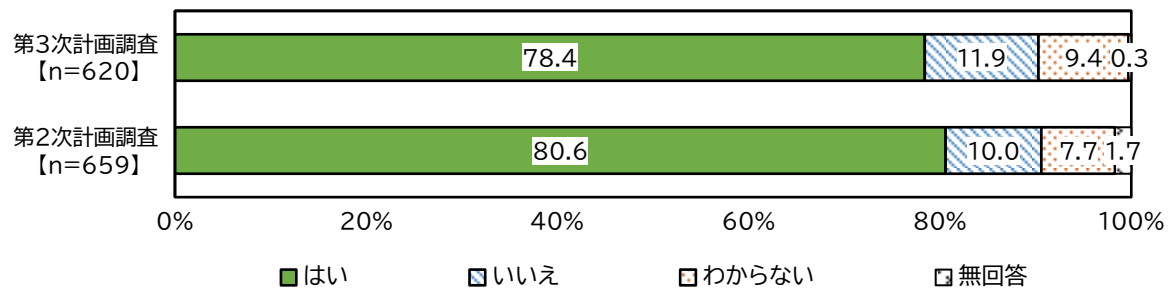
単位: %

		件数	子どもの 送り迎え	子どもの 通学路の 見守り	家族の介護・ 介助	緊急時の 手助け	その他	特にない	無回答
性別	全体	620	2.1	8.7	1.3	46.8	1.6	18.5	2.1
	男性	291	2.4	5.8	1.0	48.8	1.0	20.6	2.4
	女性	329	1.8	11.2	1.5	45.0	2.1	16.7	1.8
年齢	18～29歳	40	2.5	10.0	5.0	47.5	0.0	30.0	0.0
	30～39歳	52	3.8	21.2	1.9	53.8	1.9	17.3	0.0
	40～49歳	82	6.1	17.1	1.2	62.2	0.0	9.8	1.2
	50～59歳	106	1.9	13.2	0.9	65.1	3.8	14.2	0.0
	60～69歳	92	3.3	5.4	0.0	41.3	2.2	23.9	3.3
	70～79歳	136	0.0	2.9	0.7	42.6	1.5	19.1	2.2
	80歳以上	112	0.0	1.8	1.8	24.1	0.9	20.5	5.4
家族構成	ひとり暮らし	76	3.9	1.3	1.3	43.4	2.6	21.1	2.6
	夫婦のみ	168	0.0	6.0	1.2	46.4	0.6	20.2	2.4
	親と子	312	2.9	12.5	1.3	49.7	2.2	14.1	1.9
	祖父母と親と子	43	2.3	7.0	2.3	39.5	0.0	27.9	2.3
	その他	16	0.0	6.3	0.0	31.3	0.0	43.8	0.0
地区	上富地区	44	2.3	4.5	2.3	27.3	0.0	29.5	0.0
	北永井地区	99	2.0	11.1	2.0	45.5	0.0	18.2	4.0
	藤久保地区	359	2.5	8.6	1.4	48.7	1.9	17.5	2.2
	竹間沢地区	73	0.0	9.6	0.0	50.7	4.1	13.7	1.4
	みよし台地区	34	2.9	8.8	0.0	52.9	0.0	17.6	0.0

4 地域防災について

問 11 災害時の避難場所を知っていますか。(1つに○)

・「はい」が 78.4%で最も多く、次いで「いいえ」が 11.9%、「わからない」が 9.4%となっています。



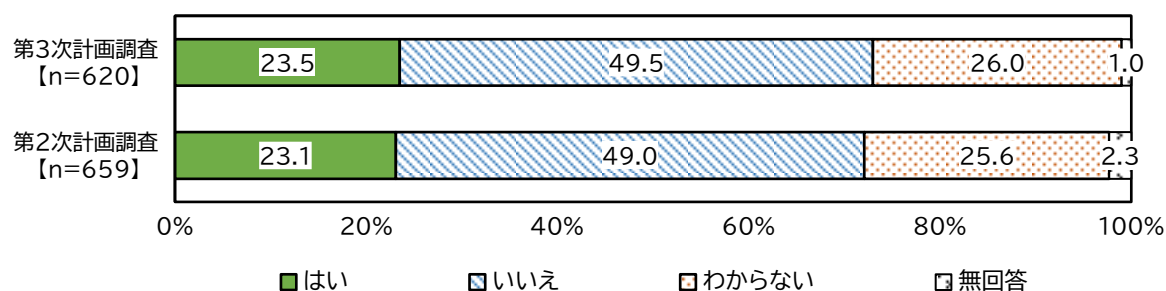
【クロス集計】

単位: %

		件数	はい	いいえ	わからない	無回答
全体		620	78.4	11.9	9.4	0.3
性別	男性	291	78.0	13.4	8.6	0.0
	女性	329	78.7	10.6	10.0	0.6
年齢	18～29歳	40	65.0	22.5	12.5	0.0
	30～39歳	52	65.4	19.2	15.4	0.0
	40～49歳	82	78.0	9.8	12.2	0.0
	50～59歳	106	80.2	8.5	11.3	0.0
	60～69歳	92	71.7	15.2	12.0	1.1
	70～79歳	136	84.6	12.5	2.9	0.0
	80歳以上	112	85.7	6.3	7.1	0.9
家族構成	ひとり暮らし	76	69.7	19.7	10.5	0.0
	夫婦のみ	168	79.8	13.7	6.5	0.0
	親と子	312	79.5	9.6	10.3	0.6
	祖父母と親と子	43	95.3	2.3	2.3	0.0
	その他	16	37.5	31.3	31.3	0.0
地区	上富地区	44	72.7	11.4	15.9	0.0
	北永井地区	99	80.8	9.1	9.1	1.0
	藤久保地区	359	78.6	13.1	8.1	0.3
	竹間沢地区	73	79.5	11.0	9.6	0.0
	みよし台地区	34	82.4	5.9	11.8	0.0

問 12 地域の自主防災組織を知っていますか。(1つに○)

・「いいえ」が49.5%で最も多く、次いで「わからない」が26.0%、「はい」が23.5%となっています。



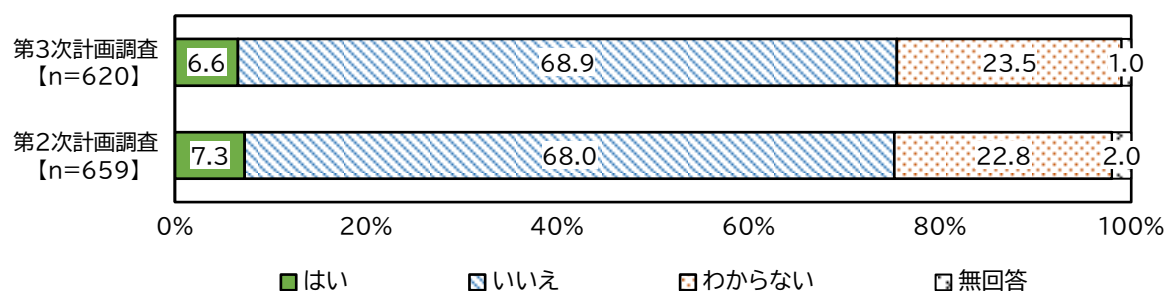
【クロス集計】

単位: %

		件数	はい	いいえ	わからない	無回答
性別	全体	620	23.5	49.5	26.0	1.0
	男性	291	26.5	53.3	19.9	0.3
	女性	329	21.0	46.2	31.3	1.5
年齢	18～29歳	40	12.5	67.5	20.0	0.0
	30～39歳	52	11.5	69.2	19.2	0.0
	40～49歳	82	15.9	56.1	28.0	0.0
	50～59歳	106	23.6	43.4	33.0	0.0
	60～69歳	92	29.3	48.9	21.7	0.0
	70～79歳	136	26.5	47.8	25.0	0.7
	80歳以上	112	30.4	37.5	27.7	4.5
家族構成	ひとり暮らし	76	22.4	57.9	18.4	1.3
	夫婦のみ	168	27.4	42.3	28.6	1.8
	親と子	312	22.8	50.0	26.6	0.6
	祖父母と親と子	43	23.3	55.8	20.9	0.0
	その他	16	0.0	68.8	31.3	0.0
地区	上富地区	44	22.7	38.6	36.4	2.3
	北永井地区	99	25.3	45.5	27.3	2.0
	藤久保地区	359	19.8	54.9	25.1	0.3
	竹間沢地区	73	24.7	39.7	34.2	1.4
	みよし台地区	34	55.9	35.3	5.9	2.9

問 13 地域の自主防災組織に入っていますか。(1つに○)

・「いいえ」が 68.9%で最も多く、次いで「わからない」が 23.5%、「はい」が 6.6%となっています。



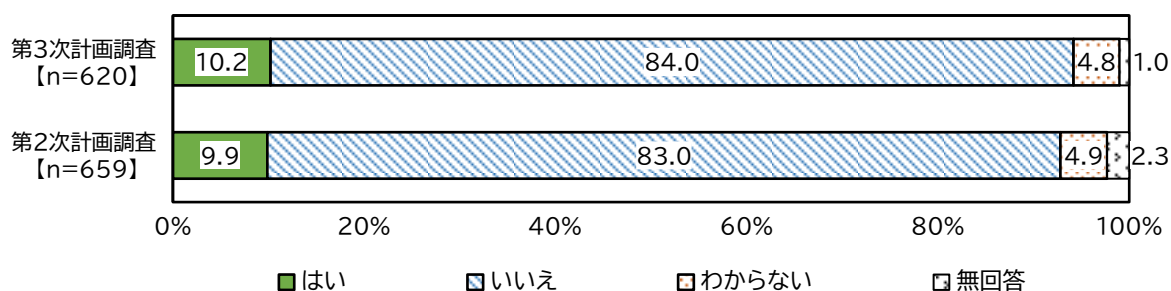
【クロス集計】

単位: %

		件数	はい	いいえ	わからない	無回答
性別	全体	620	6.6	68.9	23.5	1.0
	男性	291	6.9	73.9	18.9	0.3
	女性	329	6.4	64.4	27.7	1.5
年齢	18～29歳	40	2.5	55.0	42.5	0.0
	30～39歳	52	5.8	65.4	28.8	0.0
	40～49歳	82	7.3	59.8	32.9	0.0
	50～59歳	106	6.6	69.8	23.6	0.0
	60～69歳	92	5.4	78.3	16.3	0.0
	70～79歳	136	7.4	75.0	16.9	0.7
	80歳以上	112	8.0	66.1	21.4	4.5
家族構成	ひとり暮らし	76	2.6	81.6	14.5	1.3
	夫婦のみ	168	6.5	69.0	23.2	1.2
	親と子	312	8.0	66.0	25.0	1.0
	祖父母と親と子	43	7.0	53.5	39.5	0.0
	その他	16	0.0	93.8	6.3	0.0
地区	上富地区	44	9.1	63.6	25.0	2.3
	北永井地区	99	6.1	69.7	23.2	1.0
	藤久保地区	359	6.1	68.8	24.8	0.3
	竹間沢地区	73	5.5	64.4	27.4	2.7
	みよし台地区	34	14.7	76.5	5.9	2.9

問 14 日ごろから地域の防災訓練に参加していますか。(1つに○)

・「いいえ」が84.0%で最も多く、次いで「はい」が10.2%、「わからない」が4.8%となっています。



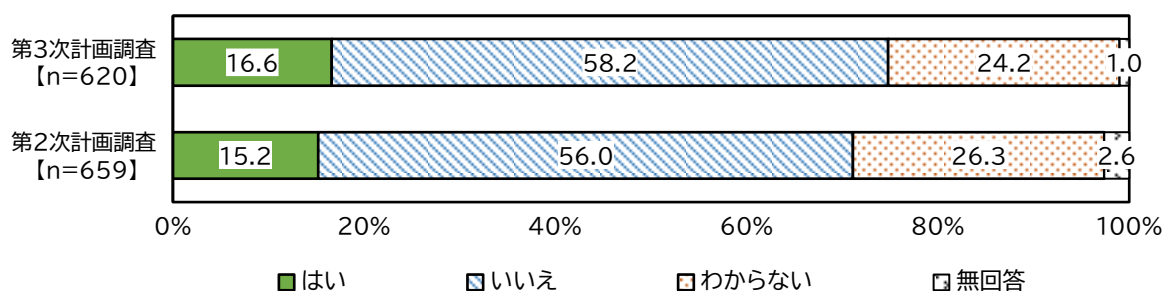
【クロス集計】

単位: %

		件数	はい	いいえ	わからない	無回答
性別	全体	620	10.2	84.0	4.8	1.0
	男性	291	12.4	82.5	4.8	0.3
	女性	329	8.2	85.4	4.9	1.5
年齢	18～29歳	40	7.5	85.0	7.5	0.0
	30～39歳	52	3.8	92.3	3.8	0.0
	40～49歳	82	6.1	86.6	7.3	0.0
	50～59歳	106	11.3	84.9	3.8	0.0
	60～69歳	92	9.8	88.0	2.2	0.0
	70～79歳	136	15.4	78.7	4.4	1.5
	80歳以上	112	9.8	80.4	6.3	3.6
家族構成	ひとり暮らし	76	3.9	93.4	2.6	0.0
	夫婦のみ	168	15.5	78.0	4.8	1.8
	親と子	312	9.6	84.0	5.4	1.0
	祖父母と親と子	43	9.3	83.7	7.0	0.0
	その他	16	0.0	100.0	0.0	0.0
地区	上富地区	44	11.4	81.8	2.3	4.5
	北永井地区	99	10.1	81.8	7.1	1.0
	藤久保地区	359	8.9	86.1	4.7	0.3
	竹間沢地区	73	11.0	80.8	6.8	1.4
	みよし台地区	34	20.6	76.5	0.0	2.9

問 15 緊急時に手助けが必要な近所の人のことを知っていますか。(1つに○)

・「いいえ」が 58.2%で最も多く、次いで「わからない」が 24.2%、「はい」が 16.6%となっています。



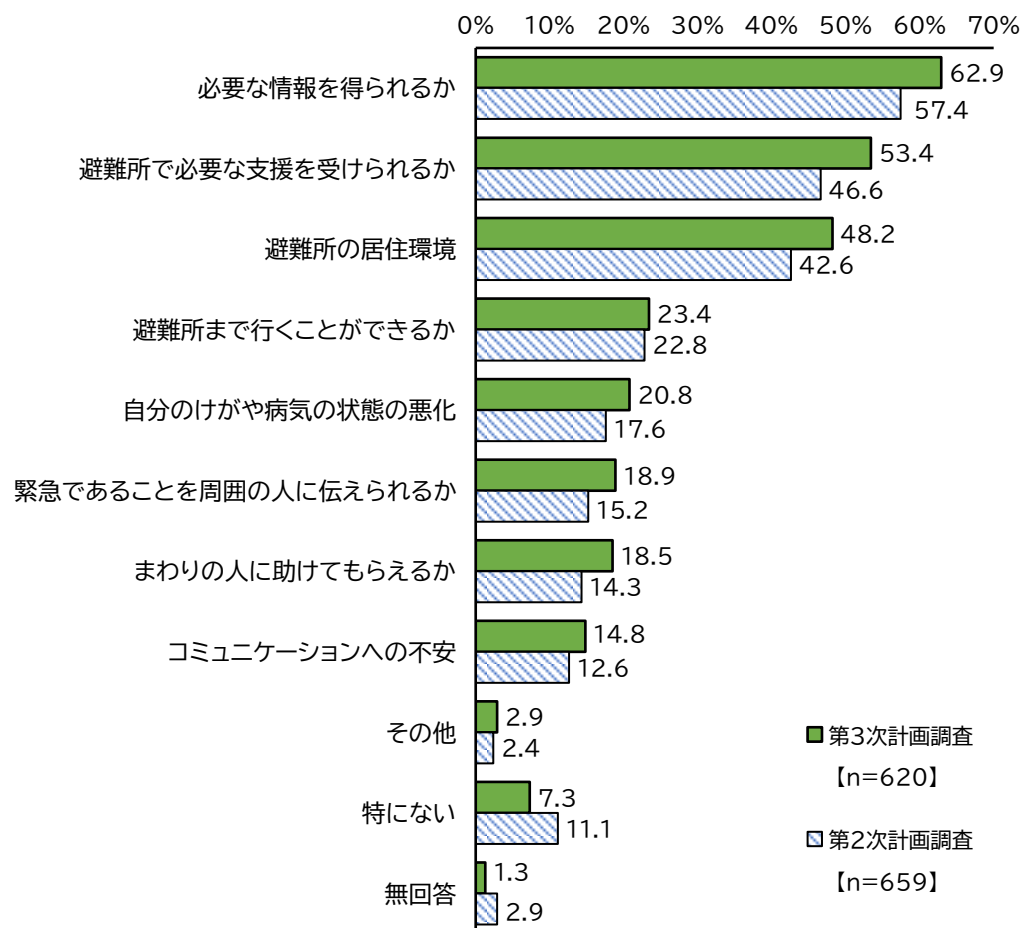
【クロス集計】

単位: %

		件数	はい	いいえ	わからない	無回答
性別	全体	620	16.6	58.2	24.2	1.0
	男性	291	17.9	60.5	21.0	0.7
	女性	329	15.5	56.2	27.1	1.2
年齢	18～29歳	40	5.0	75.0	20.0	0.0
	30～39歳	52	13.5	78.8	7.7	0.0
	40～49歳	82	12.2	68.3	19.5	0.0
	50～59歳	106	15.1	57.5	27.4	0.0
	60～69歳	92	15.2	63.0	20.7	1.1
	70～79歳	136	23.5	51.5	24.3	0.7
	80歳以上	112	19.6	40.2	36.6	3.6
家族構成	ひとり暮らし	76	21.1	61.8	17.1	0.0
	夫婦のみ	168	19.0	47.6	31.5	1.8
	親と子	312	15.1	62.2	21.8	1.0
	祖父母と親と子	43	14.0	65.1	20.9	0.0
	その他	16	6.3	68.8	25.0	0.0
地区	上富地区	44	18.2	70.5	9.1	2.3
	北永井地区	99	18.2	56.6	24.2	1.0
	藤久保地区	359	16.4	57.7	25.1	0.8
	竹間沢地区	73	16.4	52.1	31.5	0.0
	みよし台地区	34	14.7	64.7	17.6	2.9

問 16 災害時の避難や対応について、不安に思うことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

・「必要な情報を得られるか」が 62.9%で最も多く、次いで「避難所で必要な支援を受けられるか」が 53.4%、「避難所の居住環境」が 48.2%となっています。



【クロス集計】

単位：％

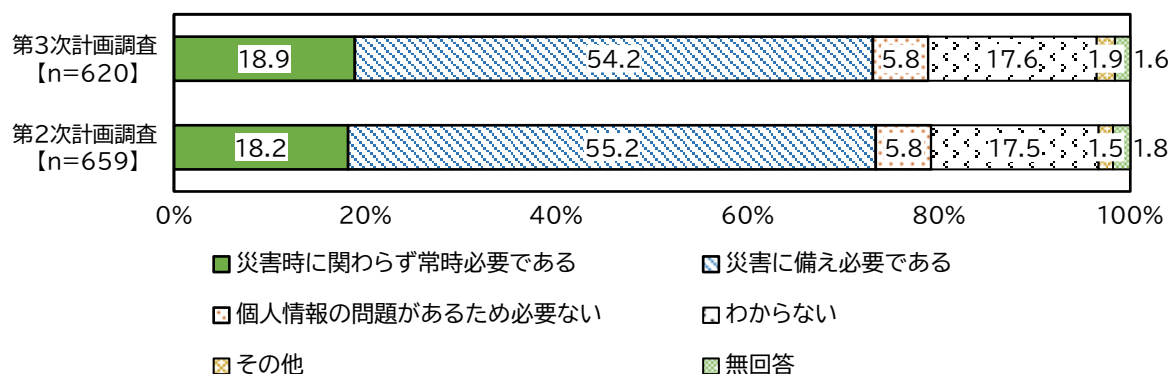
		件数	必要な情報 を得られる か	緊急である ことを周囲の 人に伝えられ るか	まわりの人に 助けられて いるか	避難所まで 行くことが できるか	避難所で必 要な支援を 受けられる か	避難所の居 住環境	自分のけが や病気の状 態の悪化
全体		620	62.9	18.9	18.5	23.4	53.4	48.2	20.8
性別	男性	291	62.5	19.9	17.2	21.3	50.2	45.0	21.3
	女性	329	63.2	17.9	19.8	25.2	56.2	51.1	20.4
年齢	18～29歳	40	50.0	20.0	22.5	17.5	45.0	57.5	15.0
	30～39歳	52	71.2	21.2	25.0	28.8	63.5	57.7	11.5
	40～49歳	82	69.5	20.7	13.4	19.5	54.9	57.3	12.2
	50～59歳	106	69.8	19.8	13.2	14.2	61.3	50.9	22.6
	60～69歳	92	64.1	14.1	15.2	26.1	58.7	55.4	18.5
	70～79歳	136	66.9	19.9	18.4	21.3	50.0	47.8	26.5
	80歳以上	112	46.4	17.9	25.9	34.8	42.9	25.9	26.8
家族構成	ひとり暮らし	76	67.1	19.7	25.0	26.3	40.8	36.8	26.3
	夫婦のみ	168	67.3	22.0	19.6	25.6	51.8	43.5	20.8
	親と子	312	61.5	17.0	17.9	21.8	56.4	53.8	20.2
	祖父母と親と子	43	55.8	20.9	11.6	20.9	65.1	53.5	18.6
	その他	16	50.0	12.5	12.5	31.3	50.0	37.5	18.8
地区	上富地区	44	63.6	18.2	13.6	25.0	40.9	45.5	20.5
	北永井地区	99	64.6	13.1	15.2	25.3	61.6	44.4	20.2
	藤久保地区	359	62.7	20.6	20.6	23.7	54.9	48.5	20.9
	竹間沢地区	73	64.4	17.8	15.1	20.5	47.9	52.1	19.2
	みよし台地区	34	64.7	20.6	17.6	14.7	44.1	50.0	26.5

単位：％

		件数	コミュニケー ションへの不 安	その他	特にな い	無回答
全体		620	14.8	2.9	7.3	1.3
性別	男性	291	18.2	2.7	8.9	1.7
	女性	329	11.9	3.0	5.8	0.9
年齢	18～29歳	40	17.5	10.0	15.0	0.0
	30～39歳	52	9.6	3.8	5.8	0.0
	40～49歳	82	15.9	6.1	4.9	0.0
	50～59歳	106	17.0	3.8	3.8	0.0
	60～69歳	92	20.7	2.2	7.6	1.1
	70～79歳	136	14.0	0.0	8.1	0.7
	80歳以上	112	9.8	0.9	8.9	5.4
家族構成	ひとり暮らし	76	17.1	3.9	6.6	1.3
	夫婦のみ	168	13.1	1.2	7.7	1.8
	親と子	312	14.1	3.2	6.7	0.6
	祖父母と親と子	43	23.3	7.0	9.3	0.0
	その他	16	18.8	0.0	12.5	0.0
地区	上富地区	44	13.6	2.3	6.8	0.0
	北永井地区	99	16.2	0.0	6.1	2.0
	藤久保地区	359	15.0	4.2	5.8	1.7
	竹間沢地区	73	15.1	2.7	9.6	0.0
	みよし台地区	34	8.8	0.0	11.8	0.0

問 17 災害時の支援や安否確認のために、プライバシーの保護に配慮しながら、個人の情報を地域で共有する必要性が高まっていますが、あなたはどのように考えますか。(1つに○)

・「災害に備え必要である」が 54.2%で最も多く、次いで「災害時に関わらず常時必要である」が 18.9%、「わからない」が 17.6%となっています。



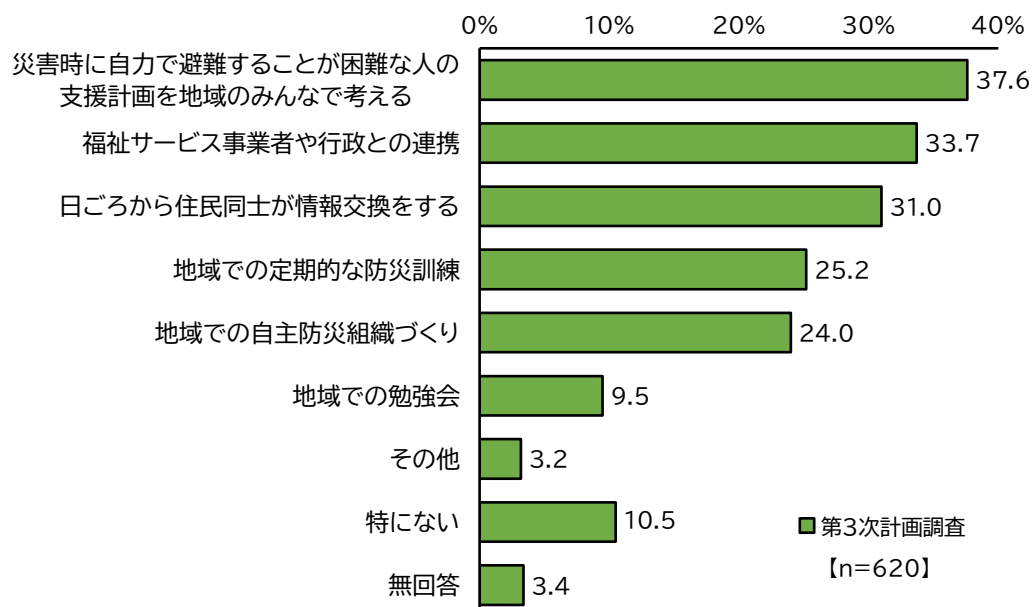
【クロス集計】

単位: %

		件数	災害時に関わらず常時必要である	災害に備え必要である	個人情報の問題があるため必要ない	わからない	その他	無回答
性別	全体	620	18.9	54.2	5.8	17.6	1.9	1.6
	男性	291	24.4	55.0	4.8	13.4	1.0	1.4
	女性	329	14.0	53.5	6.7	21.3	2.7	1.8
年齢	18～29歳	40	12.5	55.0	12.5	20.0	0.0	0.0
	30～39歳	52	21.2	51.9	7.7	11.5	7.7	0.0
	40～49歳	82	11.0	65.9	7.3	14.6	1.2	0.0
	50～59歳	106	17.9	53.8	6.6	17.9	2.8	0.9
	60～69歳	92	19.6	52.2	4.3	21.7	1.1	1.1
	70～79歳	136	16.9	61.0	4.4	15.4	1.5	0.7
	80歳以上	112	28.6	40.2	3.6	20.5	0.9	6.3
家族構成	ひとり暮らし	76	27.6	50.0	2.6	18.4	1.3	0.0
	夫婦のみ	168	23.2	50.0	7.1	16.7	0.0	3.0
	親と子	312	14.7	57.4	4.5	18.6	3.5	1.3
	祖父母と親と子	43	18.6	60.5	11.6	9.3	0.0	0.0
	その他	16	12.5	43.8	18.8	25.0	0.0	0.0
地区	上富地区	44	15.9	61.4	2.3	20.5	0.0	0.0
	北永井地区	99	19.2	44.4	10.1	21.2	2.0	3.0
	藤久保地区	359	19.5	56.3	5.6	15.0	1.7	1.9
	竹間沢地区	73	23.3	52.1	4.1	16.4	4.1	0.0
	みよし台地区	34	11.8	52.9	2.9	29.4	2.9	0.0

問 18 災害時に住民同士が協力し合うためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

・「災害時に自力で避難することが困難な人の支援計画を地域の人みんなで考える」が 37.6%で最も多く、次いで「福祉サービス事業者や行政との連携」が 33.7%、「日ごろから住民同士が情報交換をする」が 31.0%となっています。



【クロス集計】

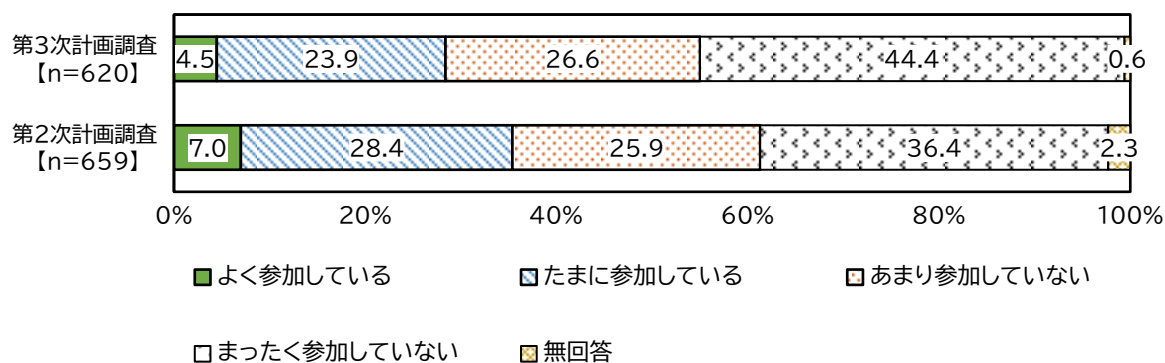
単位: %

	件数	災害時に自力で避難することが困難な人の支援計画を地域の人みんなで考える	地域での自主防災組織づくり	地域での定期的な防災訓練	日ごろから住民同士が情報交換をする	地域での勉強会	福祉サービス事業者や行政との連携	その他	特にない	無回答
全体	620	37.6	24.0	25.2	31.0	9.5	33.7	3.2	10.5	3.4
性別										
男性	291	38.5	28.2	25.8	32.0	10.0	29.6	3.4	12.0	3.4
女性	329	36.8	20.4	24.6	30.1	9.1	37.4	3.0	9.1	3.3
年齢										
18～29歳	40	30.0	27.5	22.5	37.5	10.0	22.5	2.5	15.0	0.0
30～39歳	52	34.6	26.9	32.7	34.6	13.5	36.5	3.8	7.7	0.0
40～49歳	82	31.7	20.7	19.5	28.0	9.8	37.8	3.7	12.2	0.0
50～59歳	106	36.8	26.4	22.6	28.3	10.4	38.7	6.6	5.7	1.9
60～69歳	92	46.7	23.9	23.9	33.7	8.7	41.3	5.4	10.9	0.0
70～79歳	136	41.9	23.5	31.6	28.7	8.1	30.9	0.0	9.6	5.1
80歳以上	112	33.9	22.3	22.3	32.1	8.9	25.9	1.8	14.3	10.7
家族構成										
ひとり暮らし	76	36.8	25.0	18.4	35.5	13.2	36.8	1.3	9.2	3.9
夫婦のみ	168	41.7	24.4	28.6	31.0	9.5	29.2	3.6	8.3	6.0
親と子	312	35.9	23.1	25.6	30.8	8.3	36.2	4.2	9.9	2.2
祖父母と親と子	43	41.9	30.2	27.9	30.2	14.0	27.9	0.0	14.0	0.0
その他	16	25.0	25.0	6.3	12.5	6.3	37.5	0.0	31.3	0.0
地区										
上富地区	44	40.9	20.5	25.0	31.8	6.8	18.2	2.3	18.2	0.0
北永井地区	99	41.4	17.2	25.3	30.3	9.1	31.3	1.0	14.1	6.1
藤久保地区	359	37.0	27.3	26.5	32.3	10.0	35.7	3.6	9.2	2.2
竹間沢地区	73	39.7	21.9	23.3	30.1	13.7	35.6	2.7	5.5	5.5
みよし台地区	34	26.5	20.6	23.5	23.5	0.0	38.2	8.8	8.8	5.9

5 地域の活動への参加について

問 19 あなたは、お住いの地域で行われる活動にどの程度参加していますか。(○は1つ)

・「まったく参加していない」が44.4%で最も多く、次いで「あまり参加していない」が26.6%、「たまに参加している」が23.9%となっています。



【クロス集計】

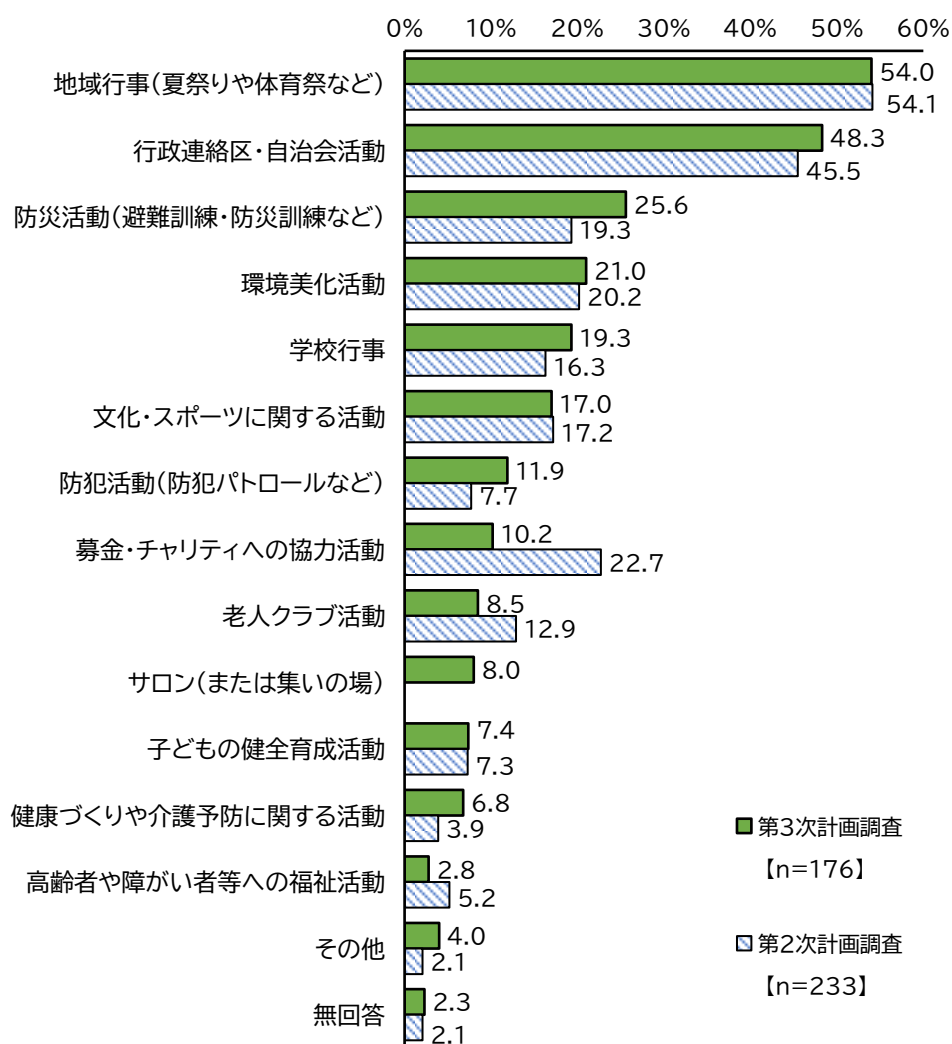
単位: %

		件数	よく参加 している	たまに参加 している	あまり参加 していない	まったく参加 していない	無回答
全体		620	4.5	23.9	26.6	44.4	0.6
性別	男性	291	5.5	26.5	24.1	43.3	0.7
	女性	329	3.6	21.6	28.9	45.3	0.6
年齢	18～29歳	40	0.0	10.0	37.5	52.5	0.0
	30～39歳	52	1.9	23.1	25.0	50.0	0.0
	40～49歳	82	2.4	24.4	28.0	45.1	0.0
	50～59歳	106	6.6	20.8	27.4	45.3	0.0
	60～69歳	92	4.3	22.8	19.6	53.3	0.0
	70～79歳	136	2.2	30.9	25.7	40.4	0.7
	80歳以上	112	9.8	24.1	28.6	34.8	2.7
家族構成	ひとり暮らし	76	1.3	23.7	19.7	55.3	0.0
	夫婦のみ	168	7.7	29.8	22.0	39.9	0.6
	親と子	312	3.5	22.1	31.1	42.9	0.3
	祖父母と親と子	43	7.0	20.9	30.2	41.9	0.0
	その他	16	0.0	0.0	12.5	87.5	0.0
地区	上富地区	44	4.5	25.0	22.7	47.7	0.0
	北永井地区	99	3.0	22.2	30.3	42.4	2.0
	藤久保地区	359	5.3	23.1	25.3	45.7	0.6
	竹間沢地区	73	4.1	27.4	30.1	38.4	0.0
	みよし台地区	34	2.9	26.5	32.4	38.2	0.0

問 19 で「1」「2」を選んだ方(よく参加している・たまに参加している)

問 19-1 どのような活動に参加していますか。(あてはまるものすべて)

・「地域行事(夏祭りや体育祭など)」が 54.0%で最も多く、次いで「行政連絡区・自治会活動」が 48.3%、「防災活動(避難訓練・防災訓練など)」が 25.6%となっています。



【クロス集計】

単位: %

	件数	行政連絡区・自治会活動	地域行事(夏祭りや体育祭など)	防災活動(避難訓練・防災訓練など)	防犯活動(防犯パトロールなど)	環境美化活動	子どもの健全育成活動	学校行事	老人クラブ活動
全体	176	48.3	54.0	25.6	11.9	21.0	7.4	19.3	8.5
性別									
男性	93	53.8	55.9	34.4	12.9	25.8	6.5	17.2	10.8
女性	83	42.2	51.8	15.7	10.8	15.7	8.4	21.7	6.0
年齢									
18～29歳	4	0.0	100.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
30～39歳	13	53.8	76.9	15.4	23.1	23.1	15.4	61.5	0.0
40～49歳	22	54.5	81.8	4.5	9.1	13.6	27.3	63.6	0.0
50～59歳	29	44.8	58.6	31.0	20.7	24.1	10.3	31.0	0.0
60～69歳	25	80.0	52.0	40.0	20.0	24.0	4.0	4.0	0.0
70～79歳	45	40.0	40.0	31.1	6.7	26.7	0.0	4.4	4.4
80歳以上	38	39.5	39.5	23.7	5.3	13.2	2.6	0.0	34.2
家族構成									
ひとり暮らし	19	31.6	36.8	10.5	0.0	10.5	0.0	5.3	15.8
夫婦のみ	63	49.2	44.4	33.3	11.1	25.4	3.2	6.3	12.7
親と子	80	48.8	63.8	21.3	13.8	20.0	8.8	31.3	5.0
祖父母と親と子	12	66.7	66.7	41.7	25.0	8.3	33.3	33.3	0.0
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地区									
上富地区	13	61.5	69.2	23.1	15.4	15.4	15.4	30.8	7.7
北永井地区	25	64.0	68.0	24.0	32.0	36.0	4.0	20.0	8.0
藤久保地区	102	46.1	52.9	27.5	9.8	18.6	8.8	19.6	9.8
竹間沢地区	23	34.8	43.5	4.3	4.3	21.7	4.3	21.7	8.7
みよし台地区	10	50.0	30.0	70.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0

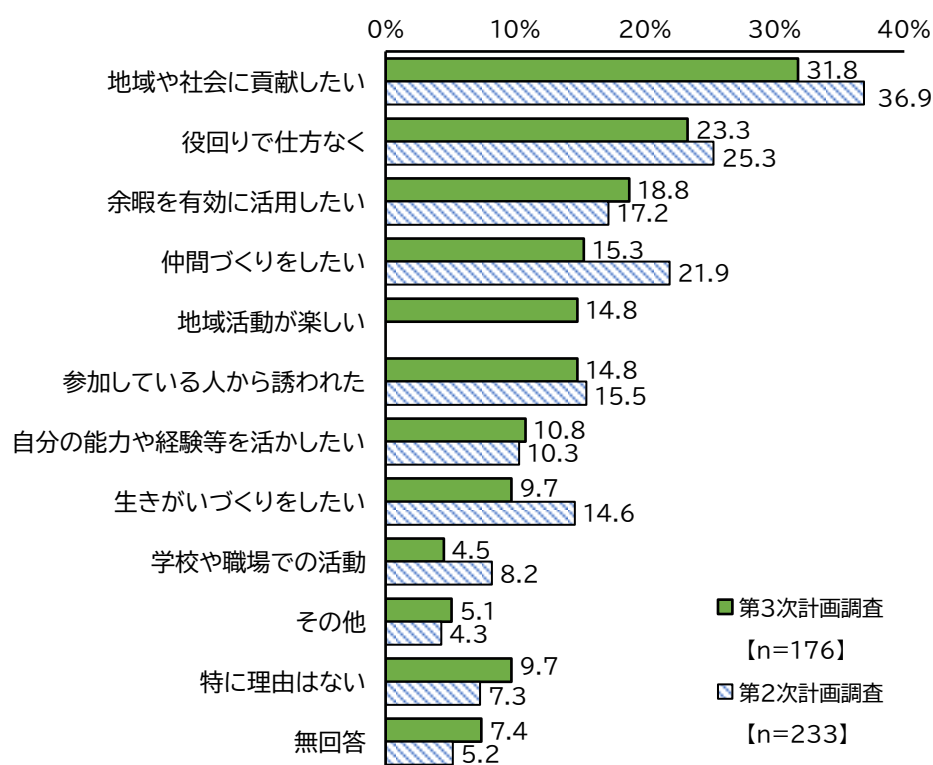
単位: %

	件数	募金・チャリティへの協力活動	文化・スポーツに関する活動	健康づくりや介護予防に関する活動	高齢者や障がい者等への福祉活動	サロン(または集いの場)	その他	無回答
全体	176	10.2	17.0	6.8	2.8	8.0	4.0	2.3
性別								
男性	93	8.6	17.2	1.1	1.1	2.2	0.0	2.2
女性	83	12.0	16.9	13.3	4.8	14.5	8.4	2.4
年齢								
18～29歳	4	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
30～39歳	13	0.0	23.1	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0
40～49歳	22	18.2	13.6	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0
50～59歳	29	10.3	20.7	3.4	0.0	0.0	6.9	3.4
60～69歳	25	16.0	4.0	4.0	0.0	8.0	0.0	4.0
70～79歳	45	6.7	20.0	6.7	4.4	8.9	6.7	4.4
80歳以上	38	10.5	21.1	18.4	5.3	18.4	2.6	0.0
家族構成								
ひとり暮らし	19	10.5	10.5	10.5	10.5	31.6	5.3	0.0
夫婦のみ	63	12.7	17.5	7.9	1.6	4.8	1.6	1.6
親と子	80	7.5	16.3	5.0	2.5	5.0	6.3	3.8
祖父母と親と子	12	16.7	25.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地区								
上富地区	13	7.7	15.4	0.0	7.7	0.0	0.0	0.0
北永井地区	25	4.0	20.0	4.0	0.0	12.0	0.0	0.0
藤久保地区	102	13.7	14.7	9.8	2.9	5.9	3.9	2.9
竹間沢地区	23	0.0	21.7	4.3	4.3	17.4	4.3	4.3
みよし台地区	10	20.0	30.0	0.0	0.0	10.0	20.0	0.0

問 19 で「1」「2」を選んだ方(よく参加している・たまに参加している)のみ

問 19－2 あなたが、活動に参加した理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

・「地域や社会に貢献したい」が 31.8%で最も多く、次いで「役回りで仕方なく」が 23.3%、「余暇を有効に活用したい」が 18.8%となっています。



【クロス集計】

単位: %

	件数	地域や社会 に貢献したい	自分の能力 や経験等を 活かしたい	仲間づくりを したい	余暇を有効 に活用したい	地域活動が 楽しい	生きがいづく りをしたい	学校や職場 での活動
全体	176	31.8	10.8	15.3	18.8	14.8	9.7	4.5
性別								
男性	93	40.9	15.1	16.1	15.1	12.9	10.8	1.1
女性	83	21.7	6.0	14.5	22.9	16.9	8.4	8.4
年齢								
18～29歳	4	50.0	0.0	25.0	75.0	50.0	25.0	0.0
30～39歳	13	7.7	0.0	15.4	30.8	15.4	7.7	23.1
40～49歳	22	31.8	4.5	0.0	4.5	13.6	0.0	18.2
50～59歳	29	41.4	6.9	3.4	6.9	17.2	0.0	3.4
60～69歳	25	40.0	12.0	20.0	8.0	12.0	12.0	0.0
70～79歳	45	31.1	13.3	15.6	28.9	4.4	4.4	0.0
80歳以上	38	26.3	18.4	28.9	21.1	23.7	26.3	0.0
家族構成								
ひとり暮らし	19	15.8	21.1	21.1	21.1	5.3	26.3	0.0
夫婦のみ	63	34.9	15.9	17.5	19.0	12.7	9.5	0.0
親と子	80	33.8	3.8	15.0	20.0	17.5	6.3	6.3
祖父母と親と子	12	25.0	16.7	0.0	0.0	25.0	8.3	25.0
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地区								
上富地区	13	23.1	0.0	7.7	7.7	15.4	7.7	15.4
北永井地区	25	24.0	4.0	20.0	24.0	20.0	16.0	8.0
藤久保地区	102	35.3	13.7	17.6	19.6	14.7	9.8	2.9
竹間沢地区	23	34.8	4.3	4.3	13.0	17.4	4.3	4.3
みよし台地区	10	30.0	30.0	20.0	20.0	0.0	10.0	0.0

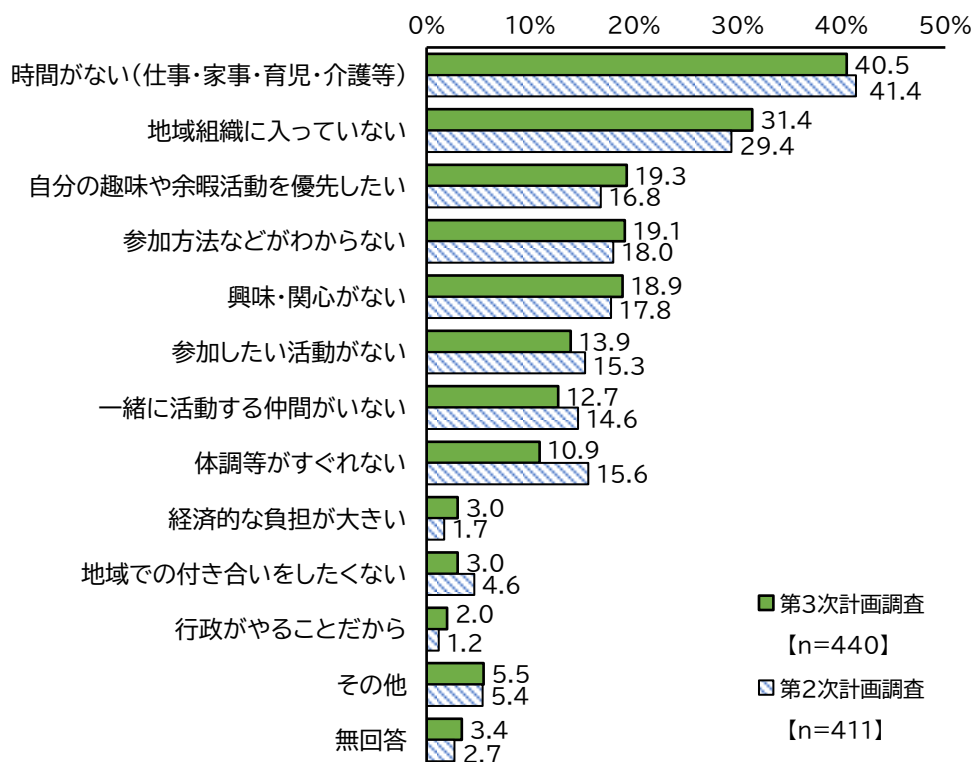
単位: %

	件数	参加している 人から誘わ れた	役回りで仕 方なく	その他	特に理由は ない	無回答
全体	176	14.8	23.3	5.1	9.7	7.4
性別						
男性	93	12.9	25.8	1.1	14.0	4.3
女性	83	16.9	20.5	9.6	4.8	10.8
年齢						
18～29歳	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30～39歳	13	15.4	15.4	15.4	7.7	0.0
40～49歳	22	22.7	40.9	13.6	9.1	0.0
50～59歳	29	13.8	31.0	3.4	10.3	3.4
60～69歳	25	16.0	40.0	0.0	4.0	4.0
70～79歳	45	13.3	17.8	2.2	13.3	11.1
80歳以上	38	10.5	7.9	5.3	10.5	15.8
家族構成						
ひとり暮らし	19	21.1	15.8	5.3	5.3	15.8
夫婦のみ	63	11.1	23.8	1.6	9.5	7.9
親と子	80	16.3	22.5	8.8	11.3	6.3
祖父母と親と子	12	8.3	41.7	0.0	8.3	0.0
その他	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地区						
上富地区	13	0.0	38.5	0.0	23.1	0.0
北永井地区	25	24.0	36.0	4.0	8.0	0.0
藤久保地区	102	14.7	17.6	2.9	7.8	8.8
竹間沢地区	23	17.4	13.0	13.0	17.4	8.7
みよし台地区	10	10.0	50.0	20.0	0.0	10.0

問 19 で「3」「4」を選んだ方(あまり参加していない・まったく参加していない)のみ

問 19－3 現在参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

・「時間がない(仕事・家事・育児・介護等)」が 40.5%で最も多く、次いで「地域組織に入っていない」が 31.4%、「自分の趣味や余暇活動を優先したい」が 19.3%となっています。



【クロス集計】

単位：％

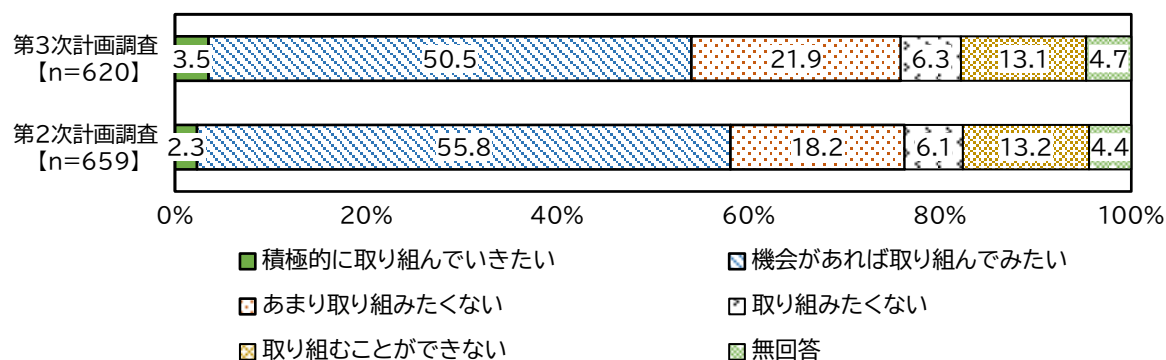
		件数	地域組織に入っていない	参加したい活動がない	参加方法などがわからない	時間がない (仕事・家事・育児・介護等)	経済的な負担が大きい	体調等がすぐれない	一緒に活動する仲間がいない
全体		440	31.4	13.9	19.1	40.5	3.0	10.9	12.7
性別	男性	196	34.2	15.8	18.4	39.8	2.6	8.7	14.3
	女性	244	29.1	12.3	19.7	41.0	3.3	12.7	11.5
年齢	18～29歳	36	11.1	16.7	36.1	55.6	0.0	2.8	13.9
	30～39歳	39	30.8	23.1	20.5	64.1	2.6	2.6	12.8
	40～49歳	60	31.7	20.0	16.7	60.0	3.3	1.7	16.7
	50～59歳	77	33.8	10.4	18.2	55.8	5.2	2.6	11.7
	60～69歳	67	38.8	10.4	14.9	44.8	6.0	3.0	7.5
	70～79歳	90	41.1	11.1	22.2	16.7	1.1	16.7	17.8
	80歳以上	71	19.7	12.7	12.7	12.7	1.4	36.6	8.5
家族構成	ひとり暮らし	57	50.9	14.0	24.6	33.3	3.5	21.1	24.6
	夫婦のみ	104	31.7	10.6	18.3	28.8	1.0	12.5	10.6
	親と子	231	29.4	16.0	18.2	44.6	4.3	8.2	10.4
	祖父母と親と子	31	9.7	12.9	29.0	51.6	0.0	12.9	22.6
	その他	16	31.3	6.3	0.0	56.3	0.0	0.0	0.0
地区	上富地区	31	29.0	9.7	16.1	32.3	3.2	12.9	9.7
	北永井地区	72	31.9	8.3	16.7	40.3	4.2	11.1	11.1
	藤久保地区	255	32.9	16.5	20.8	41.6	1.6	10.2	15.7
	竹間沢地区	50	26.0	12.0	16.0	42.0	4.0	6.0	6.0
	みよし台地区	24	25.0	8.3	20.8	29.2	12.5	25.0	8.3

単位：％

		件数	地域での付き合いをしない	興味・関心がない	行政がやることだから	自分の趣味や余暇活動を優先したい	その他	無回答
全体		440	3.0	18.9	2.0	19.3	5.5	3.4
性別	男性	196	2.0	24.0	2.0	20.9	3.6	3.1
	女性	244	3.7	14.8	2.0	18.0	7.0	3.7
年齢	18～29歳	36	2.8	27.8	0.0	30.6	2.8	2.8
	30～39歳	39	2.6	17.9	2.6	23.1	5.1	0.0
	40～49歳	60	5.0	25.0	3.3	18.3	6.7	1.7
	50～59歳	77	7.8	19.5	3.9	20.8	6.5	2.6
	60～69歳	67	1.5	20.9	1.5	22.4	4.5	1.5
	70～79歳	90	1.1	13.3	2.2	15.6	3.3	3.3
	80歳以上	71	0.0	14.1	0.0	12.7	8.5	9.9
家族構成	ひとり暮らし	57	1.8	19.3	1.8	21.1	3.5	1.8
	夫婦のみ	104	2.9	17.3	2.9	24.0	2.9	3.8
	親と子	231	3.9	18.2	2.2	16.0	6.5	3.9
	祖父母と親と子	31	0.0	19.4	0.0	19.4	12.9	0.0
	その他	16	0.0	37.5	0.0	31.3	0.0	6.3
地区	上富地区	31	0.0	32.3	3.2	12.9	3.2	6.5
	北永井地区	72	2.8	13.9	2.8	16.7	5.6	8.3
	藤久保地区	255	3.5	17.6	2.4	22.4	6.3	2.4
	竹間沢地区	50	0.0	18.0	0.0	16.0	6.0	2.0
	みよし台地区	24	8.3	29.2	0.0	12.5	0.0	0.0

問 20 あなたは、今後、地域の活動に、どの程度参加したいと考えていますか。
(最も近いもの1つに○)

・「機会があれば取り組んでみたい」が 50.5%で最も多く、次いで「あまり取り組みたくない」が 21.9%、「取り組むことができない」が 13.1%となっています。



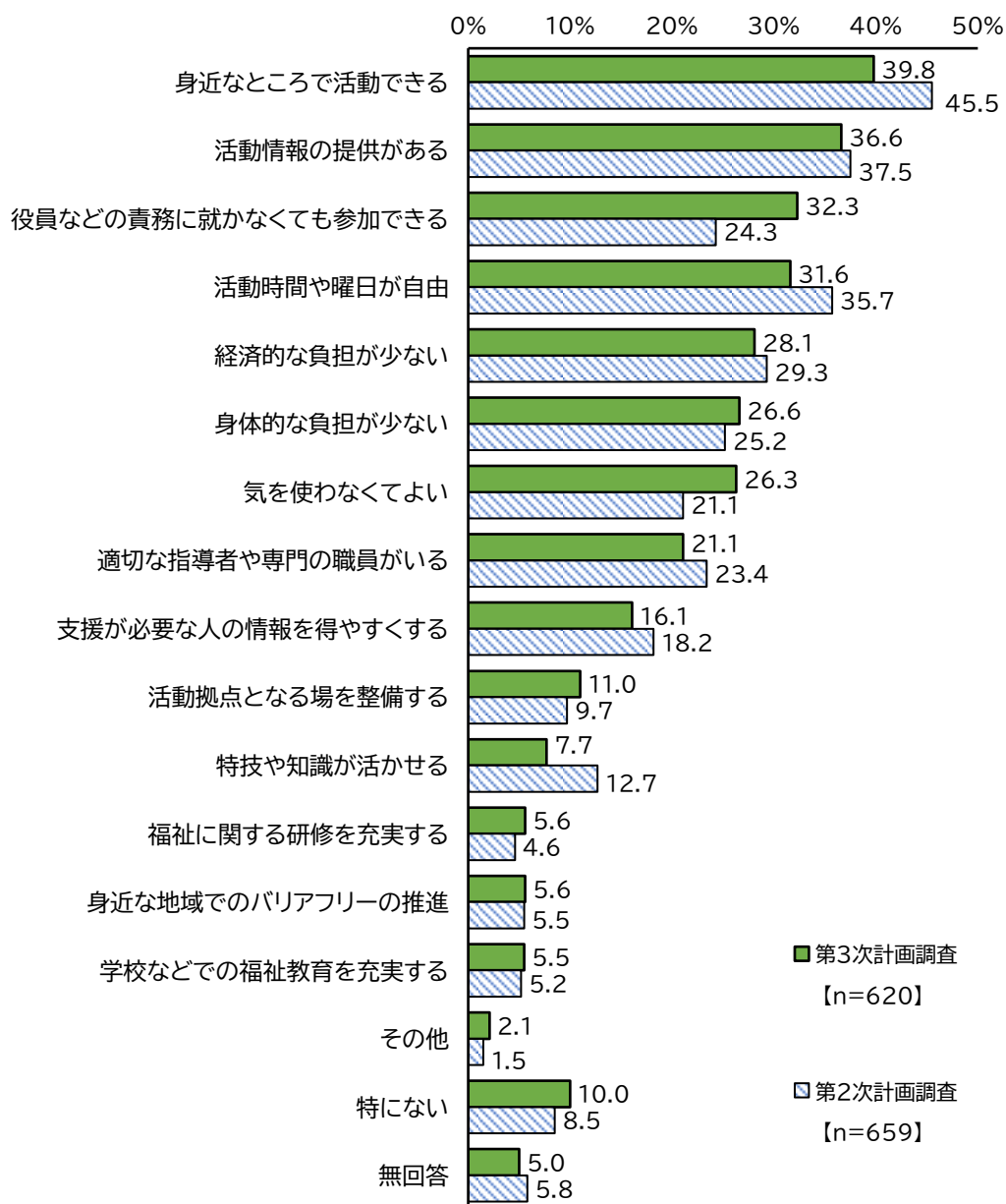
【クロス集計】

単位: %

		件数	積極的に取り組んでいきたい	機会があれば取り組んでみたい	あまり取り組みたくない	取り組みたくない	取り組むことができない	無回答
全体		620	3.5	50.5	21.9	6.3	13.1	4.7
性別	男性	291	4.8	52.6	21.3	5.5	11.3	4.5
	女性	329	2.4	48.6	22.5	7.0	14.6	4.9
年齢	18～29歳	40	7.5	52.5	22.5	7.5	7.5	2.5
	30～39歳	52	1.9	59.6	26.9	5.8	5.8	0.0
	40～49歳	82	0.0	61.0	25.6	6.1	6.1	1.2
	50～59歳	106	0.9	58.5	18.9	14.2	4.7	2.8
	60～69歳	92	7.6	46.7	30.4	4.3	7.6	3.3
	70～79歳	136	2.2	53.7	16.9	4.4	17.6	5.1
	80歳以上	112	6.3	29.5	18.8	2.7	30.4	12.5
家族構成	ひとり暮らし	76	1.3	43.4	26.3	3.9	19.7	5.3
	夫婦のみ	168	6.0	45.8	19.6	6.0	16.1	6.5
	親と子	312	2.9	55.1	22.4	6.1	9.9	3.5
	祖父母と親と子	43	2.3	51.2	18.6	9.3	14.0	4.7
	その他	16	0.0	50.0	25.0	18.8	6.3	0.0
地区	上富地区	44	6.8	54.5	20.5	2.3	9.1	6.8
	北永井地区	99	3.0	49.5	23.2	5.1	11.1	8.1
	藤久保地区	359	3.9	48.7	21.4	6.4	15.3	4.2
	竹間沢地区	73	1.4	65.8	20.5	2.7	6.8	2.7
	みよし台地区	34	2.9	44.1	26.5	14.7	8.8	2.9

問 21 あなたは、地域の活動を活発にするには、どのようなことが重要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

・「身近なところで活動できる」が 39.8%で最も多く、次いで「活動情報の提供がある」が 36.6%、「役員などの責務に就かなくても参加できる」が 32.3%となっています。



【クロス集計】

単位：％

	件数	活動情報の提供がある	支援が必要な人の情報を得やすくする	身近なところで活動できる	活動時間や曜日が自由	経済的な負担が少ない	身体的な負担が少ない	適切な指導者や専門の職員がいる	特技や知識が活かせる	活動拠点となる場を整備する
全体	620	36.6	16.1	39.8	31.6	28.1	26.6	21.1	7.7	11.0
性別										
男性	291	36.4	16.5	37.1	30.9	27.5	25.8	19.2	10.3	14.1
女性	329	36.8	15.8	42.2	32.2	28.6	27.4	22.8	5.5	8.2
年齢										
18～29歳	40	42.5	12.5	32.5	47.5	37.5	12.5	17.5	17.5	10.0
30～39歳	52	46.2	15.4	36.5	48.1	51.9	34.6	26.9	7.7	17.3
40～49歳	82	36.6	12.2	45.1	40.2	36.6	26.8	12.2	9.8	8.5
50～59歳	106	40.6	19.8	44.3	29.2	33.0	23.6	23.6	6.6	13.2
60～69歳	92	37.0	16.3	37.0	34.8	26.1	31.5	22.8	5.4	7.6
70～79歳	136	37.5	16.2	46.3	26.5	23.5	28.7	22.8	8.8	12.5
80歳以上	112	25.0	17.0	30.4	17.9	9.8	24.1	20.5	4.5	8.9
家族構成										
ひとり暮らし	76	39.5	19.7	43.4	35.5	22.4	27.6	25.0	11.8	11.8
夫婦のみ	168	40.5	16.1	41.7	33.3	23.8	28.6	23.8	7.7	8.9
親と子	312	33.7	16.3	39.7	30.1	30.8	27.2	19.6	7.7	12.8
祖父母と親と子	43	44.2	9.3	39.5	27.9	32.6	20.9	14.0	2.3	4.7
その他	16	25.0	12.5	18.8	43.8	43.8	12.5	31.3	6.3	12.5
地区										
上富地区	44	40.9	13.6	29.5	22.7	20.5	15.9	9.1	4.5	6.8
北永井地区	99	31.3	21.2	37.4	27.3	27.3	20.2	9.1	5.1	11.1
藤久保地区	359	39.0	13.6	41.5	33.7	28.7	29.5	25.1	8.4	10.9
竹間沢地区	73	41.1	23.3	39.7	30.1	32.9	20.5	23.3	12.3	13.7
みよし台地区	34	20.6	17.6	50.0	44.1	29.4	44.1	26.5	5.9	8.8

単位：％

	件数	福祉に関する研修を充実する	学校などでの福祉教育を充実する	身近な地域でのバリアフリーの推進	気を使わなくてもよい	役員などの責務に就かなくても参加できる	その他	特にない	無回答
全体	620	5.6	5.5	5.6	26.3	32.3	2.1	10.0	5.0
性別									
男性	291	5.2	7.2	4.8	26.8	28.5	2.4	11.0	5.2
女性	329	6.1	4.0	6.4	25.8	35.6	1.8	9.1	4.9
年齢									
18～29歳	40	2.5	12.5	10.0	25.0	15.0	2.5	12.5	2.5
30～39歳	52	3.8	7.7	7.7	28.8	40.4	1.9	3.8	1.9
40～49歳	82	3.7	11.0	4.9	30.5	42.7	2.4	7.3	0.0
50～59歳	106	11.3	7.5	7.5	26.4	31.1	2.8	10.4	1.9
60～69歳	92	5.4	3.3	4.3	30.4	40.2	4.3	7.6	3.3
70～79歳	136	4.4	1.5	2.2	27.9	34.6	0.7	11.0	2.9
80歳以上	112	5.4	2.7	7.1	17.0	18.8	0.9	14.3	17.9
家族構成									
ひとり暮らし	76	3.9	3.9	5.3	25.0	31.6	0.0	7.9	5.3
夫婦のみ	168	7.1	3.0	2.4	25.6	33.9	2.4	9.5	6.5
親と子	312	4.8	7.1	6.7	27.6	32.1	2.6	11.2	3.5
祖父母と親と子	43	11.6	9.3	9.3	23.3	32.6	2.3	4.7	4.7
その他	16	0.0	0.0	12.5	31.3	25.0	0.0	12.5	6.3
地区									
上富地区	44	2.3	9.1	9.1	15.9	13.6	2.3	20.5	6.8
北永井地区	99	2.0	3.0	8.1	23.2	32.3	1.0	7.1	9.1
藤久保地区	359	6.7	5.3	5.0	28.7	34.5	2.5	8.6	4.2
竹間沢地区	73	8.2	8.2	4.1	21.9	24.7	1.4	12.3	4.1
みよし台地区	34	2.9	5.9	5.9	35.3	55.9	2.9	8.8	0.0

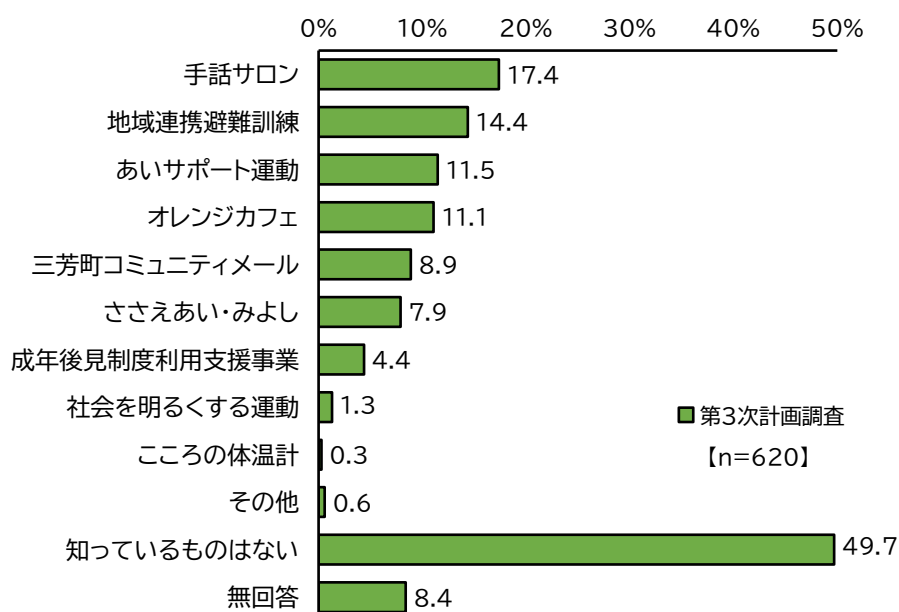
6 町の地域福祉の取組について

問 22 あなたは、町の福祉活動や社会福祉協議会の事業で知っているものはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

【町の事業】

・町の事業では、「手話サロン」が 17.4%で最も多く、次いで「地域連携避難訓練」が 14.4%、「あいサポート運動」が 11.5%となっています。

また「知っているものはない」は 49.7%となっています。



【クロス集計】

単位: %

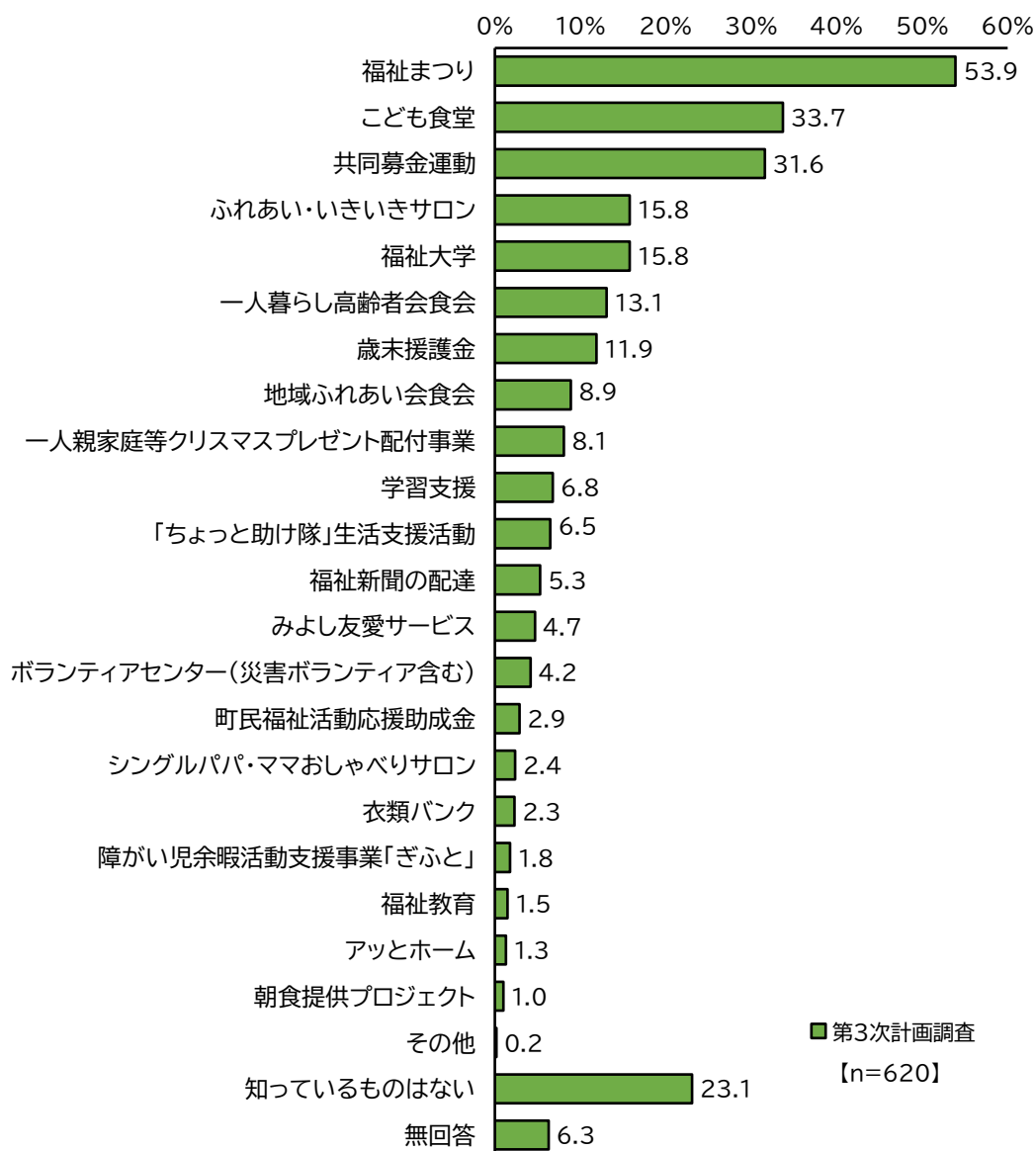
		件数	あいサポート 運動	地域連携避 難訓練	手話サロン	オレンジカ フェ	こころの体温 計	成年後見制 度利用支援 事業	社会を明るく する運動	三芳町コミュ ニティメール
	全体	620	11.5	14.4	17.4	11.1	0.3	4.4	1.3	8.9
性別	男性	291	10.3	16.5	11.3	8.9	0.3	4.1	2.1	4.8
	女性	329	12.5	12.5	22.8	13.1	0.3	4.6	0.6	12.5
年齢	18～29歳	40	5.0	2.5	10.0	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0
	30～39歳	52	5.8	7.7	13.5	9.6	1.9	3.8	0.0	13.5
	40～49歳	82	17.1	17.1	31.7	14.6	1.2	3.7	0.0	20.7
	50～59歳	106	12.3	17.0	16.0	12.3	0.0	7.5	0.9	16.0
	60～69歳	92	9.8	18.5	14.1	7.6	0.0	5.4	3.3	7.6
	70～79歳	136	12.5	16.2	17.6	11.8	0.0	2.2	2.9	1.5
	80歳以上	112	11.6	11.6	15.2	12.5	0.0	5.4	0.0	2.7
家族構成	ひとり暮らし	76	9.2	7.9	13.2	11.8	0.0	3.9	0.0	2.6
	夫婦のみ	168	11.9	16.1	13.1	11.3	0.0	6.5	2.4	4.8
	親と子	312	11.9	16.0	22.1	11.9	0.3	3.8	1.3	13.1
	祖父母と親と子	43	11.6	14.0	14.0	7.0	2.3	0.0	0.0	9.3
	その他	16	6.3	0.0	0.0	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0
地区	上富地区	44	9.1	18.2	6.8	0.0	2.3	4.5	0.0	2.3
	北永井地区	99	8.1	16.2	20.2	8.1	0.0	0.0	1.0	13.1
	藤久保地区	359	13.6	12.5	18.7	15.3	0.3	5.6	1.7	9.5
	竹間沢地区	73	9.6	15.1	16.4	4.1	0.0	6.8	1.4	4.1
	みよし台地区	34	5.9	26.5	14.7	5.9	0.0	0.0	0.0	8.8

単位: %

		件数	ささえあい・ みよし	その他	知っているも のはない	無回答
	全体	620	7.9	0.6	49.7	8.4
性別	男性	291	5.5	0.3	55.7	7.9
	女性	329	10.0	0.9	44.4	8.8
年齢	18～29歳	40	2.5	0.0	75.0	2.5
	30～39歳	52	3.8	0.0	67.3	0.0
	40～49歳	82	4.9	0.0	47.6	0.0
	50～59歳	106	7.5	0.0	50.9	0.0
	60～69歳	92	5.4	1.1	54.3	5.4
	70～79歳	136	9.6	0.7	43.4	14.7
	80歳以上	112	14.3	1.8	36.6	23.2
家族構成	ひとり暮らし	76	7.9	1.3	59.2	9.2
	夫婦のみ	168	10.1	0.6	48.8	12.5
	親と子	312	7.1	0.6	46.2	6.4
	祖父母と親と子	43	2.3	0.0	51.2	9.3
	その他	16	0.0	0.0	87.5	0.0
地区	上富地区	44	4.5	4.5	52.3	11.4
	北永井地区	99	6.1	1.0	48.5	6.1
	藤久保地区	359	8.6	0.3	47.4	8.9
	竹間沢地区	73	9.6	0.0	56.2	9.6
	みよし台地区	34	8.8	0.0	55.9	5.9

【社会福祉協議会の事業】

・社会福祉協議会の事業では、「福祉まつり」が 53.9%で最も多く、次いで「こども食堂」が 33.7%、「共同募金運動」が 31.6%となっています。



【クロス集計】

単位: %

		件数	福祉まつり	福祉教育	一人暮らし高齢者会食会	福祉新聞の配達	ふれあい・いきいきサロン	「ちょっと助け隊」生活支援活動	ボランティアセンター(災害ボランティア含む)	障がい児余暇活動支援事業「ぎふと」
	全体	620	53.9	1.5	13.1	5.3	15.8	6.5	4.2	1.8
性別	男性	291	44.3	1.0	7.9	4.8	11.0	4.5	5.2	1.4
	女性	329	62.3	1.8	17.6	5.8	20.1	8.2	3.3	2.1
年齢	18～29歳	40	40.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30～39歳	52	44.2	1.9	1.9	0.0	13.5	3.8	5.8	0.0
	40～49歳	82	53.7	2.4	1.2	3.7	13.4	3.7	2.4	2.4
	50～59歳	106	58.5	0.9	9.4	1.9	17.0	6.6	6.6	6.6
	60～69歳	92	53.3	2.2	8.7	2.2	15.2	6.5	4.3	1.1
	70～79歳	136	58.1	0.7	22.1	6.6	20.6	8.1	4.4	0.0
	80歳以上	112	54.5	0.9	27.7	15.2	17.9	9.8	3.6	0.9
家族構成	ひとり暮らし	76	40.8	1.3	28.9	10.5	19.7	6.6	6.6	1.3
	夫婦のみ	168	54.8	2.4	16.7	8.9	15.5	10.1	4.8	1.8
	親と子	312	56.1	1.0	7.7	2.9	15.4	4.2	3.2	1.9
	祖父母と親と子	43	67.4	2.3	9.3	2.3	16.3	4.7	4.7	2.3
	その他	16	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	0.0	0.0
地区	上富地区	44	45.5	0.0	9.1	0.0	6.8	2.3	2.3	0.0
	北永井地区	99	50.5	1.0	14.1	1.0	18.2	4.0	4.0	1.0
	藤久保地区	359	58.2	1.7	13.4	7.2	17.0	8.1	5.6	2.5
	竹間沢地区	73	53.4	2.7	11.0	4.1	12.3	5.5	0.0	1.4
	みよし台地区	34	38.2	0.0	20.6	8.8	20.6	5.9	2.9	0.0

単位: %

		件数	みよし友愛サービス	共同募金運動	福祉大学	町民福祉活動応援助成金	一人親家庭等クリスマスプレゼント配付事業	地域ふれあい会食会	シングルパパ・ママおしゃべりサロン	アットホーム
	全体	620	4.7	31.6	15.8	2.9	8.1	8.9	2.4	1.3
性別	男性	291	3.4	28.9	12.0	1.7	3.1	5.2	1.0	1.0
	女性	329	5.8	34.0	19.1	4.0	12.5	12.2	3.6	1.5
年齢	18～29歳	40	2.5	7.5	5.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0
	30～39歳	52	1.9	9.6	3.8	0.0	9.6	0.0	1.9	1.9
	40～49歳	82	1.2	22.0	11.0	0.0	14.6	2.4	4.9	2.4
	50～59歳	106	4.7	29.2	14.2	2.8	12.3	5.7	1.9	2.8
	60～69歳	92	7.6	32.6	15.2	5.4	2.2	8.7	2.2	1.1
	70～79歳	136	5.9	44.9	22.8	2.9	8.1	13.2	2.9	0.7
	80歳以上	112	5.4	42.9	22.3	5.4	5.4	18.8	1.8	0.0
家族構成	ひとり暮らし	76	3.9	36.8	19.7	3.9	5.3	11.8	2.6	1.3
	夫婦のみ	168	8.3	42.3	20.2	3.0	7.7	11.9	2.4	0.6
	親と子	312	3.5	26.0	14.1	2.2	7.7	6.4	1.9	1.9
	祖父母と親と子	43	2.3	25.6	7.0	2.3	20.9	9.3	7.0	0.0
	その他	16	0.0	12.5	0.0	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0
地区	上富地区	44	0.0	29.5	13.6	0.0	4.5	9.1	2.3	0.0
	北永井地区	99	3.0	32.3	14.1	3.0	9.1	10.1	2.0	1.0
	藤久保地区	359	5.8	30.9	17.8	3.3	8.6	8.6	3.1	1.9
	竹間沢地区	73	2.7	34.2	11.0	1.4	8.2	9.6	1.4	0.0
	みよし台地区	34	8.8	38.2	14.7	5.9	5.9	8.8	0.0	0.0

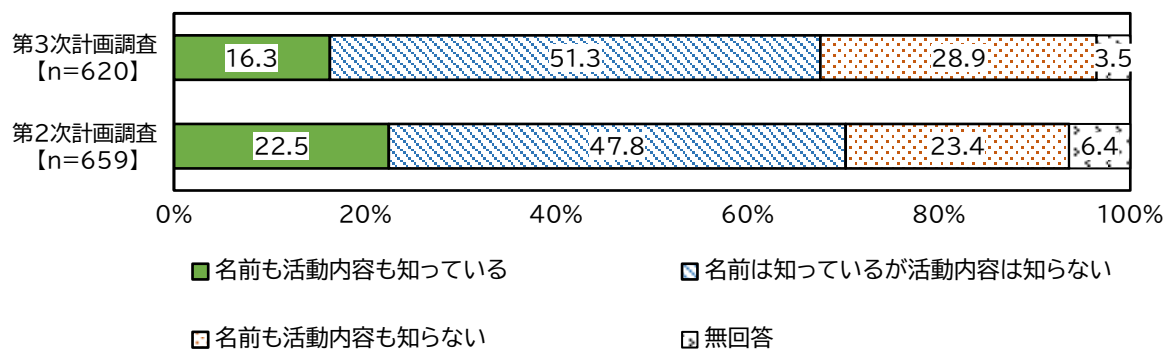
単位: %

		件数	歳末援護金	学習支援	衣類バンク	こども食堂	朝食提供プロジェクト	その他	知っているものはない	無回答
性別	全体	620	11.9	6.8	2.3	33.7	1.0	0.2	23.1	6.3
	男性	291	10.0	4.1	2.1	26.8	0.7	0.0	29.9	7.9
	女性	329	13.7	9.1	2.4	39.8	1.2	0.3	17.0	4.9
年齢	18～29歳	40	2.5	5.0	0.0	35.0	2.5	0.0	40.0	0.0
	30～39歳	52	3.8	7.7	9.6	42.3	0.0	0.0	44.2	1.9
	40～49歳	82	7.3	13.4	3.7	48.8	0.0	0.0	25.6	3.7
	50～59歳	106	12.3	8.5	0.9	33.0	1.9	0.0	27.4	0.9
	60～69歳	92	9.8	2.2	1.1	21.7	1.1	0.0	22.8	7.6
	70～79歳	136	18.4	6.6	2.2	38.2	1.5	0.7	14.0	7.4
	80歳以上	112	16.1	4.5	0.9	23.2	0.0	0.0	12.5	15.2
家族構成	ひとり暮らし	76	14.5	5.3	0.0	22.4	0.0	1.3	30.3	5.3
	夫婦のみ	168	14.3	5.4	1.8	31.0	1.2	0.0	19.6	6.5
	親と子	312	10.6	7.1	2.9	35.9	1.0	0.0	22.8	6.7
	祖父母と親と子	43	9.3	16.3	4.7	51.2	2.3	0.0	16.3	7.0
	その他	16	6.3	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0
地区	上富地区	44	13.6	4.5	0.0	20.5	0.0	0.0	29.5	13.6
	北永井地区	99	13.1	7.1	3.0	40.4	0.0	0.0	23.2	8.1
	藤久保地区	359	10.3	6.7	3.1	35.9	1.4	0.3	20.1	5.0
	竹間沢地区	73	15.1	9.6	0.0	31.5	1.4	0.0	23.3	8.2
	みよし台地区	34	20.6	5.9	0.0	17.6	0.0	0.0	41.2	0.0

問 23 あなたは、町の社会福祉協議会を知っていますか。(1つに○)

【三芳町社会福祉協議会】

・三芳町社会福祉協議会については、「名前は知っているが活動内容は知らない」が 51.3%で最も多く、次いで「名前も活動内容も知らない」が 28.9%、「名前も活動内容も知っている」が 16.3%となっています。



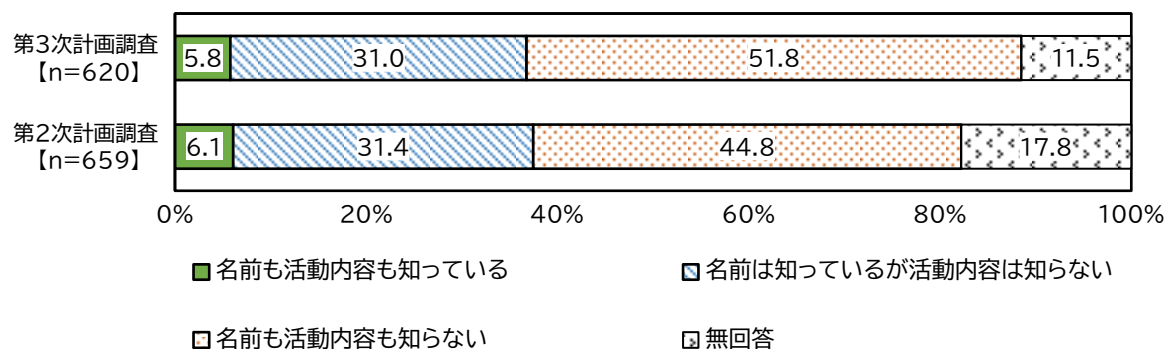
【クロス集計】

単位：%

		件数	名前も活動 内容も知って いる	名前は知っ ているが活 動内容は知 らない	名前も活動 内容も知ら ない	無回答
全体		620	16.3	51.3	28.9	3.5
性別	男性	291	15.8	44.7	35.7	3.8
	女性	329	16.7	57.1	22.8	3.3
年齢	18～29歳	40	5.0	30.0	65.0	0.0
	30～39歳	52	3.8	48.1	46.2	1.9
	40～49歳	82	12.2	41.5	46.3	0.0
	50～59歳	106	18.9	48.1	31.1	1.9
	60～69歳	92	16.3	56.5	26.1	1.1
	70～79歳	136	17.6	65.4	11.0	5.9
	80歳以上	112	25.0	49.1	17.0	8.9
家族構成	ひとり暮らし	76	18.4	50.0	27.6	3.9
	夫婦のみ	168	20.8	54.8	21.4	3.0
	親と子	312	13.8	51.9	30.1	4.2
	祖父母と親と子	43	16.3	41.9	41.9	0.0
	その他	16	0.0	31.3	62.5	6.3
地区	上富地区	44	18.2	47.7	27.3	6.8
	北永井地区	99	19.2	50.5	25.3	5.1
	藤久保地区	359	16.7	51.0	29.2	3.1
	竹間沢地区	73	12.3	58.9	26.0	2.7
	みよし台地区	34	14.7	52.9	29.4	2.9

【地区社会福祉協議会】

・地区社会福祉協議会については、「名前も活動内容も知らない」が51.8%で最も多く、次いで「名前は知っているが活動内容は知らない」が31.0%、「名前も活動内容も知っている」が5.8%となっています。



【クロス集計】

単位: %

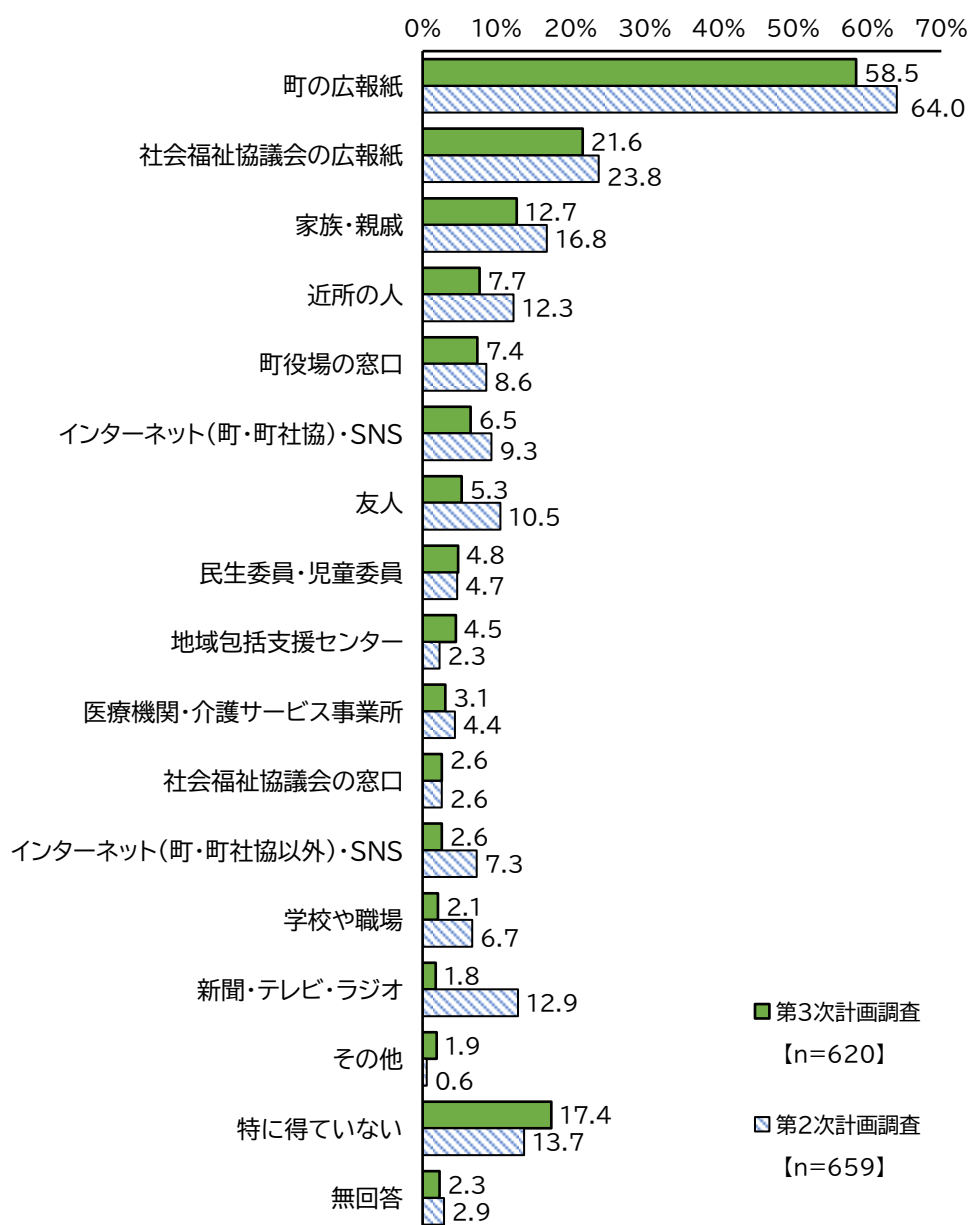
		件数	名前も活動 内容も知って いる	名前は知っ ているが活 動内容は知 らない	名前も活動 内容も知らな い	無回答
全体		620	5.8	31.0	51.8	11.5
性別	男性	291	6.5	28.5	54.0	11.0
	女性	329	5.2	33.1	49.8	11.9
年齢	18～29歳	40	2.5	17.5	77.5	2.5
	30～39歳	52	0.0	36.5	61.5	1.9
	40～49歳	82	4.9	28.0	65.9	1.2
	50～59歳	106	7.5	30.2	57.5	4.7
	60～69歳	92	4.3	38.0	52.2	5.4
	70～79歳	136	5.1	37.5	44.9	12.5
	80歳以上	112	10.7	22.3	30.4	36.6
家族構成	ひとり暮らし	76	10.5	31.6	46.1	11.8
	夫婦のみ	168	7.1	29.8	46.4	16.7
	親と子	312	4.2	33.3	53.8	8.7
	祖父母と親と子	43	4.7	23.3	60.5	11.6
	その他	16	0.0	18.8	75.0	6.3
地区	上富地区	44	9.1	31.8	43.2	15.9
	北永井地区	99	4.0	37.4	49.5	9.1
	藤久保地区	359	6.7	27.3	54.3	11.7
	竹間沢地区	73	5.5	35.6	46.6	12.3
	みよし台地区	34	0.0	47.1	47.1	5.9

問 24 あなたは、町の福祉に関する情報をどこから入手していますか。 (あてはまるものすべてに○)

※第2次計画調査では「あなたは、福祉に関する情報をどこから入手していますか。」という設問になっていました。

・「町の広報紙」が 58.5%で最も多く、次いで「社会福祉協議会の広報紙」が 21.6%、「家族・親戚」が 12.7%となっています。

また、「特に得ていない」が 17.4%となっています。



【クロス集計】

単位：％

	件数	家族・親戚	友人	近所の人	民生委員・児童委員	学校や職場	町役場の窓口	町の広報紙	社会福祉協議会の窓口	社会福祉協議会の広報紙
全体	620	12.7	5.3	7.7	4.8	2.1	7.4	58.5	2.6	21.6
性別										
男性	291	13.4	4.1	6.5	4.1	2.1	8.2	54.0	3.1	19.6
女性	329	12.2	6.4	8.8	5.5	2.1	6.7	62.6	2.1	23.4
年齢										
18～29歳	40	35.0	5.0	2.5	2.5	7.5	0.0	32.5	0.0	2.5
30～39歳	52	13.5	1.9	7.7	1.9	3.8	1.9	51.9	0.0	5.8
40～49歳	82	14.6	3.7	7.3	0.0	3.7	4.9	53.7	0.0	11.0
50～59歳	106	8.5	4.7	1.9	0.9	1.9	8.5	56.6	3.8	22.6
60～69歳	92	5.4	3.3	7.6	2.2	2.2	6.5	60.9	2.2	20.7
70～79歳	136	12.5	7.4	11.8	6.6	0.7	12.5	71.3	2.2	33.8
80歳以上	112	13.4	8.0	10.7	14.3	0.0	8.0	58.9	6.3	28.6
家族構成										
ひとり暮らし	76	7.9	5.3	9.2	14.5	0.0	11.8	51.3	6.6	26.3
夫婦のみ	168	8.3	6.5	7.7	5.4	1.2	7.1	66.7	4.2	28.6
親と子	312	15.4	5.1	8.0	2.6	3.2	6.1	58.7	1.3	18.3
祖父母と親と子	43	18.6	4.7	4.7	4.7	2.3	11.6	48.8	0.0	11.6
その他	16	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	31.3	0.0	12.5
地区										
上富地区	44	22.7	4.5	18.2	9.1	2.3	15.9	36.4	0.0	15.9
北永井地区	99	18.2	6.1	12.1	5.1	4.0	5.1	52.5	0.0	20.2
藤久保地区	359	10.9	5.3	5.6	4.2	1.9	6.7	63.2	3.9	22.0
竹間沢地区	73	11.0	6.8	6.8	5.5	1.4	8.2	60.3	2.7	23.3
みよし台地区	34	2.9	0.0	5.9	5.9	0.0	8.8	47.1	0.0	32.4

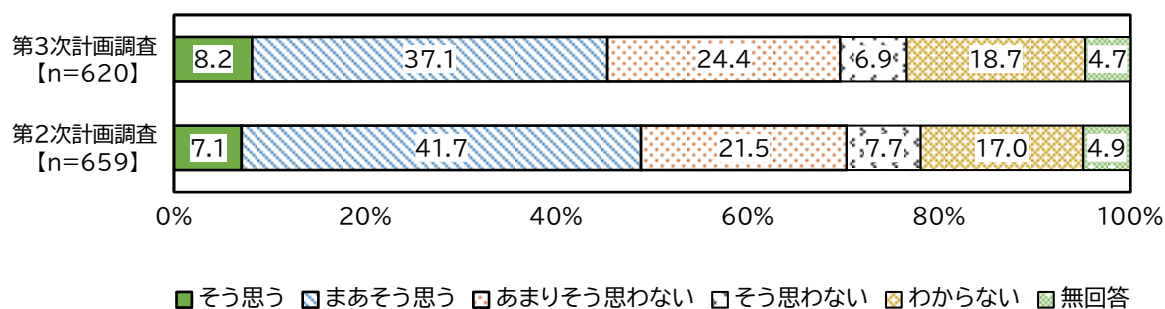
単位：％

	件数	地域包括支援センター	医療機関・介護サービス事業所	新聞・テレビ・ラジオ	インターネット(町・町社協)・SNS	インターネット(町・町社協以外)・SNS	その他	特に得ていない	無回答
全体	620	4.5	3.1	1.8	6.5	2.6	1.9	17.4	2.3
性別									
男性	291	2.7	2.7	2.1	5.5	2.1	2.1	20.3	3.1
女性	329	6.1	3.3	1.5	7.3	3.0	1.8	14.9	1.5
年齢									
18～29歳	40	0.0	0.0	0.0	2.5	7.5	2.5	40.0	0.0
30～39歳	52	0.0	0.0	3.8	19.2	3.8	1.9	25.0	1.9
40～49歳	82	3.7	0.0	0.0	4.9	3.7	4.9	19.5	1.2
50～59歳	106	4.7	3.8	0.9	14.2	3.8	3.8	18.9	0.0
60～69歳	92	2.2	3.3	0.0	5.4	0.0	1.1	23.9	2.2
70～79歳	136	6.6	4.4	2.9	2.2	1.5	0.7	8.8	1.5
80歳以上	112	8.0	5.4	3.6	1.8	1.8	0.0	8.0	7.1
家族構成									
ひとり暮らし	76	10.5	2.6	0.0	6.6	3.9	1.3	15.8	1.3
夫婦のみ	168	4.2	3.6	1.8	6.0	1.8	3.0	16.7	2.4
親と子	312	2.6	2.6	1.6	6.1	2.6	1.6	16.3	2.6
祖父母と親と子	43	9.3	7.0	4.7	9.3	4.7	2.3	20.9	2.3
その他	16	6.3	0.0	6.3	12.5	0.0	0.0	43.8	0.0
地区									
上富地区	44	9.1	2.3	2.3	0.0	2.3	2.3	27.3	2.3
北永井地区	99	5.1	3.0	2.0	7.1	1.0	2.0	15.2	1.0
藤久保地区	359	3.9	3.6	1.9	7.5	2.8	1.9	16.2	2.8
竹間沢地区	73	5.5	2.7	1.4	5.5	2.7	2.7	15.1	1.4
みよし台地区	34	2.9	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0	26.5	2.9

問 25 あなたにとって、三芳町はどのようなまちだと思いますか。(それぞれ1つに○)

【①地域での気配りがあり、孤独を感じない】

・「まあそう思う」が37.1%で最も多く、次いで「あまりそう思わない」が24.4%、「わからない」が18.7%となっています。



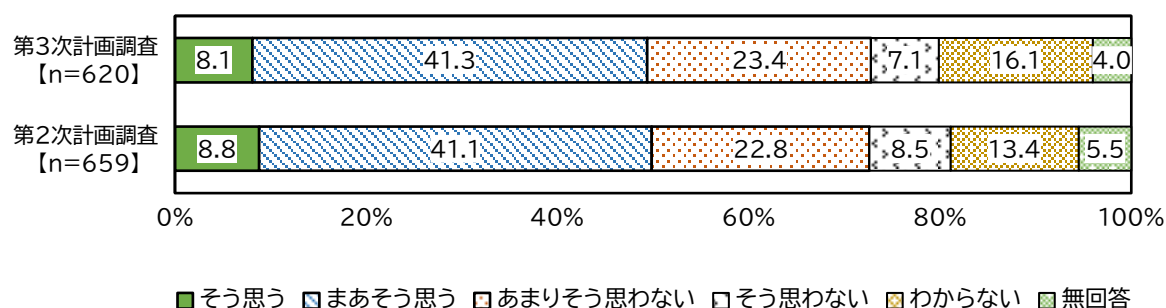
【クロス集計】

単位: %

		件数	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		620	8.2	37.1	24.4	6.9	18.7	4.7
性別	男性	291	8.2	36.1	24.7	7.2	18.2	5.5
	女性	329	8.2	38.0	24.0	6.7	19.1	4.0
年齢	18～29歳	40	7.5	62.5	12.5	0.0	17.5	0.0
	30～39歳	52	7.7	42.3	26.9	13.5	7.7	1.9
	40～49歳	82	4.9	43.9	25.6	2.4	22.0	1.2
	50～59歳	106	4.7	37.7	28.3	10.4	18.9	0.0
	60～69歳	92	5.4	27.2	26.1	7.6	31.5	2.2
	70～79歳	136	8.8	37.5	26.5	5.9	17.6	3.7
	80歳以上	112	16.1	27.7	18.8	7.1	12.5	17.9
家族構成	ひとり暮らし	76	18.4	34.2	21.1	7.9	15.8	2.6
	夫婦のみ	168	8.9	28.6	31.5	7.1	18.5	5.4
	親と子	312	5.8	41.7	22.1	6.1	19.2	5.1
	祖父母と親と子	43	7.0	51.2	20.9	9.3	11.6	0.0
	その他	16	6.3	25.0	25.0	6.3	37.5	0.0
地区	上富地区	44	13.6	38.6	13.6	4.5	25.0	4.5
	北永井地区	99	6.1	42.4	20.2	8.1	15.2	8.1
	藤久保地区	359	8.4	36.8	25.1	6.4	18.9	4.5
	竹間沢地区	73	6.8	35.6	28.8	9.6	15.1	4.1
	みよし台地区	34	8.8	20.6	35.3	5.9	29.4	0.0

【②人と人のつながりがある】

・「まあそう思う」が41.3%で最も多く、次いで「あまりそう思わない」が23.4%、「わからない」が16.1%となっています。



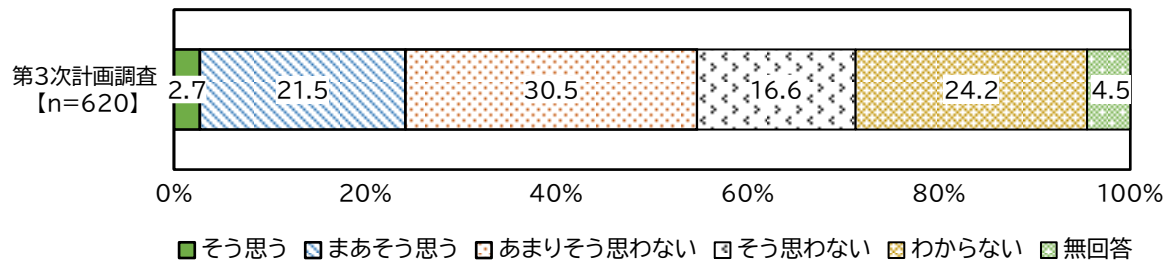
【クロス集計】

単位: %

		件数	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		620	8.1	41.3	23.4	7.1	16.1	4.0
性別	男性	291	7.9	40.5	24.7	7.2	14.8	4.8
	女性	329	8.2	41.9	22.2	7.0	17.3	3.3
年齢	18～29歳	40	7.5	55.0	20.0	2.5	15.0	0.0
	30～39歳	52	7.7	51.9	19.2	11.5	7.7	1.9
	40～49歳	82	7.3	51.2	20.7	1.2	18.3	1.2
	50～59歳	106	4.7	46.2	25.5	10.4	13.2	0.0
	60～69歳	92	4.3	37.0	22.8	5.4	27.2	3.3
	70～79歳	136	10.3	35.3	27.2	7.4	16.2	3.7
	80歳以上	112	12.5	30.4	22.3	8.9	12.5	13.4
家族構成	ひとり暮らし	76	10.5	36.8	21.1	7.9	18.4	5.3
	夫婦のみ	168	7.7	34.5	30.4	7.7	16.1	3.6
	親と子	312	6.1	47.4	19.9	7.1	15.4	4.2
	祖父母と親と子	43	20.9	41.9	25.6	2.3	9.3	0.0
	その他	16	6.3	25.0	12.5	12.5	37.5	6.3
地区	上富地区	44	18.2	40.9	13.6	4.5	18.2	4.5
	北永井地区	99	7.1	45.5	24.2	5.1	11.1	7.1
	藤久保地区	359	7.5	41.2	24.8	6.4	16.4	3.6
	竹間沢地区	73	9.6	38.4	19.2	12.3	17.8	2.7
	みよし台地区	34	2.9	32.4	29.4	11.8	20.6	2.9

【③町内にはどのような意見でも受け入れてくれる雰囲気がある】

・「あまりそう思わない」が 30.5%で最も多く、次いで「わからない」が 24.2%、「まあそう思う」が 21.5%となっています。



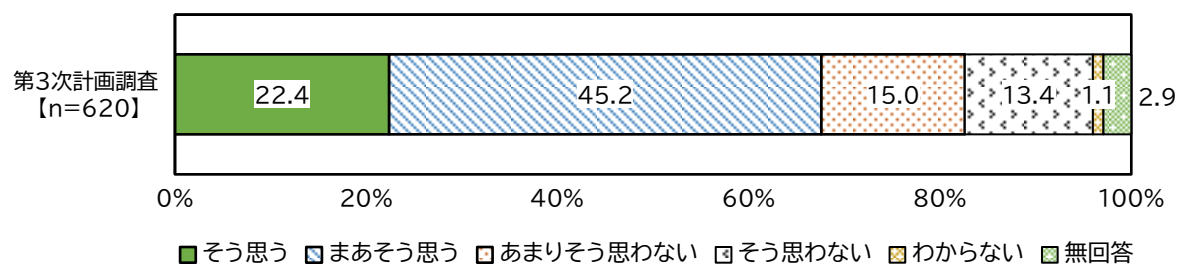
【クロス集計】

単位: %

		件数	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
性別	全体	620	2.7	21.5	30.5	16.6	24.2	4.5
	男性	291	3.8	24.7	26.5	17.5	22.3	5.2
	女性	329	1.8	18.5	34.0	15.8	25.8	4.0
年齢	18～29歳	40	5.0	37.5	25.0	10.0	22.5	0.0
	30～39歳	52	3.8	25.0	34.6	28.8	5.8	1.9
	40～49歳	82	0.0	24.4	29.3	12.2	32.9	1.2
	50～59歳	106	2.8	27.4	30.2	18.9	20.8	0.0
	60～69歳	92	1.1	14.1	30.4	21.7	30.4	2.2
	70～79歳	136	2.2	16.2	32.4	16.9	27.9	4.4
	80歳以上	112	5.4	18.8	29.5	9.8	20.5	16.1
家族構成	ひとり暮らし	76	3.9	26.3	30.3	10.5	25.0	3.9
	夫婦のみ	168	3.6	17.3	31.0	17.9	25.6	4.8
	親と子	312	1.9	22.1	30.1	17.3	23.7	4.8
	祖父母と親と子	43	4.7	30.2	39.5	14.0	11.6	0.0
	その他	16	0.0	12.5	18.8	25.0	43.8	0.0
地区	上富地区	44	4.5	27.3	25.0	6.8	31.8	4.5
	北永井地区	99	0.0	18.2	27.3	28.3	19.2	7.1
	藤久保地区	359	3.3	22.0	30.9	16.2	23.4	4.2
	竹間沢地区	73	1.4	23.3	32.9	16.4	21.9	4.1
	みよし台地区	34	2.9	8.8	41.2	5.9	41.2	0.0

【④自分は健康だと思う】

・「まあそう思う」が45.2%で最も多く、次いで「そう思う」が22.4%、「あまりそう思わない」が15.0%となっています。



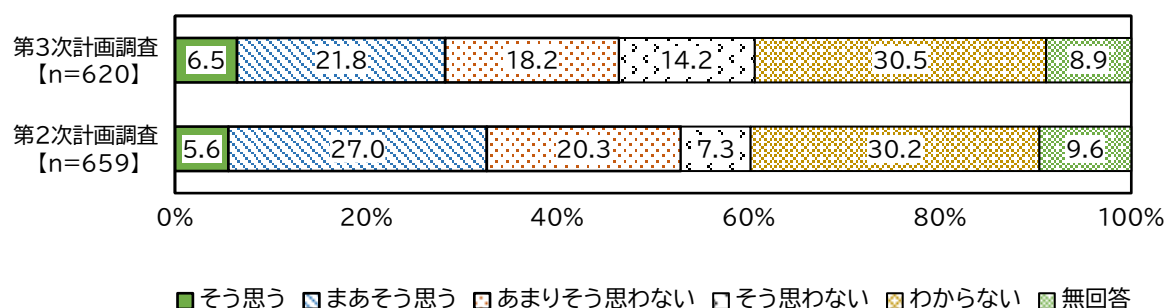
【クロス集計】

単位: %

		件数	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		620	22.4	45.2	15.0	13.4	1.1	2.9
性別	男性	291	22.7	44.7	12.7	15.1	0.7	4.1
	女性	329	22.2	45.6	17.0	11.9	1.5	1.8
年齢	18～29歳	40	52.5	35.0	5.0	5.0	2.5	0.0
	30～39歳	52	30.8	48.1	9.6	7.7	1.9	1.9
	40～49歳	82	25.6	54.9	14.6	2.4	1.2	1.2
	50～59歳	106	24.5	50.0	17.9	6.6	0.9	0.0
	60～69歳	92	16.3	48.9	14.1	16.3	2.2	2.2
	70～79歳	136	16.9	47.1	15.4	18.4	0.0	2.2
	80歳以上	112	15.2	30.4	18.8	25.0	0.9	9.8
家族構成	ひとり暮らし	76	19.7	36.8	18.4	23.7	0.0	1.3
	夫婦のみ	168	15.5	45.8	17.3	18.5	0.0	3.0
	親と子	312	23.4	50.0	12.5	8.3	1.9	3.8
	祖父母と親と子	43	44.2	23.3	16.3	16.3	0.0	0.0
	その他	16	31.3	37.5	25.0	0.0	6.3	0.0
地区	上富地区	44	31.8	36.4	15.9	9.1	2.3	4.5
	北永井地区	99	31.3	36.4	11.1	18.2	1.0	2.0
	藤久保地区	359	20.1	47.9	14.8	13.1	0.6	3.6
	竹間沢地区	73	21.9	43.8	19.2	11.0	2.7	1.4
	みよし台地区	34	11.8	58.8	11.8	14.7	2.9	0.0

【⑤地域で子育てをしている】

・「わからない」が 30.5%で最も多く、次いで「まあそう思う」が 21.8%、「あまりそう思わない」が 18.2%となっています。



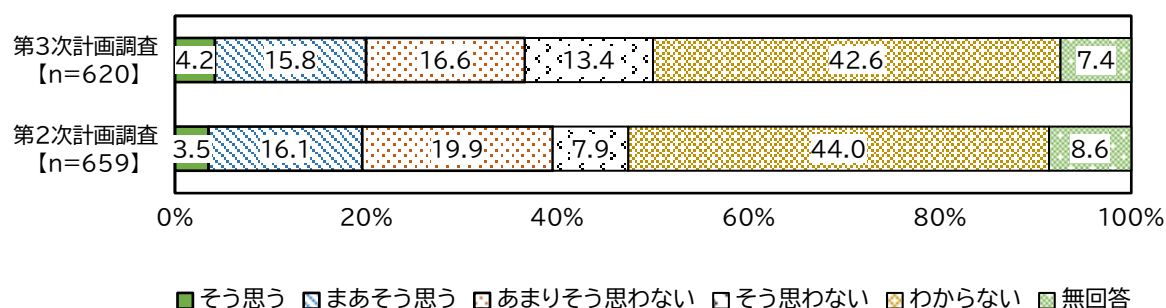
【クロス集計】

単位: %

		件数	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		620	6.5	21.8	18.2	14.2	30.5	8.9
性別	男性	291	6.2	22.7	18.9	16.8	25.8	9.6
	女性	329	6.7	21.0	17.6	11.9	34.7	8.2
年齢	18～29歳	40	12.5	35.0	17.5	12.5	22.5	0.0
	30～39歳	52	13.5	23.1	25.0	21.2	15.4	1.9
	40～49歳	82	13.4	32.9	17.1	15.9	19.5	1.2
	50～59歳	106	10.4	33.0	19.8	13.2	22.6	0.9
	60～69歳	92	0.0	21.7	25.0	21.7	28.3	3.3
	70～79歳	136	0.7	16.9	19.1	11.8	43.4	8.1
	80歳以上	112	4.5	3.6	8.0	8.0	42.0	33.9
家族構成	ひとり暮らし	76	1.3	14.5	13.2	15.8	42.1	13.2
	夫婦のみ	168	3.6	12.5	15.5	19.6	36.3	12.5
	親と子	312	8.3	28.2	20.5	11.2	24.7	7.1
	祖父母と親と子	43	16.3	32.6	25.6	4.7	20.9	0.0
	その他	16	0.0	6.3	12.5	31.3	50.0	0.0
地区	上富地区	44	13.6	22.7	15.9	6.8	34.1	6.8
	北永井地区	99	8.1	22.2	16.2	12.1	30.3	11.1
	藤久保地区	359	6.1	23.1	17.8	15.3	28.7	8.9
	竹間沢地区	73	5.5	17.8	20.5	12.3	32.9	11.0
	みよし台地区	34	0.0	14.7	29.4	20.6	35.3	0.0

【⑥生活に困窮する世帯を支えている】

・「わからない」が42.6%で最も多く、次いで「あまりそう思わない」が16.6%、「まあそう思う」が15.8%となっています。



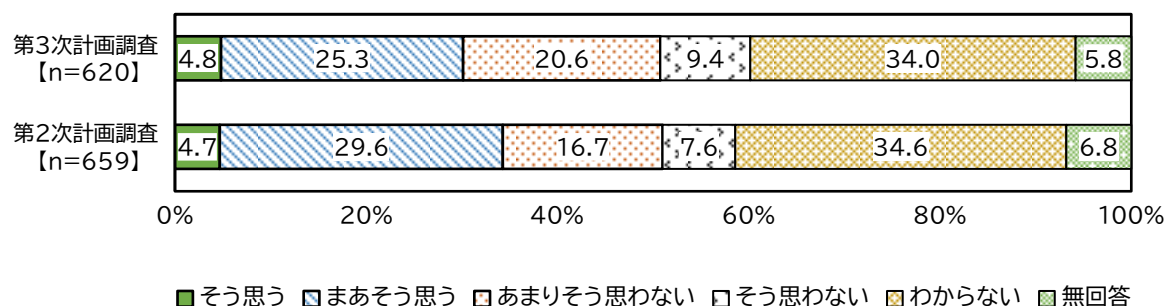
【クロス集計】

単位: %

		件数	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		620	4.2	15.8	16.6	13.4	42.6	7.4
性別	男性	291	4.8	15.1	19.6	16.5	36.1	7.9
	女性	329	3.6	16.4	14.0	10.6	48.3	7.0
年齢	18～29歳	40	5.0	20.0	15.0	15.0	45.0	0.0
	30～39歳	52	5.8	21.2	21.2	13.5	36.5	1.9
	40～49歳	82	3.7	25.6	18.3	14.6	36.6	1.2
	50～59歳	106	0.9	21.7	20.8	18.9	37.7	0.0
	60～69歳	92	4.3	10.9	19.6	18.5	44.6	2.2
	70～79歳	136	2.2	12.5	16.2	8.1	52.2	8.8
	80歳以上	112	8.9	7.1	8.0	8.9	40.2	26.8
家族構成	ひとり暮らし	76	2.6	21.1	11.8	11.8	43.4	9.2
	夫婦のみ	168	6.0	10.1	17.3	11.3	46.4	8.9
	親と子	312	3.8	17.0	16.7	13.8	42.3	6.4
	祖父母と親と子	43	4.7	20.9	27.9	11.6	32.6	2.3
	その他	16	0.0	18.8	6.3	37.5	31.3	6.3
地区	上富地区	44	6.8	11.4	25.0	11.4	38.6	6.8
	北永井地区	99	2.0	13.1	21.2	11.1	43.4	9.1
	藤久保地区	359	5.0	18.4	14.5	14.2	40.7	7.2
	竹間沢地区	73	2.7	11.0	17.8	16.4	42.5	9.6
	みよし台地区	34	2.9	11.8	11.8	11.8	61.8	0.0

【⑦情報提供や相談・連絡のしくみがある】

・「わからない」が 34.0%で最も多く、次いで「まあそう思う」が 25.3%、「あまりそう思わない」が 20.6%となっています。



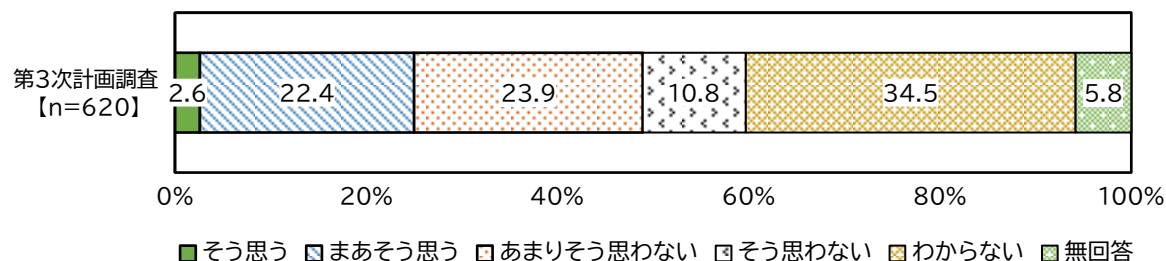
【クロス集計】

単位: %

		件数	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		620	4.8	25.3	20.6	9.4	34.0	5.8
性別	男性	291	5.8	25.1	23.7	10.3	28.5	6.5
	女性	329	4.0	25.5	17.9	8.5	38.9	5.2
年齢	18～29歳	40	10.0	30.0	7.5	10.0	42.5	0.0
	30～39歳	52	1.9	34.6	25.0	15.4	21.2	1.9
	40～49歳	82	2.4	28.0	24.4	7.3	36.6	1.2
	50～59歳	106	2.8	32.1	28.3	8.5	28.3	0.0
	60～69歳	92	3.3	18.5	28.3	10.9	37.0	2.2
	70～79歳	136	5.9	27.2	14.7	9.6	37.5	5.1
	80歳以上	112	8.0	14.3	14.3	7.1	33.9	22.3
家族構成	ひとり暮らし	76	10.5	22.4	21.1	11.8	28.9	5.3
	夫婦のみ	168	4.8	24.4	21.4	7.7	33.3	8.3
	親と子	312	3.8	24.4	21.5	9.0	36.2	5.1
	祖父母と親と子	43	4.7	41.9	18.6	7.0	27.9	0.0
	その他	16	0.0	31.3	6.3	25.0	37.5	0.0
地区	上富地区	44	6.8	22.7	13.6	13.6	36.4	6.8
	北永井地区	99	2.0	24.2	20.2	13.1	32.3	8.1
	藤久保地区	359	5.8	27.3	22.3	6.7	32.3	5.6
	竹間沢地区	73	2.7	17.8	20.5	15.1	38.4	5.5
	みよし台地区	34	2.9	29.4	17.6	11.8	38.2	0.0

【⑧地域住民同士の支え合いの取り組みがある】

・「わからない」が34.5%で最も多く、次いで「あまりそう思わない」が23.9%、「まあそう思う」が22.4%となっています。



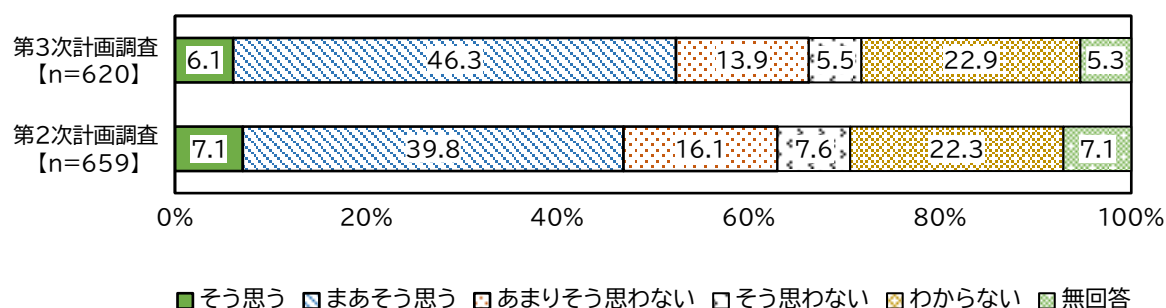
【クロス集計】

単位: %

		件数	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		620	2.6	22.4	23.9	10.8	34.5	5.8
性別	男性	291	3.8	22.0	26.8	11.0	29.9	6.5
	女性	329	1.5	22.8	21.3	10.6	38.6	5.2
年齢	18～29歳	40	7.5	37.5	12.5	7.5	35.0	0.0
	30～39歳	52	1.9	40.4	17.3	15.4	23.1	1.9
	40～49歳	82	1.2	24.4	25.6	7.3	40.2	1.2
	50～59歳	106	2.8	21.7	36.8	9.4	29.2	0.0
	60～69歳	92	2.2	19.6	25.0	10.9	40.2	2.2
	70～79歳	136	1.5	16.2	25.0	12.5	37.5	7.4
	80歳以上	112	3.6	17.9	15.2	11.6	32.1	19.6
家族構成	ひとり暮らし	76	1.3	21.1	22.4	14.5	36.8	3.9
	夫婦のみ	168	2.4	18.5	28.0	11.3	32.1	7.7
	親と子	312	2.9	23.4	22.8	9.3	35.9	5.8
	祖父母と親と子	43	4.7	37.2	25.6	9.3	23.3	0.0
	その他	16	0.0	18.8	12.5	18.8	50.0	0.0
地区	上富地区	44	2.3	34.1	13.6	11.4	31.8	6.8
	北永井地区	99	1.0	22.2	25.3	8.1	35.4	8.1
	藤久保地区	359	3.6	22.3	23.4	11.4	33.7	5.6
	竹間沢地区	73	1.4	19.2	28.8	11.0	34.2	5.5
	みよし台地区	34	0.0	14.7	32.4	11.8	41.2	0.0

【⑨ひとりひとりが自分らしく生活できる】

・「まあそう思う」が46.3%で最も多く、次いで「わからない」が22.9%、「あまりそう思わない」が13.9%となっています。



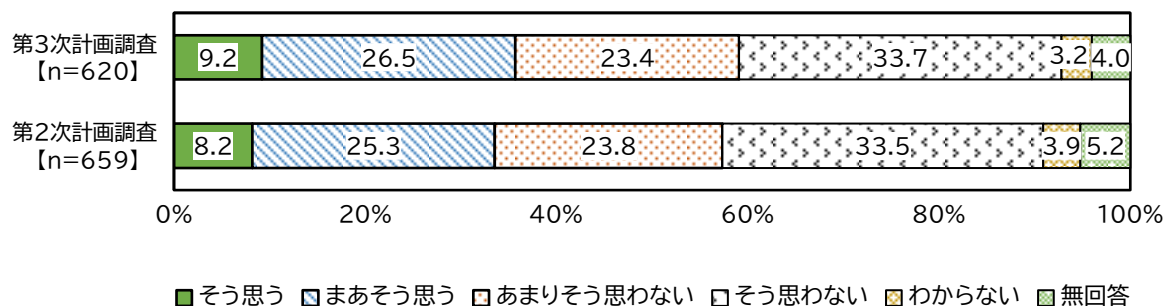
【クロス集計】

単位: %

		件数	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		620	6.1	46.3	13.9	5.5	22.9	5.3
性別	男性	291	7.9	46.0	15.8	5.5	18.9	5.8
	女性	329	4.6	46.5	12.2	5.5	26.4	4.9
年齢	18～29歳	40	15.0	50.0	5.0	5.0	22.5	2.5
	30～39歳	52	11.5	48.1	15.4	5.8	17.3	1.9
	40～49歳	82	3.7	46.3	14.6	2.4	31.7	1.2
	50～59歳	106	4.7	47.2	24.5	2.8	20.8	0.0
	60～69歳	92	2.2	40.2	18.5	9.8	27.2	2.2
	70～79歳	136	4.4	45.6	11.0	8.8	22.8	7.4
	80歳以上	112	8.9	49.1	5.4	2.7	17.9	16.1
家族構成	ひとり暮らし	76	6.6	50.0	9.2	1.3	28.9	3.9
	夫婦のみ	168	5.4	50.6	11.9	6.5	19.6	6.0
	親と子	312	5.4	45.8	14.4	5.4	23.4	5.4
	祖父母と親と子	43	14.0	32.6	23.3	7.0	23.3	0.0
	その他	16	6.3	31.3	25.0	6.3	25.0	6.3
地区	上富地区	44	13.6	38.6	15.9	2.3	22.7	6.8
	北永井地区	99	7.1	38.4	13.1	7.1	27.3	7.1
	藤久保地区	359	6.1	46.8	14.5	6.4	20.9	5.3
	竹間沢地区	73	1.4	50.7	13.7	4.1	26.0	4.1
	みよし台地区	34	2.9	64.7	5.9	0.0	23.5	2.9

【⑩交通・外出が便利なまち】

・「そう思わない」が 33.7%で最も多く、次いで「まあそう思う」が 26.5%、「あまりそう思わない」が 23.4%となっています。



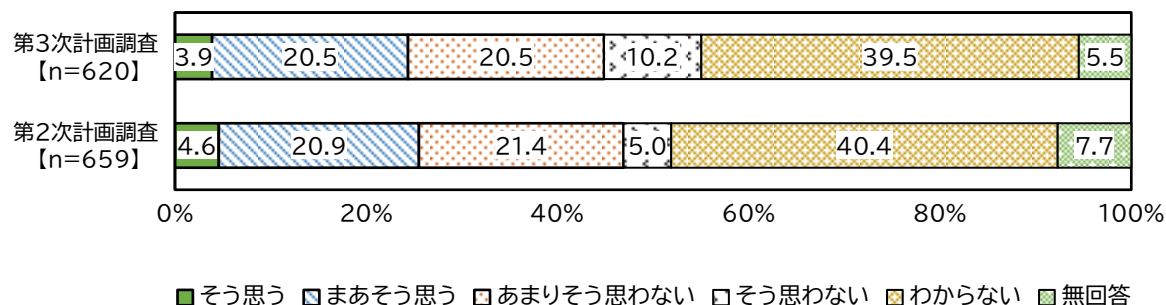
【クロス集計】

単位: %

		件数	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		620	9.2	26.5	23.4	33.7	3.2	4.0
性別	男性	291	7.6	32.3	23.0	29.2	3.4	4.5
	女性	329	10.6	21.3	23.7	37.7	3.0	3.6
年齢	18～29歳	40	30.0	25.0	15.0	25.0	5.0	0.0
	30～39歳	52	7.7	34.6	28.8	23.1	3.8	1.9
	40～49歳	82	12.2	19.5	23.2	37.8	6.1	1.2
	50～59歳	106	5.7	23.6	33.0	34.9	2.8	0.0
	60～69歳	92	3.3	30.4	21.7	39.1	3.3	2.2
	70～79歳	136	6.6	27.9	19.1	40.4	1.5	4.4
	80歳以上	112	11.6	25.9	21.4	25.0	2.7	13.4
家族構成	ひとり暮らし	76	9.2	32.9	27.6	21.1	3.9	5.3
	夫婦のみ	168	6.0	24.4	23.2	39.9	3.0	3.6
	親と子	312	11.2	27.6	22.1	32.1	2.9	4.2
	祖父母と親と子	43	7.0	16.3	32.6	39.5	4.7	0.0
	その他	16	12.5	18.8	12.5	43.8	6.3	6.3
地区	上富地区	44	4.5	6.8	27.3	47.7	4.5	9.1
	北永井地区	99	7.1	23.2	20.2	41.4	3.0	5.1
	藤久保地区	359	10.3	30.4	24.5	28.4	2.5	3.9
	竹間沢地区	73	9.6	20.5	21.9	39.7	5.5	2.7
	みよし台地区	34	8.8	35.3	20.6	29.4	5.9	0.0

【⑪ボランティア活動に誰もが参加できる】

・「わからない」が39.5%で最も多く、次いで「まあそう思う」が20.5%、「あまりそう思わない」が20.5%となっています。



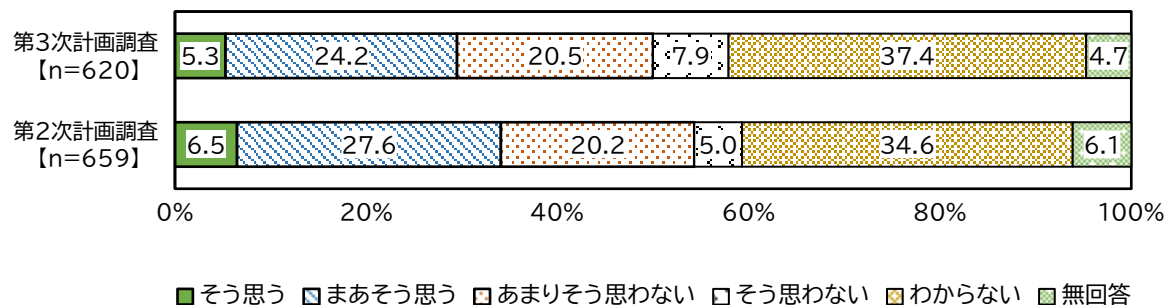
【クロス集計】

単位: %

		件数	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		620	3.9	20.5	20.5	10.2	39.5	5.5
性別	男性	291	2.7	20.6	23.0	8.9	38.8	5.8
	女性	329	4.9	20.4	18.2	11.2	40.1	5.2
年齢	18～29歳	40	5.0	27.5	10.0	7.5	50.0	0.0
	30～39歳	52	3.8	25.0	23.1	11.5	34.6	1.9
	40～49歳	82	3.7	23.2	26.8	6.1	39.0	1.2
	50～59歳	106	3.8	25.5	27.4	6.6	36.8	0.0
	60～69歳	92	1.1	19.6	20.7	12.0	44.6	2.2
	70～79歳	136	2.9	16.2	19.9	13.2	41.2	6.6
	80歳以上	112	7.1	15.2	12.5	11.6	34.8	18.8
家族構成	ひとり暮らし	76	2.6	15.8	22.4	14.5	39.5	5.3
	夫婦のみ	168	3.6	17.3	19.6	9.5	43.5	6.5
	親と子	312	4.5	21.8	21.5	9.0	37.8	5.4
	祖父母と親と子	43	4.7	34.9	20.9	14.0	25.6	0.0
	その他	16	0.0	18.8	0.0	12.5	68.8	0.0
地区	上富地区	44	2.3	20.5	15.9	9.1	45.5	6.8
	北永井地区	99	2.0	20.2	24.2	10.1	36.4	7.1
	藤久保地区	359	5.0	20.9	21.2	9.2	38.4	5.3
	竹間沢地区	73	2.7	20.5	16.4	16.4	38.4	5.5
	みよし台地区	34	2.9	20.6	20.6	11.8	44.1	0.0

【⑫共同募金運動に力を入れている】

・「わからない」が37.4%で最も多く、次いで「まあそう思う」が24.2%、「あまりそう思わない」が20.5%となっています。



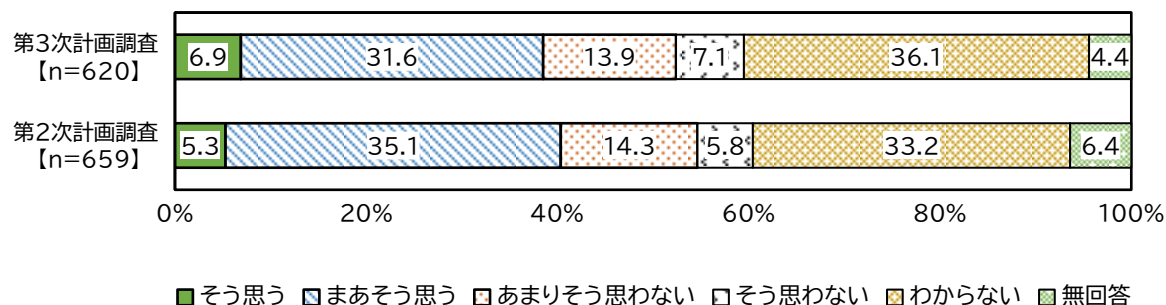
【クロス集計】

単位: %

		件数	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		620	5.3	24.2	20.5	7.9	37.4	4.7
性別	男性	291	6.5	22.3	22.3	8.6	35.4	4.8
	女性	329	4.3	25.8	18.8	7.3	39.2	4.6
年齢	18～29歳	40	5.0	25.0	12.5	10.0	47.5	0.0
	30～39歳	52	0.0	21.2	28.8	7.7	40.4	1.9
	40～49歳	82	3.7	11.0	36.6	9.8	37.8	1.2
	50～59歳	106	2.8	27.4	23.6	8.5	37.7	0.0
	60～69歳	92	3.3	25.0	19.6	10.9	39.1	2.2
	70～79歳	136	5.1	30.1	16.9	5.9	36.8	5.1
	80歳以上	112	13.4	24.1	9.8	5.4	31.3	16.1
家族構成	ひとり暮らし	76	5.3	22.4	17.1	6.6	44.7	3.9
	夫婦のみ	168	7.1	26.8	17.3	7.1	36.3	5.4
	親と子	312	4.2	23.4	22.1	8.3	36.9	5.1
	祖父母と親と子	43	7.0	23.3	30.2	9.3	30.2	0.0
	その他	16	0.0	18.8	12.5	12.5	56.3	0.0
地区	上富地区	44	6.8	20.5	15.9	9.1	40.9	6.8
	北永井地区	99	3.0	27.3	22.2	8.1	33.3	6.1
	藤久保地区	359	5.0	23.4	22.6	7.0	37.3	4.7
	竹間沢地区	73	6.8	28.8	13.7	9.6	38.4	2.7
	みよし台地区	34	8.8	26.5	17.6	8.8	38.2	0.0

【⑬差別や偏見のないまち】

・「わからない」が36.1%で最も多く、次いで「まあそう思う」が31.6%、「あまりそう思わない」が13.9%となっています。



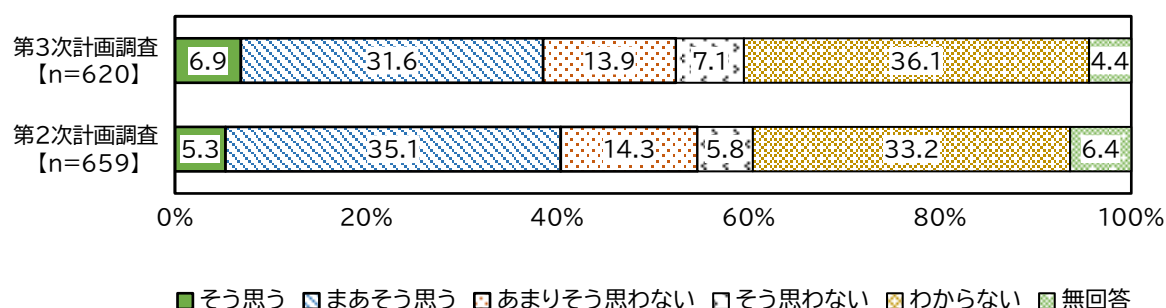
【クロス集計】

単位: %

		件数	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		620	6.9	31.6	13.9	7.1	36.1	4.4
性別	男性	291	8.2	32.6	14.4	5.8	33.3	5.5
	女性	329	5.8	30.7	13.4	8.2	38.6	3.3
年齢	18～29歳	40	12.5	30.0	15.0	2.5	40.0	0.0
	30～39歳	52	3.8	32.7	15.4	9.6	36.5	1.9
	40～49歳	82	2.4	28.0	19.5	8.5	40.2	1.2
	50～59歳	106	6.6	32.1	17.9	6.6	36.8	0.0
	60～69歳	92	3.3	27.2	14.1	7.6	45.7	2.2
	70～79歳	136	5.1	39.7	12.5	8.1	30.1	4.4
	80歳以上	112	15.2	27.7	6.3	5.4	30.4	15.2
家族構成	ひとり暮らし	76	6.6	30.3	15.8	3.9	40.8	2.6
	夫婦のみ	168	7.7	33.3	13.7	8.3	32.1	4.8
	親と子	312	7.4	30.4	13.8	6.7	36.9	4.8
	祖父母と親と子	43	4.7	41.9	14.0	7.0	32.6	0.0
	その他	16	0.0	25.0	12.5	12.5	50.0	0.0
地区	上富地区	44	11.4	25.0	13.6	6.8	36.4	6.8
	北永井地区	99	6.1	28.3	14.1	10.1	36.4	5.1
	藤久保地区	359	7.8	30.9	14.5	6.7	35.1	5.0
	竹間沢地区	73	2.7	37.0	15.1	6.8	37.0	1.4
	みよし台地区	34	2.9	41.2	8.8	2.9	44.1	0.0

【⑭町全体で防災・減災に取り組んでいる】

・「わからない」が33.4%で最も多く、次いで「まあそう思う」が32.3%、「あまりそう思わない」が18.4%となっています。



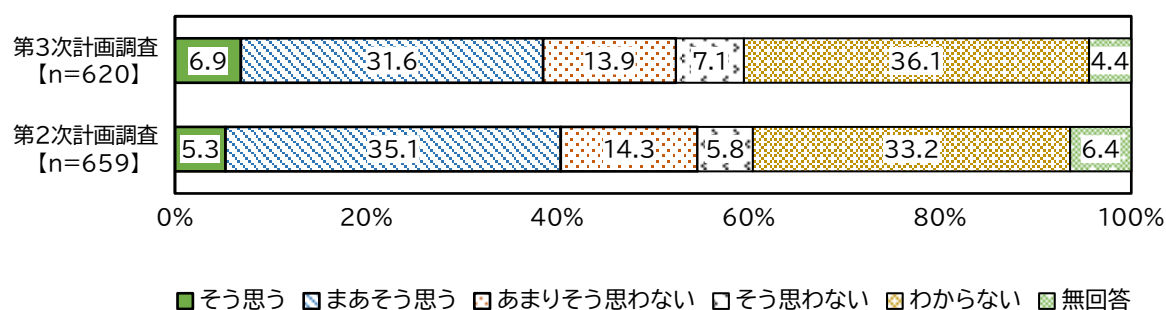
【クロス集計】

単位: %

		件数	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		620	4.7	32.3	18.4	6.6	33.4	4.7
性別	男性	291	5.2	29.9	22.7	6.2	30.2	5.8
	女性	329	4.3	34.3	14.6	7.0	36.2	3.6
年齢	18～29歳	40	10.0	32.5	7.5	2.5	47.5	0.0
	30～39歳	52	3.8	36.5	17.3	5.8	34.6	1.9
	40～49歳	82	0.0	31.7	28.0	6.1	32.9	1.2
	50～59歳	106	4.7	35.8	16.0	4.7	38.7	0.0
	60～69歳	92	1.1	29.3	19.6	8.7	39.1	2.2
	70～79歳	136	3.7	35.3	22.1	7.4	25.7	5.9
	80歳以上	112	10.7	25.9	12.5	8.0	27.7	15.2
家族構成	ひとり暮らし	76	6.6	30.3	15.8	7.9	36.8	2.6
	夫婦のみ	168	5.4	32.7	19.6	7.7	28.6	6.0
	親と子	312	4.5	32.1	18.6	6.4	33.3	5.1
	祖父母と親と子	43	2.3	41.9	18.6	2.3	34.9	0.0
	その他	16	0.0	18.8	12.5	6.3	62.5	0.0
地区	上富地区	44	9.1	34.1	9.1	4.5	36.4	6.8
	北永井地区	99	3.0	28.3	22.2	6.1	36.4	4.0
	藤久保地区	359	5.6	32.6	19.5	5.8	31.5	5.0
	竹間沢地区	73	0.0	35.6	16.4	8.2	35.6	4.1
	みよし台地区	34	5.9	38.2	14.7	14.7	26.5	0.0

【⑮これからも三芳町に住みたい】

・「まあそう思う」が45.5%で最も多く、次いで「そう思う」が34.2%、「わからない」が9.7%となっています。



【クロス集計】

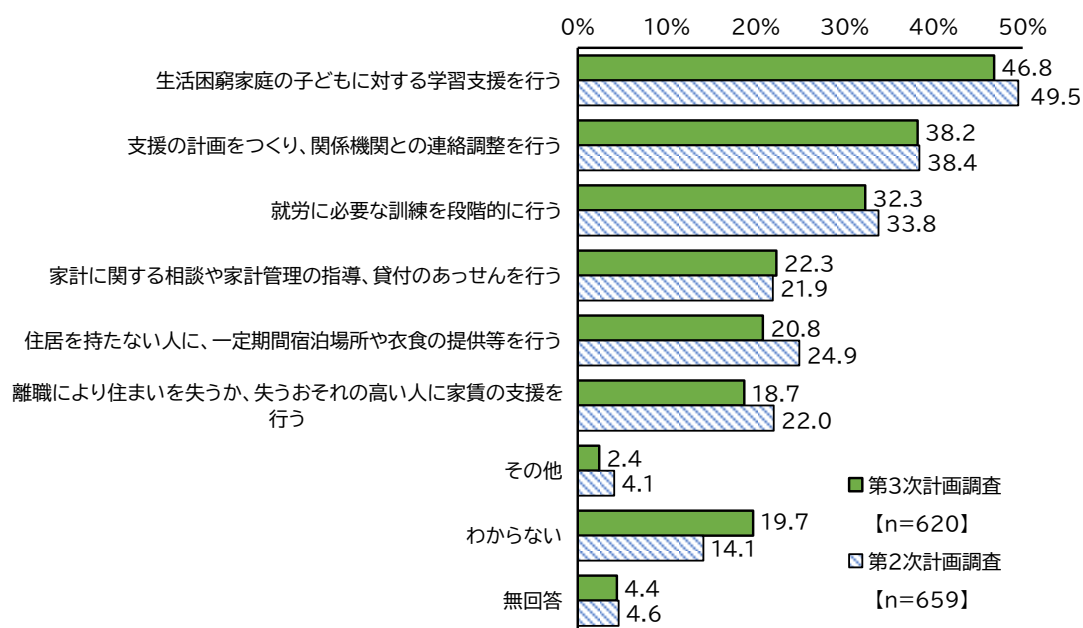
単位: %

		件数	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体		620	34.2	45.5	6.1	1.8	9.7	2.7
性別	男性	291	33.0	47.8	6.5	2.1	7.2	3.4
	女性	329	35.3	43.5	5.8	1.5	11.9	2.1
年齢	18～29歳	40	27.5	40.0	15.0	0.0	17.5	0.0
	30～39歳	52	23.1	53.8	11.5	5.8	3.8	1.9
	40～49歳	82	29.3	51.2	6.1	2.4	8.5	2.4
	50～59歳	106	27.4	47.2	9.4	1.9	14.2	0.0
	60～69歳	92	27.2	53.3	3.3	2.2	12.0	2.2
	70～79歳	136	39.0	44.9	3.7	0.7	8.8	2.9
	80歳以上	112	51.8	32.1	2.7	0.9	5.4	7.1
家族構成	ひとり暮らし	76	38.2	50.0	5.3	1.3	3.9	1.3
	夫婦のみ	168	38.1	42.3	4.2	1.8	11.3	2.4
	親と子	312	30.8	47.8	6.7	1.6	9.3	3.8
	祖父母と親と子	43	37.2	44.2	7.0	4.7	7.0	0.0
	その他	16	31.3	25.0	18.8	0.0	25.0	0.0
地区	上富地区	44	52.3	22.7	6.8	2.3	6.8	9.1
	北永井地区	99	30.3	48.5	6.1	1.0	13.1	1.0
	藤久保地区	359	34.8	46.2	6.4	1.4	8.1	3.1
	竹間沢地区	73	28.8	49.3	8.2	1.4	11.0	1.4
	みよし台地区	34	29.4	52.9	0.0	5.9	11.8	0.0

問 26 あなたは、生活困窮者に対する支援として、どのような取組が重要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

※ここでの生活困窮者とは、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者をいう。

- ・「生活困窮家庭の子どもに対する学習支援を行う」が46.8%で最も多く、次いで「支援の計画をつくり、関係機関との連絡調整を行う」が38.2%、「就労に必要な訓練を段階的に行う」が32.3%となっています。



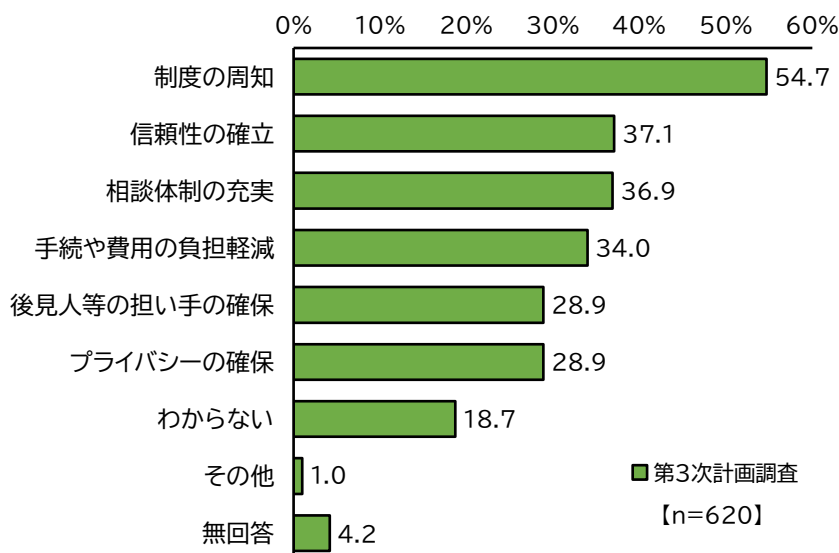
【クロス集計】

単位: %

	件数	支援の計画をつくり、関係機関との連絡調整を行う	離職により住まいを失うか、失うおそれの高い人に家賃の支援を行う	就労に必要な訓練を段階的に行う	住居を持たない人に、一定期間宿泊場所や衣食の提供等を行う	家計に関する相談や家計管理の指導、貸付のあっせんを行う	生活困窮家庭の子どもに対する学習支援を行う	その他	わからない	無回答
全体	620	38.2	18.7	32.3	20.8	22.3	46.8	2.4	19.7	4.4
性別										
男性	291	39.9	18.2	33.0	21.0	20.6	47.4	3.8	18.2	3.8
女性	329	36.8	19.1	31.6	20.7	23.7	46.2	1.2	21.0	4.9
年齢										
18～29歳	40	35.0	30.0	50.0	27.5	25.0	65.0	5.0	15.0	0.0
30～39歳	52	38.5	17.3	46.2	17.3	21.2	55.8	0.0	17.3	0.0
40～49歳	82	35.4	17.1	40.2	24.4	25.6	56.1	2.4	13.4	1.2
50～59歳	106	37.7	21.7	34.0	22.6	22.6	50.9	5.7	17.0	1.9
60～69歳	92	35.9	19.6	30.4	21.7	25.0	43.5	1.1	18.5	0.0
70～79歳	136	46.3	16.2	30.1	22.1	23.5	41.9	1.5	21.3	5.1
80歳以上	112	33.9	16.1	16.1	13.4	15.2	33.9	1.8	28.6	15.2
家族構成										
ひとり暮らし	76	40.8	23.7	26.3	22.4	18.4	42.1	2.6	21.1	3.9
夫婦のみ	168	39.3	16.7	28.0	19.6	24.4	43.5	2.4	19.6	7.1
親と子	312	35.9	18.3	38.1	21.2	20.8	47.8	2.2	19.9	3.2
祖父母と親と子	43	55.8	18.6	23.3	16.3	37.2	60.5	4.7	16.3	0.0
その他	16	18.8	31.3	12.5	31.3	12.5	56.3	0.0	18.8	0.0
地区										
上富地区	44	25.0	15.9	22.7	13.6	13.6	40.9	0.0	34.1	2.3
北永井地区	99	40.4	16.2	25.3	17.2	19.2	44.4	2.0	20.2	6.1
藤久保地区	359	40.1	21.2	35.1	22.3	25.3	46.0	2.5	16.7	4.7
竹間沢地区	73	42.5	16.4	31.5	20.5	17.8	57.5	1.4	20.5	0.0
みよし台地区	34	32.4	11.8	38.2	29.4	26.5	52.9	8.8	20.6	5.9

問 27 成年後見制度を利用しやすくするために、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

・「制度の周知」が 54.7%で最も多く、次いで「信頼性の確立」が 37.1%、「相談体制の充実」が 36.9%となっています。



【クロス集計】

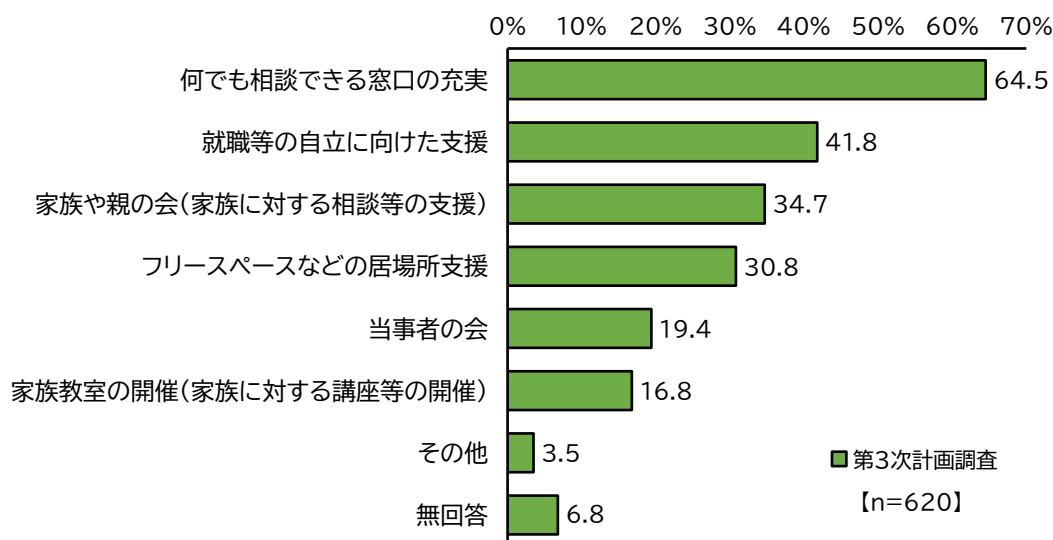
単位: %

	件数	制度の周知	相談体制の充実	後見人等の担い手の確保	プライバシーの確保	信頼性の確立	手続や費用の負担軽減	わからない	その他	無回答
全体	620	54.7	36.9	28.9	28.9	37.1	34.0	18.7	1.0	4.2
性別										
男性	291	55.0	33.7	25.8	24.7	32.3	26.8	22.3	1.0	3.8
女性	329	54.4	39.8	31.6	32.5	41.3	40.4	15.5	0.9	4.6
年齢										
18～29歳	40	60.0	35.0	25.0	32.5	37.5	50.0	15.0	0.0	2.5
30～39歳	52	51.9	30.8	21.2	19.2	26.9	30.8	23.1	3.8	0.0
40～49歳	82	64.6	40.2	24.4	29.3	32.9	43.9	18.3	1.2	0.0
50～59歳	106	65.1	45.3	34.9	25.5	34.9	41.5	16.0	1.9	0.9
60～69歳	92	57.6	41.3	30.4	28.3	47.8	31.5	17.4	0.0	0.0
70～79歳	136	50.0	37.5	31.6	33.1	40.4	29.4	19.1	0.0	5.9
80歳以上	112	40.2	25.9	26.8	30.4	33.9	23.2	21.4	0.9	14.3
家族構成										
ひとり暮らし	76	53.9	28.9	21.1	28.9	39.5	30.3	19.7	2.6	5.3
夫婦のみ	168	54.8	36.3	33.9	33.3	38.7	28.6	19.0	0.6	5.4
親と子	312	55.4	39.4	30.1	26.0	34.9	35.9	18.6	0.3	3.8
祖父母と親と子	43	55.8	39.5	23.3	32.6	46.5	51.2	14.0	4.7	0.0
その他	16	56.3	31.3	12.5	31.3	25.0	31.3	18.8	0.0	0.0
地区										
上富地区	44	40.9	29.5	15.9	29.5	27.3	34.1	25.0	0.0	4.5
北永井地区	99	47.5	34.3	17.2	21.2	30.3	29.3	21.2	1.0	6.1
藤久保地区	359	57.9	39.6	32.6	27.9	38.4	36.2	16.7	1.1	4.5
竹間沢地区	73	58.9	37.0	31.5	35.6	41.1	30.1	20.5	1.4	2.7
みよし台地区	34	52.9	38.2	44.1	50.0	55.9	38.2	11.8	0.0	0.0

問 28 ひきこもりの方やその家族に対する支援として、どのような支援が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

※ひきこもり:「様々な要因によって社会的な参加の場面が狭まり、就労や就学等の自宅以外での生活の場が長期にわたって失われている状態」をさします。本人の「元気」や「自信」がない状態であり、「甘え」や「怠け」では決してありません。また、様々な要因が重なっているケースが多いため、誰かに責任を押し付けることは適切ではありません。

・「何でも相談できる窓口の充実」が 64.5%で最も多く、次いで「就職等の自立に向けた支援」が 41.8%、「家族や親の会(家族に対する相談等の支援)」が 34.7%となっています。



【クロス集計】

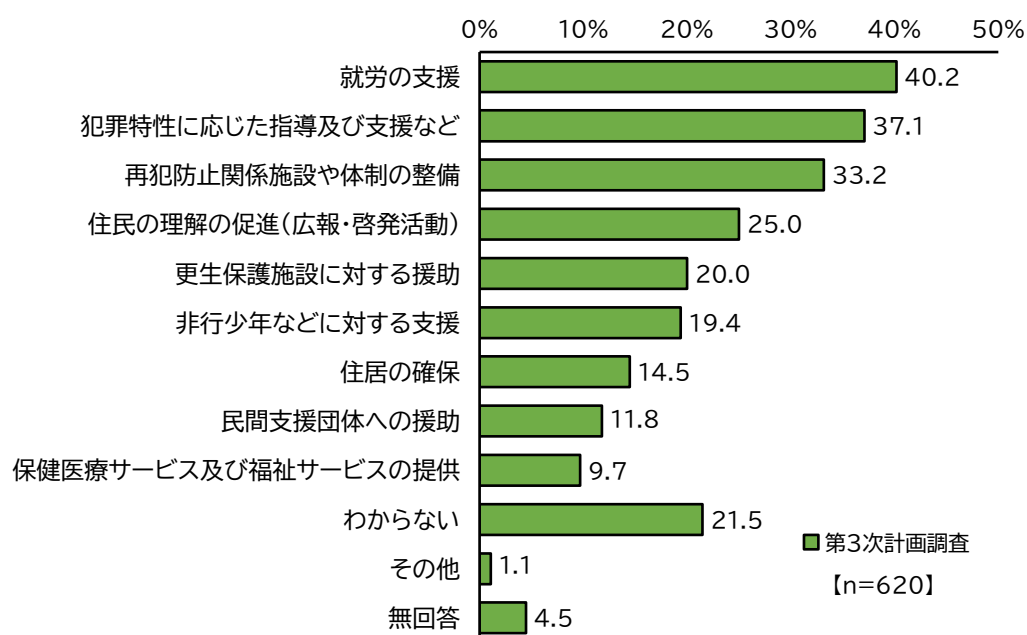
単位: %

	件数	何でも相談できる窓口の充実	フリースペースなどの居場所支援	家族教室の開催(家族に対する講座等の開催)	就職等の自立に向けた支援	当事者の会	家族や親の会(家族に対する相談等の支援)	その他	無回答
全体	620	64.5	30.8	16.8	41.8	19.4	34.7	3.5	6.8
性別									
男性	291	63.2	28.2	15.8	37.8	14.8	29.6	3.4	7.6
女性	329	65.7	33.1	17.6	45.3	23.4	39.2	3.6	6.1
年齢									
18～29歳	40	50.0	37.5	25.0	57.5	22.5	30.0	7.5	2.5
30～39歳	52	51.9	36.5	28.8	51.9	28.8	38.5	5.8	0.0
40～49歳	82	59.8	40.2	18.3	45.1	18.3	35.4	3.7	0.0
50～59歳	106	59.4	37.7	17.9	48.1	21.7	46.2	4.7	2.8
60～69歳	92	71.7	32.6	17.4	37.0	25.0	38.0	2.2	3.3
70～79歳	136	70.6	25.7	12.5	39.0	14.7	27.9	4.4	8.8
80歳以上	112	70.5	17.0	10.7	30.4	13.4	28.6	0.0	20.5
家族構成									
ひとり暮らし	76	61.8	30.3	14.5	38.2	17.1	36.8	3.9	10.5
夫婦のみ	168	70.8	28.6	17.3	35.7	18.5	32.1	4.2	6.0
親と子	312	60.9	32.1	17.0	45.8	20.5	35.3	3.8	6.1
祖父母と親と子	43	74.4	34.9	23.3	46.5	16.3	37.2	0.0	4.7
その他	16	62.5	25.0	6.3	37.5	25.0	37.5	0.0	0.0
地区									
上富地区	44	59.1	27.3	9.1	43.2	9.1	31.8	0.0	9.1
北永井地区	99	65.7	32.3	13.1	42.4	18.2	28.3	0.0	8.1
藤久保地区	359	66.0	30.9	18.7	42.3	20.3	36.8	3.3	7.0
竹間沢地区	73	64.4	27.4	19.2	37.0	20.5	34.2	8.2	5.5
みよし台地区	34	64.7	32.4	14.7	44.1	26.5	38.2	2.9	0.0

問 29 再犯防止を推進するにあたって、どのような取り組みが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

※再犯防止とは、犯罪をした人などの立ち直りを支援する取組であると同時に、再び犯罪をする人を出さないために安全・安心なまちづくりを進めることです。

・「就労の支援」が 40.2%で最も多く、次いで「犯罪特性に応じた指導及び支援など」が 37.1%、「再犯防止関係施設や体制の整備」が 33.2%となっています。



【クロス集計】

単位：％

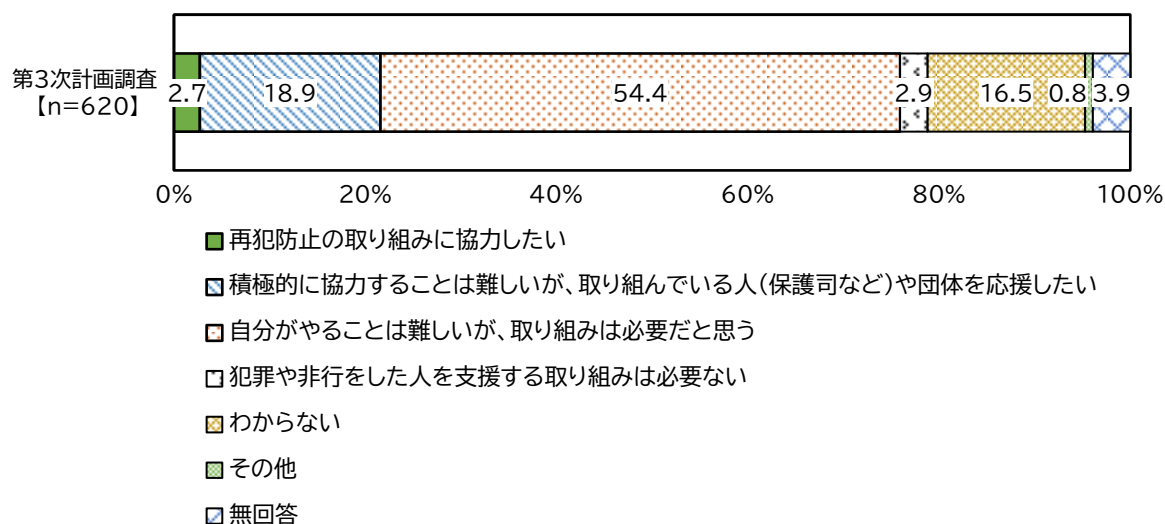
		件数	住民の理解 の促進(広 報・啓発活 動)	犯罪特性に 応じた指導 及び支援な ど	就労の支援	非行少年な どに対する 支援	住居の確保	更生保護施 設に対する 援助	民間支援団 体への援助
全体		620	25.0	37.1	40.2	19.4	14.5	20.0	11.8
性別	男性	291	25.1	36.1	38.8	15.8	10.3	16.2	10.7
	女性	329	24.9	38.0	41.3	22.5	18.2	23.4	12.8
年齢	18～29歳	40	17.5	35.0	32.5	25.0	12.5	15.0	7.5
	30～39歳	52	17.3	57.7	50.0	40.4	15.4	34.6	15.4
	40～49歳	82	14.6	39.0	39.0	22.0	13.4	23.2	13.4
	50～59歳	106	27.4	38.7	39.6	16.0	14.2	18.9	9.4
	60～69歳	92	25.0	33.7	39.1	16.3	15.2	18.5	16.3
	70～79歳	136	29.4	38.2	44.1	16.9	15.4	22.1	12.5
	80歳以上	112	31.3	26.8	35.7	14.3	14.3	12.5	8.0
家族構成	ひとり暮らし	76	28.9	32.9	42.1	18.4	14.5	25.0	17.1
	夫婦のみ	168	33.9	34.5	41.1	14.3	13.1	14.3	13.1
	親と子	312	20.2	39.4	39.7	21.8	14.1	20.2	10.9
	祖父母と親と子	43	20.9	46.5	32.6	27.9	20.9	30.2	7.0
	その他	16	18.8	25.0	43.8	12.5	12.5	25.0	0.0
地区	上富地区	44	20.5	22.7	27.3	9.1	11.4	6.8	6.8
	北永井地区	99	18.2	33.3	43.4	19.2	6.1	19.2	12.1
	藤久保地区	359	28.7	40.4	42.1	22.0	17.3	22.3	12.0
	竹間沢地区	73	23.3	34.2	35.6	12.3	9.6	16.4	13.7
	みよし台地区	34	23.5	41.2	50.0	26.5	29.4	26.5	14.7

単位：％

		件数	保健医療 サービス及 び福祉サー ビスの提供	再犯防止関 係施設や体 制の整備	わからない	その他	無回答
全体		620	9.7	33.2	21.5	1.1	4.5
性別	男性	291	7.2	31.3	20.6	0.7	5.2
	女性	329	11.9	35.0	22.2	1.5	4.0
年齢	18～29歳	40	20.0	27.5	15.0	2.5	2.5
	30～39歳	52	11.5	42.3	15.4	1.9	0.0
	40～49歳	82	4.9	34.1	22.0	1.2	0.0
	50～59歳	106	7.5	34.0	24.5	0.9	1.9
	60～69歳	92	10.9	39.1	17.4	2.2	3.3
	70～79歳	136	8.8	30.1	25.7	0.0	3.7
	80歳以上	112	10.7	28.6	21.4	0.9	15.2
家族構成	ひとり暮らし	76	6.6	34.2	23.7	3.9	6.6
	夫婦のみ	168	8.9	30.4	22.0	0.6	5.4
	親と子	312	11.5	34.3	21.5	0.6	4.5
	祖父母と親と子	43	7.0	39.5	14.0	2.3	0.0
	その他	16	6.3	25.0	18.8	0.0	0.0
地区	上富地区	44	6.8	18.2	34.1	0.0	4.5
	北永井地区	99	6.1	33.3	26.3	0.0	6.1
	藤久保地区	359	10.0	35.1	18.4	1.4	3.9
	竹間沢地区	73	13.7	27.4	23.3	1.4	5.5
	みよし台地区	34	14.7	50.0	14.7	2.9	0.0

問 30 再犯防止の取り組みについての考え方は、次のどれに近いですか。(最も近いものの1つに○)

・「自分がやることは難しいが、取り組みは必要だと思う」が 54.4%で最も多く、次いで「積極的に協力することは難しいが、取り組んでいる人(保護司など)や団体を応援したい」が 18.9%となっています。



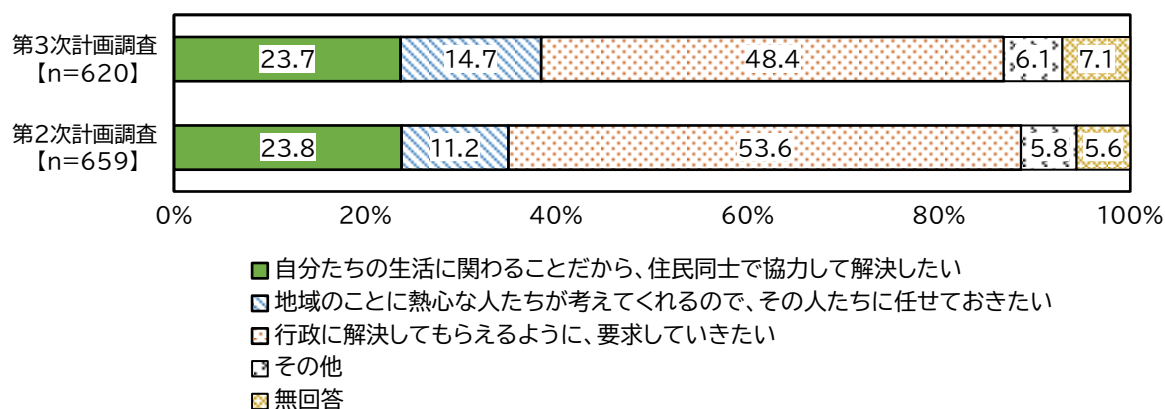
【クロス集計】

単位: %

	件数	再犯防止の取り組みに協力したい	積極的に協力することは難しいが、取り組んでいる人(保護司など)や団体を応援したい	自分がやることは難しいが、取り組みは必要だと思う	犯罪や非行をした人を支援する取り組みは必要ない	わからない	その他	無回答
全体	620	2.7	18.9	54.4	2.9	16.5	0.8	3.9
性別								
男性	291	4.5	21.3	48.5	3.8	17.9	0.7	3.4
女性	329	1.2	16.7	59.6	2.1	15.2	0.9	4.3
年齢								
18～29歳	40	2.5	27.5	37.5	10.0	17.5	0.0	5.0
30～39歳	52	0.0	30.8	44.2	13.5	7.7	3.8	0.0
40～49歳	82	2.4	18.3	58.5	2.4	17.1	1.2	0.0
50～59歳	106	2.8	20.8	54.7	1.9	17.9	0.9	0.9
60～69歳	92	5.4	7.6	64.1	2.2	18.5	1.1	1.1
70～79歳	136	2.2	19.1	57.4	0.0	17.6	0.0	3.7
80歳以上	112	2.7	17.9	50.0	0.9	15.2	0.0	13.4
家族構成								
ひとり暮らし	76	2.6	22.4	48.7	2.6	18.4	0.0	5.3
夫婦のみ	168	4.2	16.7	53.6	2.4	17.3	1.2	4.8
親と子	312	1.6	19.9	56.1	2.6	15.7	1.0	3.2
祖父母と親と子	43	4.7	14.0	55.8	9.3	11.6	0.0	4.7
その他	16	6.3	12.5	62.5	0.0	18.8	0.0	0.0
地区								
上富地区	44	6.8	18.2	47.7	2.3	22.7	0.0	2.3
北永井地区	99	2.0	14.1	56.6	4.0	18.2	0.0	5.1
藤久保地区	359	3.1	22.0	52.9	3.1	14.2	0.8	3.9
竹間沢地区	73	1.4	13.7	54.8	0.0	23.3	2.7	4.1
みよし台地区	34	0.0	17.6	70.6	2.9	8.8	0.0	0.0

問 31 あなたは、地域における日常生活の不安や課題に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますか。(最も近いもの1つに○)

・「行政に解決してもらえるように、要求していきたい」が48.4%で最も多く、次いで「自分たちの生活に関わることだから、住民同士で協力して解決したい」が23.7%、「地域のことに熱心な人たちが考えてくれるので、その人たちに任せておきたい」が14.7%となっています。



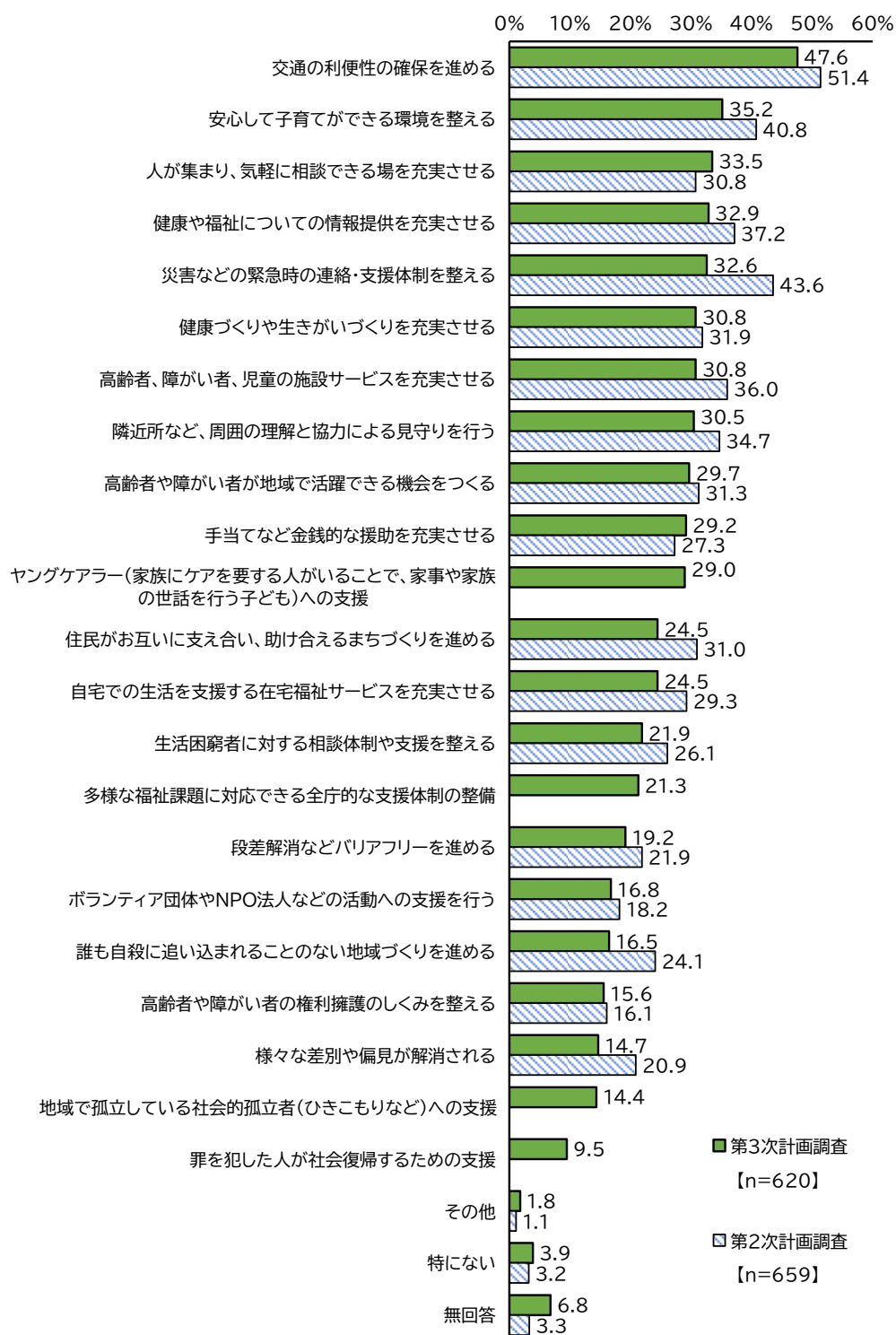
【クロス集計】

単位: %

		件数	自分たちの生活に関わることだから、住民同士で協力して解決したい	地域のことに熱心な人たちが考えてくれるので、その人たちに任せておきたい	行政に解決してもらえるように、要求していきたい	その他	無回答
全体		620	23.7	14.7	48.4	6.1	7.1
性別	男性	291	27.1	12.4	47.8	5.5	7.2
	女性	329	20.7	16.7	48.9	6.7	7.0
年齢	18～29歳	40	22.5	30.0	37.5	5.0	5.0
	30～39歳	52	19.2	17.3	51.9	11.5	0.0
	40～49歳	82	26.8	13.4	51.2	4.9	3.7
	50～59歳	106	22.6	16.0	50.0	8.5	2.8
	60～69歳	92	23.9	13.0	52.2	7.6	3.3
	70～79歳	136	25.0	10.3	50.0	5.1	9.6
	80歳以上	112	23.2	14.3	42.0	2.7	17.9
家族構成	ひとり暮らし	76	22.4	17.1	48.7	2.6	9.2
	夫婦のみ	168	25.6	11.9	47.0	7.1	8.3
	親と子	312	23.4	15.4	48.7	6.4	6.1
	祖父母と親と子	43	25.6	11.6	51.2	7.0	4.7
	その他	16	18.8	31.3	43.8	6.3	0.0
地区	上富地区	44	34.1	11.4	45.5	0.0	9.1
	北永井地区	99	22.2	12.1	48.5	5.1	12.1
	藤久保地区	359	23.4	16.7	48.7	5.0	6.1
	竹間沢地区	73	19.2	11.0	52.1	12.3	5.5
	みよし台地区	34	29.4	11.8	44.1	14.7	0.0

問 32 町の福祉施策を充実していくために、あなたが重要と考える取組はどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

・「交通の利便性の確保を進める」が47.6%で最も多く、次いで「安心して子育てができる環境を整える」が35.2%、「人が集まり、気軽に相談できる場を充実させる」が33.5%となっています。



【クロス集計】

単位：％

		件数	隣近所など、 周囲の理解 と協力による 見守りを行う	ボランティア 団体やNPO 法人などの 活動への支 援を行う	高齢者や障 がい者が地 域で活躍で きる機会を つくる	人が集まり、 気軽に相談 できる場を 充実させる	健康や福祉 についての 情報提供を 充実させる	住民がお互 いに支え合 い、助け合 えるまちづく りを進める	健康づくりや 生きがいづく りを充実さ せる
全体		620	30.5	16.8	29.7	33.5	32.9	24.5	30.8
性別	男性	291	30.9	13.7	30.2	31.3	30.9	24.4	30.6
	女性	329	30.1	19.5	29.2	35.6	34.7	24.6	31.0
年齢	18～29歳	40	25.0	15.0	20.0	30.0	37.5	17.5	22.5
	30～39歳	52	30.8	19.2	17.3	36.5	21.2	9.6	36.5
	40～49歳	82	26.8	15.9	28.0	35.4	29.3	26.8	22.0
	50～59歳	106	25.5	17.0	42.5	32.1	34.9	14.2	27.4
	60～69歳	92	29.3	19.6	39.1	38.0	40.2	27.2	39.1
	70～79歳	136	38.2	19.1	26.5	32.4	32.4	27.2	33.1
	80歳以上	112	31.3	11.6	24.1	31.3	32.1	36.6	31.3
家族構成	ひとり暮らし	76	40.8	18.4	30.3	38.2	32.9	31.6	35.5
	夫婦のみ	168	32.7	16.7	28.6	31.5	39.3	29.8	33.3
	親と子	312	28.5	15.4	29.8	33.0	30.8	21.5	31.1
	祖父母と親と子	43	23.3	30.2	25.6	37.2	23.3	20.9	23.3
	その他	16	18.8	6.3	50.0	31.3	43.8	6.3	6.3
地区	上富地区	44	25.0	11.4	29.5	27.3	22.7	18.2	25.0
	北永井地区	99	23.2	12.1	25.3	33.3	30.3	24.2	25.3
	藤久保地区	359	34.5	19.2	31.8	34.8	33.7	26.7	34.3
	竹間沢地区	73	28.8	13.7	30.1	31.5	37.0	23.3	35.6
	みよし台地区	34	26.5	20.6	26.5	38.2	38.2	20.6	11.8

単位：％

		件数	自宅での生 活を支援す る在宅福祉 サービスを 充実させる	高齢者、障 がい者、児童 の施設サー ビスを充実 させる	安心して子育 てができる 環境を整え る	手当てなど 金銭的な援 助を充実さ せる	生活困窮者 に対する相 談体制や支 援を整える	交通の利便 性の確保を 進める	段差解消な どバリアフ リーを進める
全体		620	24.5	30.8	35.2	29.2	21.9	47.6	19.2
性別	男性	291	21.3	29.2	34.7	25.4	21.6	41.2	14.8
	女性	329	27.4	32.2	35.6	32.5	22.2	53.2	23.1
年齢	18～29歳	40	25.0	30.0	40.0	47.5	20.0	42.5	12.5
	30～39歳	52	13.5	19.2	75.0	46.2	21.2	44.2	13.5
	40～49歳	82	17.1	32.9	51.2	42.7	23.2	48.8	17.1
	50～59歳	106	26.4	33.0	34.0	24.5	24.5	45.3	26.4
	60～69歳	92	25.0	34.8	34.8	30.4	17.4	50.0	19.6
	70～79歳	136	27.2	32.4	22.1	17.6	27.2	53.7	17.6
	80歳以上	112	29.5	27.7	20.5	22.3	17.0	42.9	20.5
家族構成	ひとり暮らし	76	23.7	25.0	22.4	23.7	28.9	38.2	19.7
	夫婦のみ	168	32.1	29.2	22.0	23.2	19.6	53.0	17.3
	親と子	312	21.2	33.7	43.6	31.7	23.1	47.1	19.9
	祖父母と親と子	43	20.9	34.9	58.1	39.5	11.6	46.5	20.9
	その他	16	25.0	18.8	18.8	50.0	25.0	43.8	25.0
地区	上富地区	44	18.2	36.4	38.6	31.8	13.6	52.3	15.9
	北永井地区	99	17.2	27.3	37.4	35.4	17.2	55.6	14.1
	藤久保地区	359	27.9	30.9	35.4	29.8	23.7	47.1	20.9
	竹間沢地区	73	23.3	37.0	32.9	24.7	21.9	39.7	20.5
	みよし台地区	34	26.5	23.5	26.5	14.7	35.3	44.1	23.5

単位: %

		件数	災害などの 緊急時の連 絡・支援体制 を整える	誰も自殺に 追い込まれ ることのない 地域づくりを 進める	高齢者や障 がい者の権 利擁護のしく みを整える	様々な差別 や偏見が解 消される	地域で孤立し ている社会 的孤立者(ひ きこもりな ど)への支援	罪を犯した人 が社会復帰 するための 支援	ヤングケア ラー(家族に ケアを要する 人がいること で、家事や家 族の世話を 行う子ども) への支援
	全体	620	32.6	16.5	15.6	14.7	14.4	9.5	29.0
性別	男性	291	31.6	16.5	15.5	13.4	13.1	10.3	24.1
	女性	329	33.4	16.4	15.8	15.8	15.5	8.8	33.4
年齢	18～29歳	40	27.5	22.5	15.0	25.0	15.0	2.5	37.5
	30～39歳	52	26.9	21.2	7.7	13.5	7.7	5.8	34.6
	40～49歳	82	30.5	13.4	8.5	15.9	15.9	4.9	36.6
	50～59歳	106	34.9	16.0	15.1	18.9	17.0	9.4	30.2
	60～69歳	92	35.9	14.1	16.3	10.9	14.1	13.0	23.9
	70～79歳	136	38.2	16.9	17.6	11.0	14.7	11.8	27.2
	80歳以上	112	26.8	16.1	22.3	14.3	13.4	11.6	23.2
家族構成	ひとり暮らし	76	30.3	17.1	18.4	11.8	14.5	10.5	32.9
	夫婦のみ	168	35.7	13.7	16.1	16.1	13.1	8.9	25.6
	親と子	312	32.4	17.6	16.3	13.5	15.1	9.9	30.4
	祖父母と親と子	43	23.3	20.9	7.0	20.9	14.0	7.0	30.2
	その他	16	31.3	12.5	6.3	25.0	18.8	6.3	25.0
地区	上富地区	44	20.5	9.1	6.8	6.8	11.4	9.1	18.2
	北永井地区	99	28.3	11.1	12.1	9.1	8.1	6.1	22.2
	藤久保地区	359	35.4	20.1	18.1	16.7	16.4	10.6	30.9
	竹間沢地区	73	35.6	15.1	15.1	19.2	12.3	9.6	31.5
	みよし台地区	34	32.4	11.8	17.6	14.7	17.6	11.8	38.2

単位: %

		件数	多様な福祉 課題に対応 できる全庁 的な支援体 制の整備	その他	特にない	無回答
	全体	620	21.3	1.8	3.9	6.8
性別	男性	291	18.2	1.4	4.8	7.9
	女性	329	24.0	2.1	3.0	5.8
年齢	18～29歳	40	17.5	0.0	15.0	2.5
	30～39歳	52	5.8	0.0	3.8	1.9
	40～49歳	82	22.0	2.4	6.1	1.2
	50～59歳	106	19.8	3.8	4.7	2.8
	60～69歳	92	25.0	1.1	2.2	2.2
	70～79歳	136	25.0	1.5	0.7	10.3
	80歳以上	112	23.2	1.8	2.7	17.9
家族構成	ひとり暮らし	76	26.3	2.6	6.6	6.6
	夫婦のみ	168	20.8	3.0	0.6	10.7
	親と子	312	20.8	1.3	5.1	5.8
	祖父母と親と子	43	18.6	0.0	4.7	0.0
	その他	16	25.0	0.0	0.0	0.0
地区	上富地区	44	9.1	0.0	11.4	6.8
	北永井地区	99	18.2	2.0	6.1	8.1
	藤久保地区	359	21.2	1.4	2.2	6.4
	竹間沢地区	73	27.4	0.0	5.5	6.8
	みよし台地区	34	38.2	11.8	2.9	2.9

問 33 最後に地域福祉について、あなたが考えていることを、ご自由にお書きください。

地域福祉についての提案や意見として、174 件の記述がありました。年代ごとに掲載しています。

18～19 歳（1件）

- バリアフリーなども多くあり、プライバシー保護も十分だと思います。私は福祉に関して困ったことや助けが必要になったことがないので要望などはほとんどありませんが、少子高齢化なのでやはり子育てへの支援は手厚くしてほしいと考えています。ただ一つ、バスの利用はもっとしやすくしてほしいです。バスが来る時間もよく分からず、現金しか使えないのは問題だと思います。頻度を増やすなどをお願いしたいです。特に上富などの駅から遠い場所では致命的なので、バスの利用者が少なく大変だと思いますが、改善していただけると助かります。

20～29 歳（14 件）

- これまであまり地域のことに興味を持っていませんでしたが、改めて町のことを考える良いきっかけとなりました。私自身は未婚で子どもいませんが、子育て世代の友人がこの町に引っ越してくることも多く、子育てのやすさが感じられるのだと思います。私は仕事で毎日都会に出る必要がありますが、帰って来るととてもホッとでき、暮らしやすい町だと感じます。強いて言えば、電車がよく止まることに加え代替ルートも限られますので、迂回路の拡充もされると若い世代もより住みやすい町になるのではと感じます。最後に、今回このような機会をいただいたことで住民一人ひとりの声が届き、より良い環境づくりに繋がっているのだと思います。日々町のためにご尽力いただきありがとうございます。
- 基本は両親や祖父母にまかせている部分があるのをアンケートに答えることによって気づかされました。少しでも力になれることがあれば協力していきたいと思いました。いつも三芳町のことを考え、動いてくださっている方々には、とても感謝しております。いつもありがとうございます。
- 地域福祉と聞くと子育て世代や高齢者が主な事業が多い感じがします。若い世代が気軽に関与できる地域福祉を目指してほしいと思います。
- 一時保育の充実。もっと手軽に2～3時間程度子どもを預けられたら、自分の病院やリフレッシュができる。
- 交通の利便性を上げれば町民がもっと活発に活動できるようになると思います。具体的に、ライフバスで IC カードを使えるようになってほしい。本数を増やしてほしい。朝の時間帯をもっと早くしてほしい。都営バスなどと比較し料金が割高。
- 近年高齢化により子どもの数が減り高齢者の数が増えたことにより、児童が遊ぶ環境が少なくなっていると感じる。私が小学生の時は公園で鬼ごっこやかくれんぼ、ボール遊びをよくしていた。しかし、私が最近公園を通ると高齢者が話すスペースや、ラジオ体操をしている姿が見受けられる。また、遊具も減り続けアクティブに活動できる環境が減っている。これでは子どもはスマホやゲームをし続け、身体を動かさないことで発育が阻害される可能性がある。一見すると数も多く身体の弱い高齢者に目を向けがちだが、これからの日本を背負っていく子どもたちの環境作りをしてほしいと思った。

- 道路状況(特に歩道など)があまりよくなく、自転車、車イス、ベビーカーの利用や足腰が弱ってきている方など負担が大きいので、税金を利用して整備してほしい。引っ越しの手続き等で町役場に行ったとき、役場内の冷たい雰囲気を感じた。こちらが声をかけるまで受付にも立ってくれない…という感じで窓口が合っているかも分からず申し訳なさを感じた。地域福祉を考えるにあたり、窓口になる職員の町民への対応方法の改善が必要だと考えます。(常に優しい雰囲気で待っていてほしいではなく、窓口付近に人が来たら対応する姿勢を見せるなど) 意見になってしまい、すみません。
- 鎌倉通りの街路樹について。毎年落ち葉が家の前にたまり迷惑しています。近所は高齢者、空き家ばかりなので、路地一本まるまる掃き掃除が必要です。放置していると排水溝が詰まるため、知らんぷりもできません。対策のための予算を取ったと伺いましたが、何をしてくれているのでしょうか？何かが改善されたのでしょうか？引き続き対応をお願いいたします。
- 経済的な援助を受けることはできますか
- ベーシックインカムを導入すれば、今抱えている問題全てが解決すると思う
- 三芳町が大好きで、現在の主人と同棲する際も神奈川から呼び寄せました。規模も人情味もとても良い、住みやすい町だと思っています。いつもありがとうございます。
- 精神を病んで自殺を考える人が、孤独死や電車の飛び込みなどの、苦痛を伴い周囲にコストをかけるような死に方ではなく、誰もが地元の病院などで安全な安楽死を選択できるような制度がいつかできたらいいと思います
- 誰もが自分の特性、強みを活かせる機会が確保される社会をつくることを期待しています。

30～39 歳（16 件）

- 本当に受けなければならない方が充実した支援を受けられるようにしてください。
- 町の福祉事業が一つも分からなかったのは、自分を含めて 30 代前後の現役世代がほぼ利用していないからだろうなあと感じました。近所や保育園で友人と話していても話題になったことが一度もありません。正直どうせ、じじばばしかいないんでしょってイメージが強すぎて利用できない方が多そう。子育ての相談窓口も相談内容をただ聞くだけ、解決しないことの方が多い。保健師とか必要性がわからない。行政には今後良くなって欲しいと願ってはいるけど、どうせ無理だろうな、内輪で仲良い友人とグループ作って相談解決助け合いするしかないんだろうなってあきらめの2極ある感じです。
- 福祉を充実させたい、地域を盛り上げていきたいと思う反面、近所とのつながりは希薄でどのように関わっていけたらよいのか難しいです。また、高齢者間のコミュニティがすでに完成されているため、そこに入っていくのもなかなか難しさを覚えます。若い世代が積極的に参加できるよう、IT を活用した居場所や情報のやりとりの場をつくってもらえたらと思います。
- とても充実していると思います。これからもよろしくお願いします。
- 犯罪や違反等の多発する場所に防犯カメラを設置、抑止効果のある施策を実施し防犯に注力してほしい。
- 少子高齢化と言いますが、三芳町に住む子どもはたくさんいます。子どもへの支援の充実をお願いします。ボール遊びができる、遊具がたくさんあって遊び甲斐のある、日陰やテーブル・イスなど休む場所もあって赤ちゃん連れでも遊びやすい公園など、三芳町にはいろいろな公園があっていいね！と言われ

たいですが…今のところ微妙です。あと検討していただきたいのは、子どもへのインフルエンザ予防接種の補助です。以上、よろしくお願いいたします。

- 地域と言っても、包括的に考えてもあまり個人個人には届かない気がする。それぞれ一人ひとり細かく問題解決をすることは非常に難しく、地域福祉を考えてくださっている方々にはありがたい気持ちもあるが、自分にできることは、身近な存在が何を悩んでいるかアンテナを立ててまずは話を聞くことだなと感じます。本当に悩んでいる本人にはなかなか届かないので、かと言って他人が関わるべき問題なのかどうかの判断も難しいです。
- 交通の便をもっと良いものにしてほしい。車のスピードを出す人を取り締まってほしい。交通の量が多く子どもたちが危ない。
- ライフバスの本数を増やしてほしい
- 災害時の避難場所が2区の集会所だが、住民全員入れるとは思えない。ちゃんと避難できるか心配だし不安なので、全員が避難できるように町には対処してほしい。少子高齢化が進んでいる印象。もっと若い世代が住みやすいように町には取り組んでほしい。
- 子育て世帯は、地域活動や近所の老人、障がいのある方等を積極的に支えるのは難しいです。仕事・子育て・家のことで毎日が精一杯だからです。そのため、行政が間に入って老人同士、困っている人・助けたい人同士が助け合えるよう、三芳の人々が生きいきと生活できるような町になることを願っています。
- 我々20～40代の若い働く世代が地域に貢献することが、地域の活性化につながると思っているが、現状ではその世代が安心して働ける環境、子育てができる環境への満足度が低いように感じる。自分の暮らして精一杯になり、地域福祉のことへ目が向きにくくなっていると考え。行政には、そこへの支援の拡大を期待し、若い世代の生活への満足感が向上することで、地域のつながりや地域福祉が充実するよう望んでいる。
- 情報が分からなく人から聞くことの方が多いので地域からの発信力を高めて欲しい。
- 家の前に街灯が無く、夜間不用心で、一度役場に相談しに行ったが、区長に相談して区長経由じゃ無いと無理と言われた。いちいち自宅周辺のことを区長に相談してからとか回りくどいし、誰が区長かも知らない、相談してるのだから見に来るとかして、役場で判断してもらいたい。区長に相談してから等じゃなくて、住民の声を直接聞いてもらいたい
- 去年の夏、家の前を徘徊していたお爺さんが居たので、声をかけ、水と椅子を用意しました。呂律が回ってなく、「帰るから警察は呼ばないで」と言われたが、このままでは熱中症で倒れてしまう可能性があったので、警察に連絡しパトカーで送ることになりました。お爺さんからは異臭もしました。家には家族が居るとも言っていましたが、認知症の可能性もありますね。徘徊していましたし。今後このような人が高齢化に伴い増えてくると思います。孤独死も多い現状ですので、そういった方々の支援は難しいと思いますが、そういった人がいるという把握をしてもらいたいです。また、三芳スマート IC が出来たことにより、大型トラックが凄く増えてきています。信号歩道の整備や街灯が少ないので整備をして頂きたいです。三芳町は高齢者が多いですが、ドラッグストアが一切ない印象もあります。
- 一人で住んでいる高齢者を狙った犯罪が増えていると聞くので、地域や近隣の人と協力して犯罪を抑止したいです。

40～49 歳（19 件）

- 三芳町には本屋(書店)がありません。地域の皆様の為にも多く設置された方がよろしいかと思います。また、交通についてなのですが、現在ライフバスしか手段がありません。それも現金のみでしか取り扱いできないため大変困っています。工場など働いている地域(工場の近くに住んでいる方たち)のためにも、スイカ対応のバスを多く取り入れ、もっと交通の便を増やした方がよろしいかと思います。
- 地域住民の意識の向上が必要。問題点を明確にして一つずつ解決していければ良いと思う。
- 半身麻痺がある家族を介護している。町内を走っているライフバスの段差問題。古いバスが多く段差が高いので障がい者は乗れないし、高齢者も乗りづらそうに思う。ベビーカー乗降時のフラット板を使えば後方ドアから乗れるだろうが、運転手の手間を考えると、なかなかバスに乗せての移動は難しい。こういった事が外出しなくなる原因につながることもあると思う。災害時も避難所まで連れていくことは不可能だし、ベッドがないと寝起きできないので、被災しても家が崩れ落ちない限りは自宅に留まるしかない。障がい者は慣れていない環境下では生活自体が困難になる。一人留守番をさせて物資を取りに行くことも難しいので、障がい者や高齢者がいる家庭は必ず把握し支援する必要性があると思う。近所づきあいなども大切だとは思いますが、仕事をしている以上関わる機会も時間もないのでどうしても希薄になってしまう。行政での管理、仕組みづくりが必要に思う。福祉に関しては、まだまだ利用できるサービスなども少ない。家族が離職せずフルタイムで働ける様に福祉分野の訪問サービス(訪問ヘルパー)があるといい。介護は費用が高すぎて利用すらできないので。
- 悩みや不安の内容によってどこに相談したらよいかわからないことがあったので、広報などで「何でも相談窓口」のようなところを知らせるとか、医療相談電話のような電話窓口、LINE の利用など、不安になって一人で抱えこまないような体制を整えてほしい。
- 子どもを増やす取り組み。出産費や不妊治療など無償化にするなど。
- 国がだめなので町での活動に期待します。
- 地域の交流や支援が必要な人は一部の人だけなので、他の大多数の人へは有事の際(地震など)の支援がしっかりしていれば問題はないと考えます。日頃からコミュニケーションがなくても有事の際にスムーズにいくように行政は備えていただければ。
- 紙がもったいない。ペーパーレスにするべき。
- 交通手段について。たまにライフバスを利用しますが本数が少なく使いづらい。あんなに大きなバスではなく、ワゴン車でいいので本数を多くしてほしい。バス停の見直しも希望。時間が合わないときは歩いて出掛けたりするが、このままだと年をとったら出掛ける機会が減りそう。近所の年配の方も利用している気配がない。どうぞよろしくお願いします。
- 役所は言うてるだけではなくて本気に取り組むことが大事。選ぶ項目もよくわからない(見間違い?)とところもある。アンケートをやっているだけではなく、きちんと取り組んでほしい。
- 福祉施設を本当に利用したいと考えている家族への優先度をアップしたほうが良いと思います。・高齢者が一人で病院にかかっても、受付から診察までのオペレーションが簡単に済むようなシステムを作ったほうが良いと思う。近所同士の声のかけ合いは色々なトラブルを軽減させることができます。特に一人暮らしの高齢者の方。

- 道路整備や拡幅工事。路線バス、コミュニティバスの充実。
- 気軽にできる相談窓口があると良いなと思います。
- 藤久保小学校工事について。在校生がもっと不自由なく学校生活を送れるようにしてほしい。色々な行事が、将来の施設のために今いる子どもたちの楽しみが縮小されているのは納得できないです。
- 子どもからお年寄りまで、年代を問わず助け合い、関わり合うことで、町はより活気のある場所になると思います
- 自転車で移動することが多いのですが、自転車置き場の幅が狭いと思います。最近の子どもを乗せる自転車のサイズを確認して設計してほしいなと思うところが多いです。どう考えても入らない場所もあるので、不便だなと思います。
- 地域の福祉は基本ボランティアです。つまり誰かのために何かやりたいという強い気持ちがないとなかなかやるのは難しいことです。したがって今現在これに携わっている方々は、それほど強い信念を持っていると思いますが、そんな中に興味だけで参加した人間は、おそらく長らく携わった方に対して意見はできないでしょう。どんな福祉活動でも、ボスのような方が声を上げればみんな従わざるを得ない、という状況が目に見えます。もちろん長らくやってきた方には自負があるのも当然です。ただ後から入った人の意見をどうしても上から見てしまうものです。これが新しい人が中々活動に入る気持ちが湧かない理由でもあると思います。地域の活動は、こういった状況にならないような活動環境を作るべきです。これができれば、福祉や教育、子育て等々どんな活動でも上手くいく可能性が高まると思います。何をするかも大事ですが、こういった土台作りが必須かと思われます。人とのつながり方です。福祉について、最も力を入れなくてはいけないのは、子どもたちへの支援だと思います。子どもは未来です。イジメ、ネグレクト、貧困、これらが子どもの未来を妨げることを防ぐのが地域として最も重要であると思います。長文失礼しました。
- 自分自身は今現在特に必要としていないので深く考えた事はないですが、重要な課題だと思います。車や家族がいないと病気になった時など生活用品の買い物、通院はとても難しいとは感じています。みよし台からですと、イムス病気へも交通が不便でその点は不安に感じています。
- 今後さらに進んでいく高齢化社会に向けて、ホームヘルプサービスや福祉サービスの充実、費用負担軽減。歩行者用の道路整備(歩道がない道路に歩道を作る)・交通の整備

50～59 歳（29 件）

- 高齢の住民を支え合うというのは、自分の親ですらむずかしいので少しきれいごとに見える。無償のボランティアで何とかしようと思うのも都合良すぎる。福祉を受ける側が多いのに、圧倒的に数が足りないだろうし。NPO 法人も良いのかよくわかりません。ピンハネとかきくし。買い物は民間サービスになぎ(宅配とか)、ごみ捨てはきちんとアルバイトとして料金を発生させる方が良いと思う。・町の施設が藤久保公民館あたりに集中していて、唐小・東中の子たちは図書館も遠くてかわいそうと思う。自分もこれから足がわるくなる年になったら通うのが億劫になりそう。各集会所で小規模な催し物があると良いなと思います。20 年前に比べて、イムス三芳もできて、夜間に通える病院ができたり(小児科も)、ライフバスの新しいルートが通ったりと便利になってきていると思います。町の先のことを考えるなら、

都心の学校に通学しやすい東上線へのアクセスを良くすべきです。地元でうずもれてはもったいないと思います。三芳の子はまじめな子が多いので。

- 福祉課の方々によくお世話になっています。いつもありがとうございます。大きな不満なく暮らせています。ありがとうございます。
- 行政でどんなことをしているか、広報でもっと発信して欲しい。
- ・地域を循環する無料バスやタクシーがあると助かります。 ・役場の本庁は車がない住民は不便。出張所でも手続きが全て行えると助かります。
- 三芳町ではないが、踏切・橋との通過、時間帯によっては時間がかかる。雨の日の駅前の交通状況の悪化
- 現在 54 歳で独身、親も兄弟もいなく、自分が将来1人で生活できるのか不安がある。
- 地域福祉ではありませんが、子ども達が元気に遊べる地域環境が必要かと思います。ボール投げ禁止が多かったり、遊んでいると近所の人から「うるさい」と注意されたり。それでは子ども達はゲームばかりになってしまいます。子どもの時にたくさん体を動かして遊べるよう、今後取り組んで欲しいです。
- 三芳町に住んでから 23 年が経ちましたが、4年前、昨年と両親を亡くしました。介護の期間に、三芳町の福祉体制の充実といつ行っても役場の方の親切な対応で大変助けられました。どうもありがとうございました。今は仕事が忙しく、寝に帰る場所のような自宅で三芳町についてあまり深く知らないのですが、時間ができたら福祉のことはちゃんと知っておきたいですし、ボランティアでできることがあれば協力していきたいと思います。
- 学校給食のない学校行事の日にお弁当を持たせてあげられない家庭の子どもがいます。同じ地域に住むボランティア人材を活用して、その子どもにお弁当を持たせてあげる福祉の仕組みを作れないものだろうかと思っています。どんな仕組みだったら可能だろうか。福祉のプロの方々のアイデアを集めたら実現できるのではと思います。
- 三芳町には工場が多いので協賛や寄付を募ったり、フードロスを防ぐため廃棄原料や食品を使って何かできれば良いと思う。
- 認知症の義母と同居していましたが、症状が出た時にどこに相談してよいのかが分からず困ってしまいました。近所の人に聞いて地域包括支援センターを知りました。もう少し相談窓口の情報があると助かります。
- 人口は減っていくので助成の側もマンパワーより、LOT や仕組みを作っていないと現実性がない。多様性の時代で「助け合い」が押しつけに感じられると続かない。ビジネス研修で、先輩でなく AI を相手にやりわりアドバイスをもらえると意見を受け入れやすいというニュースも見ます。相談に窓口の手前として AI 相談を選択肢に加えてはどうか。自分は顔の見えないものは得意ではないし、信用しがたいが、スマホが当たり前になってきているので近所とのつながりがあってもなくても、どこか緩くつながりが持てて、有事の際に確実な情報が得られたり、自分の緊急事態を外部に知らせるツールは必要ではないかと思う。小さい町だからできる？できない？ 福祉は提供⇒受けるではなく誰にでも役割を持たせる脱福祉観が大事だと思う。法律・制度が実情と合っていない(追いつかない)のは多少あると思うので、固定観念に囚われないことが前に進めると思います。
- 貼紙や回覧板だけでは気付きにくいので個人宅への郵送やポスティングを強化(増加)し、誰の目にも止まるようにしたほうがいい。
- 高齢者が増えていくので、受け入れの体制を整えてほしい。

- 他の地域に比べて三芳町は不便だと思うことがある
- 車椅子を使用していると三芳町の歩道は非常に段差やデコボコが多く、乗っている高齢者にとっても負担が高いので早急に整備を検討していただきたい。駅より徒歩 10 分程度の場所に住んでいるが、三芳町内の病院や公共施設へ行く際のバスがあまりにも少なく、車椅子を使用し自家用車がないので大変不便です。タクシー使用の助成金(高齢者)はあっても年間で1万円では全く足りない。もっと町民の足になるような公共交通乗用具を充実していただきたいです。
- 問 32 に同じ
- 今回のアンケート調査を機に三芳町の地域福祉事業について理解を深め、今後どのような協力や、逆に利用させていただけるかなど色々と考えたいと思います。
- 所沢市役所に頻繁に出入りしていますが、三芳町役場と比べ来庁者の数が圧倒的に違うと感じます(もちろん人口が違います)。活気が違うし、役場の人の笑顔や親切度も負けていると感じます。冷たくはないけど温かくもない、悪くはないけど良くもない…。三芳町ってそういう地域性なのかなと近所の人とも話したりします。物価が安くて静かで暮らしやすくて今はとても気に入っていますが、福祉のお世話になる年齢になったら、三芳町に住み続けて大丈夫なのだろうか…と考えたりします。今回アンケートを読むことでいろいろ考えさせられ、住み続けたい町なるために、自分も参加しなくてはいけないのだと思いました。
- 弱者対策としての交通安全事業や高齢者対策を進めていく必要がある。育児対策も充実させ、「福祉のまち」と周辺自治体にもイメージさせる。・上記を計画的に実施していかないと、私は移り住んできた住民であるが、我々の子の世代はすでに三芳町を離れている(このまま三芳町にいるとは思っていない)。移り住んできたいと思わせる必要があると思います。少子高齢化に向けた生産性を維持する省力化や効率化を視野に入れた DX(デジタルトランスフォーメーション)を意識しないと近隣の自治体にも後れを取る。・堆肥作って喜んでいたり、よその国の人を呼んで親族のレストランでパーティーしたりする暇があるなら、周辺自治体と災害協定を組むとか真剣に考えるよう首長に言ってください(鉄柱建てて安全対策と言っていること自体恥ずかしい)。
- 鎌倉街道沿いの落ち葉がひどく、毎日何回も掃くのが大変すぎる。落ち葉の季節になる前に伐採してほしい。予算を押さえたような話を議員さんに言われたが、一度も掃除に来てくれたことはない。
- 周知と必要とする者がすぐに利用出来、利用する為の手続きもシンプルなもの。住民同士の協力やボランティアに依存しなくても運用、発動ができるもの。
- 孤独死、みんなで、声掛けして、助け合い運動すること。
- 知識を持つこと
- 東京都のほうが福祉社会に積極的に予算を利用しているように思う。千葉県も進んでいる。埼玉県も必要な福祉に対して、東京都と同レベルまで予算を取って福祉社会を充実すべきだと思う。そうすることによって、埼玉県の福祉社会の価値が上がり、多くの人が積極的に住みたい地域となると思う。住民が増えれば、税収も増えるので、東京都を見習って、積極的な行政運営を期待する。
- 現在どのような取組を行なわれているのかは分かりませんが、引きこもりや要介護者の家族が、相談したり心を休める事が出来る場所があると良いと思います。
- 福祉は重くとらえがちなので、サポートが必要なレベル(福祉の取り組み方)をアピールし、これなら出来

ると、色んな方にわかってもらう必要があると思います。

- これまではあまり意識していなかったが、このアンケートで認識が高まりました。
- 知らない事が多いな と感じました。今後はもう少し意識して情報を得ようと思いました。

60～69 歳（26 件）

- 高齢者の病院通院や役所来所のタクシー費用補助を増額して欲しい。
- 子ども達が自由にキャッチボールやサッカーができる場所を作ってほしい。
- 福祉事業は、町と社会福祉協議会がそれぞれ別々に掲げ活動しているのでわかりにくい。P9にある取組を窓口一つにして、住民にわかりやすく相談、参加できるようにして欲しい。町内循環バスの充実をより高めて欲しい。(免許返納の為)
- 交通の便を良くして欲しい
- 高齢者(70 歳以上)で交通機関のサービスを使用する時、東京都みたいに年間フリーパスまたは割引券を出し、三芳町みたいに使ったら申請書に書くのは手間がかかりすぎて効率が悪いと思います。もう少し簡単にできないですか？
- 地域の魅力は利便性である。道路網の整備、交通機関へのアクセス等。道路幅員の拡張。主要駅へ出る際の手段。まず事故で電車が止まると他に移動手段がない。複々線化に向けた強力な働きかけが必要であると思う。交通網の利便性は若者世代や高齢者たちにも魅力あることだと思う。若い世代が離れていけば衰退の町「みよし」となってしまう。働く人、居住する人に優しい町として取り組んでいただきたい。
- 特にありません。私は大学の社会福祉学科を卒業している現在無職の者です(68 歳)。安くても良いので時短、有給の何か公益的な仕事があれば従事させていただきたいです。なかなかそのような仕事はないように感じています。
- 今年 90 歳になる母と一緒に生活しています。役場でいろいろなイベントを開催していますが、バス便が充実しておらず気軽に行くことができません。日中もワゴン車くらいでのバスを出していただくと、もっと高齢者が外に出ていくことができるのではないかと思います。三芳町にもっと人口を増やす方法(マンション等を建てる)を考えて、子どもを増加させて活気のある町にしてほしいです。鶴瀬駅を出て西口と東口との人の流れの差をすごく感じます。平均年齢を若くしてください。
- 地域福祉については今まであまり関心がなかったが、年齢的にもこれから関心を高め対応していきたいと思っています。
- 町民税が高い。68 歳男性、61 歳女性夫婦二人暮らしでは、固定資産税も含めて税金を支払うために働かざるを得ない。年金だけの生活だとやっていけない。働けなくなったら不安
- ・歩行者用の道幅を広くしてほしい。・ライフバスの運行時間が 1 時間に1本はほしい。
- 高齢者の外出が便利になるように交通の利便性の確保を進めてほしいです。ライフバスの便の増加は特に進めてほしいです。病院と主なスーパーを巡るバスをぜひ出してほしいです。デマンド交通(タクシー)をまたやってほしいです。埼玉スポーツセンターの温泉に町民割引で入れるシステムを作ってほしいです(町民の健康増進のために！)。よろしくお願いします。
- 問 29 どこまでの援助で立ち直れるか人それぞれで予想できない

- それぞれ一人ひとりが無理のない範囲で何かできることをやっていくことが大切かと思います。何かできることとは、挨拶をする、話し相手になる、掃除など簡単なことでいいと思います。このようなアンケートを行なうことはとても良いことだと思います。このアンケート結果を今後の発展のために役立てることができると良いです。また、このアンケートを行うことにより地域福祉について考える時間が持てたことも良かったです。是非アンケートの結果をお知らせいただいて、何かまたできることを考えていきたいと思いました。ありがとうございました。
- アンケートを通して思ったことは全て与えることが前提のように感じました。考えることも大事だと思います。福祉に従事されている方々は大変だと感じました。他者を知ること、外国の方々を理解すること、生活弱者を知することは難しい、見えない者を知することは大事なことだと思います。まずはそこから始めないといけないかなと思いました。
- 地域福祉の問題は個々によって違うので一概には言えないが、今住んでいる所の歩道がとても狭く、車椅子を押しながら歩く時に交通量が多いので難儀しています。
- 高齢者の住宅問題。介護1、2の方が受けられるサービスの充実、費用問題。安心安全なまちづくりを！！
- 三芳町はかなり広大であるのにもかかわらず交通手段(路線バスなど)が少なすぎるように思う。高齢化が進む現代において、地域バスなどの充実を図ってほしい(町の負担にはなるが)。町内巡回バスなど。
- 地域福祉は重要なことだと思います。ご近所の付き合いがあることが最近では稀有の世界のように言われます。そのような環境で生活しているとやはり地域福祉の重要性は若い時よりも強く感じます。地域福祉内容の充実と更なるPRをよろしくお願いいたします。※アンケート用紙と返信用封筒の大きさが少しアンバランスのように感じます。
- 超高齢化・少子化社会において、又、人間関係の希薄化している現代において、課題は山積しています。誰もが安心して満足した人生を生きるためには、私たちはどうすれば良いのか、私たちにできることは何かということを常に考え、形にし、実行する以外ないと思います。孤独死、老々介護、ヤングケアラー、兄弟児、明日の食事も取れるか分からないひとり親家族等、幸せで安心して暮らせない家庭が我が国も年々増加しています。私は現在自治会の副会長を8年間やらせていただいておりますが、会員の減少が止まりません。私の所属している6区でも200軒くらい減少しております。私は自治会・区としての役割は何かということを一から見直すべきではないかと思います。地震や台風の災害対策のために区や自治会は存在するのか。「遠い親戚よりも近くの他人」という名言がありますが、先日ラジオで「醤油が切れたときにお隣さんに借りに行きますか」という問いに、日本人はほとんど行かないそうです。地域の支え合い、見守りが今ほど必要な時はないと思います。
- 空き家問題。土地家屋が地域の規制があり理想通りの対応が困難でそのままになっているところもある。相談・対応窓口が気軽に利用できるような情報をわかりやすく提供していただけたら助かるのでは？
- 福祉関係の組織や参加方法など知りませんでした。私は目に障がいがありドクターストップで仕事ができません。また、精神福祉手帳を受けています。今、物価高でとても生活に困っています。主人は非正規雇用のためボーナスは無く年収200万円程です。この先どうやって生活していったらよいかわかりません。どうか住民税の免除か減税をお願いします。あと、三芳町で畑を貸していただける農家さんがいたら紹介してほしいです。
- 高齢者や子育て中の母親が外出したいときに、467今のライフバスの運行状況では役に立たない。本

数を増やしたり、マイクロバスのような小さいバスにしたり、バス停の回り方をわかりやすくするなど便利にしてほしい。

- 生活を始めてまだ年数が浅いので、これから地域に関心を持ちこれから考えて行こうと思います。遅れての提出、申し訳ございません。
- 地域福祉への参加方法がわからない 仕事をしている者でも参加できる体制
- 行政としては、考えて行動できる、住民教育を進めていただきたい。（考えていない人が多すぎる）

70～79 歳（42 件）

- みずほ台駅から 254 号川越街道に至る薬屋「セイムス」から、「みずほ台入口」信号までの歩道を至急整備していただきたい。又、三芳町周辺は特に特大のトラックが往来することから、住宅街を有する複数の枝道に関しても同様であると考えます。
- 地域の活動、自治会、ボランティア等参加していきたいが、実際高齢になり体の自由もきかなくなるので参加が難しいのが実情。今後私のような状況の人も増加すると思うので、何らかの対応が必要かと思う。この町は災害には強い町ではありますが、なにぶん駅までの足が少なく、ライフバス、タクシー等の充実是不可欠と感じるが、本数も減り困ることも多いのが実情ではあります。
- 要望あります。・公共交通利用補助金交付申請手続きが年寄りには大変わずらわしい。これを 100 円単位で券を購入し、降りる時に割り引いた分で支払いをする様に工夫していただきたい。・人口減少を心配しています。若い人、小中高生に夢を与えられるスポーツ施設の充実をお願いしたい。公認でなくてもよいが、200、300 のトラック競技場、そして内にサッカー、その他スポーツのできる場所を地主さんより借地でも良いので作ってほしい。
- アンケートの内容が全てです。他は特にありません。
- 東京から引っ越してきたら三芳町はこんなに自治会の行事があるのでびっくりしました。住んでいる地区も自治会の参加も老人ばかりで、参加はむずかしいと思う。
- ①隣近所など周囲の理解と協力がえられる様、機会をつくる。②災害など緊急時に協力できる様、日頃より支援を行う。
- タクシーの台数が少ないこと（特に雨の日）バスの時間がよくわからない。
- 三芳町には、多くの大学、文化サークル、企業、スポーツ団体等様々な組織があり、これらのグループ、組織が協力し合って課題に取り組む仕組みづくりを行政が導くことが望ましい。例えば、子ども食堂や、防災訓練等、行政区まかせにせず、団体組織を通じてボランティア協力することも一つの方策。
- 地域の中のあらゆる偏見はなくならないと思う。それが悪意であってもなくても。
- 自治会の中でも高齢化が進み、ひとり暮らしの人が多くなった。空き家も何軒もあり子ども達の声あまり聞かれない。このような状況の中で、ひとり暮らしの方(男の人)の孤独死という現実を昨年聞くことになった。近所の人との関わりの大切さを強く感じる。
- ライフバスをもっと増やしていただきたい。
- 福祉を考えると生活のすべてで多岐にわたるのですね。人手もいるし金銭的にも大変ですね。知りませんでした。最近、福祉推進委員という方達がいることを知りました。どのようにして選ばれ、どのような

仕事をしているのでしょうか。私だけが知らなかったのでしょうか。募金だけでなく三芳町民だけでなく市民にも元気な高齢者にも高齢者大学にも子どもを含めた家族にも資格のある人にもない人にも、チラシだけでなくフットワークよく皆にお知らせしましょう。短時間で簡単なことから始めて、助けてあげる、助けてもらうの壁をなくしましょう。福祉にはどんな行動があるのか知ってもらいましょう。言うは易し行ふは難しは百も承知で書いてしまいました。すみません。「地域」「支援」「町づくり」「協働」堅い言葉はひびきません。

- 高齢者(大人)のピアノのワークショップを計画してください。そしてストリートピアノにデビューしたいです。
- 自殺や引きこもり、子ども食堂やヤングケアラーなど子どもについての事柄は TV で観ることがあり気の毒とは思いますが、身近な問題と捉えて情報を得ようという努力はしていません。何か支援をしてほしいと思っている人の要望はどうやって知ることが出来ますか。こういうアンケートをすることで何か分かることがあるのですね。
- 自分で貢献できることがあれば参加したい。広報などで呼びかけてほしい。
- 押し付けではない、気持ちの良い協力を。
- どの地域でも同じでしょうが、住民の高齢化が進み若い世代の負担が増え、行政の立場が大変なことと思います。ボランティア活動をする人も減ってきているのでは？ そのような立場にある人の力になってほしいです。
- 1500 人の中のひとりに選んでいただきありがとうございました。三芳町に住んで今年で 51 年目になります。第二の故郷として楽しい毎日を送っていきたいと思います。「福祉のまち 三芳町」みなさんと協力していきたいと思います。
- 高齢者なのでいつも関心を持っています。手元に届く広報などで内容の確認をしたり、自分の状況と比べ合わせてそれなりにいつも考えています。
- 要介護のため二人で考えて丸を付けました。病院に行くのにタクシーを利用するのが大変です。交通の利便性があると助かります。経済的に大変なので自分たちでできるだけことは頑張っていきます。問 33 に対する答えになっていません、申し訳ありません。色々と支援していただいています(タクシー代の支援他)。
- 三芳町にドッグランなど施設は無駄だと思う。老若男女みんなが楽しめるパークゴルフ場を作してほしい。
- 「地域福祉」の充実は人間が生きていくうえで生活の基盤となる経済とともに重要だと思う。行政福祉サービスをベースとして、各関係機関との連携、住民によるボランティア活動の連携を図っていくことが必要かと思います。
- 人間はすべて生まれるときは順番で、亡くなるときは順不同。孤独死だけは避けたい。とにかく、夫が没ないしは妻に先立たれたひとり住まいが急速に進んでいると実感する。問題解決にはならないが、健康維持のための政策は必要急務。あるいは死後1か月、2か月後に事件判明とならぬような対策があるのか。解決に一番近いのは、三芳町住民全員を準公務員とするしかなくなる。好き嫌いに問わず、民生委員・児童委員・保健師他の補助的(初歩的)役割を自由裁量で活動…なども視野に入れなければならない。
- 地域住民すべて参加(各自の特性を生かし協力できることを行う)が理想ですが、なかなか難しく(プライベートの問題等)行政の方々に動いていただくほうが良いと思うので、予算面、職員の充実に力を入れていただき、それに協力するようにしたいと思います。

- 近所の人とのかかわりを大切に、お互い気にしてお話や会話を交わして生活していきたいです。
- 今現在、健康で夫婦二人で協力し合い特に人の手を借りずに暮らしていますが、この先何が起きるか解らないのが人生です。福祉や介護施設にお世話になる日がやってくると思います。災害時の連絡や避難など考えれば不安があります。このアンケートは自分たちでできることを考える良い機会となりました。障がいを持つ人や介護を必要としている人はもちろんのこと、健康で元気に暮らしている高齢者にとっても暮らしやすい町。買い物や外出時の交通の利便性、特にバスの路線や本数、料金等(バス券の配布など)、また、敬老の日(節目)の粗品などカットばかりではなく増やすこともお考えいただければ幸いです。尚、高齢ゆえ鉛筆書きのことご容赦くださいませ。
- 地域の住民が楽しく生活できる環境を作っていきたい。
- 近所付き合いを大切にし、お互い助け合って生活していきたいと思います。
- 体調が悪い時にこのアンケートが届いて困った。身体がなんとなく調子が悪いので提出するのが大変でした。なんで私のところにアンケートが来たのか？
- いつもお世話になり、ありがとうございます。今後、さらに高齢化した際の、障がいを持ち、時に不安定になる家族のことが心配です。そうした人が一人でも安心して頼れるような精神的・経済的等、全般的な町の支援体制づくりの更なる充実を心より願っております。いつもの温かいお見守りに心より感謝申し上げ、そうした支援体制が今後も継続して十分に維持されることを願ってやみません。乱筆、何卒お許しを。
- 基本的には本当に困っている人に行政が対応してほしい。私は近所の方を手助けしていきたいです。ただ自治会が無くなり、どこまで踏み込んで手助けできるか？ 幸い話せる方がいますので微力ながら行動していきたいと思います。
- 地域の人助け合い、誰もが安心して暮らせる町になればいいと思います。
- 町が新しくなっていく時に、古くからの住民と最近町民になった住民との間に壁があるように感じる。三芳町にだけ感じることはないが、問題の提起があった場合往々にして古くからの住民の意見が優先されがちだが、新しい住民の声も反映されるよう地域の福祉支援に取り入れていただきたい。未来の子どもたちのために！今まで頑張って生きてきた老人のために！
- お願い。ライフバスの停留所の件について。ライフバスから降りるとき、縁石の上に乗って降ります。足が不自由なためとても不安定です。特に雨の日は縁石が濡れているので滑らないように気をつけなければなりません。どうか良い方法を考えてください。お願いします。
- 1)鎌倉通りの保育ルームげんき三芳園の交差点から(株)イワキ技術センターに向かい少し先のカーブ右側の場所が土砂崩れで狭く、通学の子どもたちが危ない！ 2)鎌倉通りの唐小と東中の境の交差点に信号機の設置がないため子どもたちの事故が不安です。(何で他の事業には町は計画を進めて行く力が沢山あるのに不思議です) ※以上、福祉ではありませんがご検討よろしく願いいたします！
- 脳出血で倒れ、手術後、右手右足が麻痺となり介護保険者認定で自分が思うように動けないもどかしさはあるものの、支援制度には深く感謝しています。
- 一人暮らしになった時、交通の便が悪いのが一番心配です
- 高齢者二人暮らしの世帯のため、どちらか一人が重病または障がい者になった時がこれから一番不安です。残された一人でどれだけ世話ができるか心配です。関係機関がどんな支援やサービス、介護に関わる手続きなど詳しく説明してくれる機会を作してほしい。例えば成人式のように…70 歳になったら

そのような説明会を中心とした老齢式のような式典があればいいと思いました。

- 特にありません。ケ・セラ・セラ。
- 今まさに役員決めの季節となりました。どこも、なり手がいないと聞きます。私たちの自治会も、区費は払ってもいいけど役はごめん、といった有様。物価高の中、気持ちにも余裕がなく、他人様に優しくできない世の中になってしまいました。一日一回は良いことをしようと思っている私も同様です。
- 問 32 は 1～22 全て大切と考えます。特に…と思うものに○をしました。
- ごく普通の生活を送っている者として、特に困っている実感がない。どうしても他人事になってしまいう。でも今後はちゃんと考えなくては、とも思います。

80 歳以上（27 件）

- 考えがまとまりませんが住みよい街であることを願っています。
- 国全体に高齢者が増加しています。人間は体を動かすことが重要です。動かなくなる前に毎日の生活習慣の見直しを心がけ、趣味を持ち前向きに生きることです。最後は自分自身、人に頼らず老いを楽しく生きることです。体を動かすことが苦手な方は、朝 6 時 25 分のテレビ体操から始めると良いと思います。
- 家のまわりにゴミを積んでいる、ネズミ、ゴキブリが出る。迷惑です。何度か行政にお願いしましたがそのまま。ブロック、フェンスよりも道にはみ出した木も危険。
- ここに来て 18 年位になりますが、何事もなく住み続けて居られることの有難さを喜んでいます。今はデイサービスでお世話になっております。ありがとうございます。
- 旧木村屋の前にあった郵便ポストが撤去された。新しくできたマンションの場所に設置されていない。高齢者にとって近くに郵便ポストがないのは、極めて困る。マンションか Big-A に設置を考えていただきたい。ライフバスの本数が少ない。せめて1時間に1本必要。ひまな時間帯はワゴン車で可。バスの回数券を社内で販売してもらいたい。
- 地域福祉とは。高齢で一人暮らしのせいか特に反応します。先日、私事ですが転んで膝を痛めて病院に行ったのですが、車椅子での帰宅になりました。このまま歩くことが出来なかったらと不安でした。そんな時に一番頭に浮かんだのは福祉に相談しようと思ったのです。子ども達もいるのですが、私の場合、先に福祉でした。気兼ねなく考えていたんですね。地域の福祉を頼っているひとりです。
- 福祉は心強いです。でも自立が一番だと思います。ぼけないように頑張りたいです。
- 家庭内のもめごとで本人が目の前に居るのに電話をしてきて返事ができず困りました。今一人ですか？話しても良いですか？とか言ってほしかったけど、相手も忙しいのでしょうから自分だけのためにわがままは言いませんよね。せっかくの電話だったんですけど、人の気持ちに寄り添ってなくて反対に困りました。おかげで後が大変でした。やはり相談は難しいですね。
- 昨年の8月からデイサービスに通わせていただいています。楽しいようで本当にありがたいです。
- 三芳町の出張所等がみずほ台駅近くにあると便利です。
- 色々やってくれていてありがとうございます。
- 住みよいところです
- 三芳町にはミニ公園はところどころにありますけれども住宅地、広い公園や憩いの場所がなく感じます。

町内で友人、子どもたちとお弁当を広げ景色を眺めながら交友または遊びができればいいなと思います。

- 地域福祉については民生委員の方や近所の方が話やすく相談に乗ってください。自身高齢ながら出来ることに参加しています。暮らしの中では上富はライフバスが唯一の交通手段です。早朝に通勤に利用(ふじみ野線⑥)している者にとって、利用者や運転手さん不足等により運転してもらえなくなるのではないかと心配しています。上富はライフバスが唯一の交通手段、これ以上不便にならないことを願うばかりです。
- 三芳町の基本理念「一人一人が自分らしく暮らせる地域づくり」を掲げ、住民が各種団体と行政・社協が連携し、住民が支え合って、助け合って生活していると、前から思っています。そして静かでよいところで嬉しいです。
- 自分の認識の低さに気づかされました。自分が何をしたらいいのだろうかと思った。対象をもっと絞って考えてみたい。自分は高齢者で健康の不安者であるが、できることは何か、緊急時の対応のシミュレーションを検討してみたい。
- 交通の便が高齢者(運転免許を返納した)に悪すぎて、外出が億劫になる。これをなんとかしてほしい。高齢者は歩行困難者(自分も含め)が非常に多いので。
- 高齢化社会において、一個人としては(高齢者)各地域に町立の老人ホームがあって、誰でもが希望があればいつでも待つことがなく入所できるというシステムがあったら安心して暮らせますね。そうあってほしいです。
- 黙っていても心が分かる人がいますが何気なく自分のことのように話をするとう気持ちが明るくなってボランティア活動なども明るく他人のことをよく見て楽しい人がいます。
- これからはともに高齢ですが…毎日が健康第一と気をつける、子孝行、町には社協さん、安心していきます。色々のご相談お世話にと思いますがよろしくお願いいたします。
- 現在、週2回デイケアに通っています。お役に立てば幸いです。平成7年4月 30 日
- クルド、中華、外国人を住まわせないでほしい。外国人に支援するより日本人にお願いしたい。土地は絶対に買わせないよう、外国人への生活保護は不要です。自国へ返してください。日本人の困っている人に宜しく。
- 私は 80 歳になりますが、誰にも相談されたこともないし相談したこともない。地域福祉とは何かよくわかりません。
- パソコンの不安相談を見ると定年が近くなると年金の知識のなさを感じます。社会保障が多くなればなるほど、親子とも考えが甘くなると思います。授業料の無償化など考えられません。中高教育で生きていくための健康や経済を学べたら良いのではないのでしょうか。自分のためですものね。
- 区長はいろいろな取組を考えて頑張っています。応援したいと思います。
- 問の回答ではないが、設問が多く大変。高齢者には回答が難しい。
- 私達夫婦は 80 代半ば、この年で地域福祉に参加できる年齢には厳しいと思います。自分たち現在病院に通院しながらも一日でも自宅の生活と思っております。そのうち皆様福祉課の方々に世話になると思います。現在は外歩きと体操をしています。このアンケートには協力出来ていないと思いますが宜しくお願いします。失礼します。

● 年齢別・地区別集計による分析

【年齢別の特徴】

- ・地域への愛着・付き合い・活動等について年齢別にみると、60代以上で近所づきあい、地域活動の参加等が盛んで、社会福祉協議会等の認知率も高くなっています。一方で18～50歳では地域活動などに「取り組みたくない」といったネガティブな意見も見受けられます。地域活動が60代以上を中心として動いている様子がうかがえ、属性的な偏りがうかがえます。
- ・町の印象では、若い世代における地域のつながりや支えあいに対する印象については肯定的な回答が多く見受けられる一方、60～69歳においては、「ない」というネガティブな回答が高くなっています。三芳町の定住意向では、「思う」が年齢が上がるにつれて高くなる一方、「思わない」が19～29歳で最も高くなっています。

【地区別の特徴】

- ・上富地区では近所づきあいについて「近所の仲のいい人とよく話をする」が他の地区に比べて高い一方で、「近所付き合いはほとんどない」が最も高くなっています。また、地域防災では、「手助けが必要な近所の人の把握」が高い一方、把握できていないという回答も高くなっています。町の印象では、地域の気配りや、つながり、支えあいがあるという肯定的な回答が他の地区に比べて高くなっています。その一方で、交通・外出が便利なまちでは、「思わない」という回答も他の地区に比べて高くなっています。日常生活の不安や課題の解決方法では、「住民同士で協力して解決」が他の地区に比べて高くなっています。
- ・北永井地区では、暮らしの中の困りごとについて、悩みや不安を受け止め、耳を傾けてくれる人の有無で「いる」という回答が他の地区に比べて高くなっています。また、地域防災では、「手助けが必要な近所の人の把握」も上富地区同様高くなっています。地域の活動への参加状況では、「参加していない」が他の地区に比べて高くなっています。町の印象では、どのような意見でも受け入れてくれる雰囲気がある、ボランティア活動に誰もが参加できる、差別や偏見のないまちでは「思わない」が他の地区に比べて高くなっています。
- ・藤久保地区では、住んでいる地域の愛着が「ある」という回答が他の地区に比べて高くなっています。地域防災では、災害時の避難場所、自主防災組織の認知度や防災訓練の参加状況が低くなっています。地域活動の参加意向では、「取り組むことができない」という回答が他の地区に比べて高くなっています。町の印象では、情報提供や相談・連絡のしくみがある、ボランティア活動に誰もが参加できると「思う」という肯定的な回答が他の地区に比べて高くなっています。日常生活の不安や課題の解決方法では「地域のことに熱心な人たちに任せたい」が他の地区に比べて高くなっています。

・竹間沢地区では、地域の活動への参加状況は「参加している」、また今後の参加意向も「機会があれば取り組んでみたい」が他の地区に比べて高くなっています。町の印象では、「自分は健康だと思う」、「情報提供や相談・連絡のしぐみがある」について「思わない」というネガティブな回答が他の地区に比べて高くなっています。日常生活の不安や課題の解決方法では、「行政に解決してもらいたい」が他の地区に比べて高くなっています。

・みよし台地区では、住んでいる地域の愛着が「ない」、近所づきあいにおいても「あいさつ程度がほとんど」という回答が他の地区に比べて高くなっています。暮らしの中の困りごとについて、悩みや不安を受け止め、耳を傾けてくれる人の有無で「いない」という回答が他の地区に比べて高くなっています。地域防災では、災害時の避難場所、自主防災組織の認知度や自主防災組織、防災訓練の参加状況が他の地区に比べて高くなっています。地域活動の参加意向では、「あまり取り組みたくない」、「取り組みたくない」というネガティブな回答が他の地区に比べて高くなっています。町の印象では、地域の気配りや、つながり、支えあいがある、地域住民同士の支え合いの取り組みがあるに対して「思わない」というネガティブな回答が他の地区に比べて高くなっています。前段で触れた地域防災に関する認知度や参加状況の結果同様、町全体で防災・減災に取り組んでいるでは、「思う」という回答が他の地区に比べて高くなっています。また、交通・外出が便利なまちでは「思う」という回答も他の地区に比べて高くなっています。定住意向では、「思う」の割合が他の地区に比べて高くなっています。

【クロス集計】

単位：％

		全体	年齢								地区				
			18～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70～79 歳	80歳 以上	上富 地区	北永井 地区	藤久保 地区	竹間沢 地区	みよし台 地区	
地域のつながりについて															
住んでいる地域の愛着	ある	80.5	65.0	75.0	79.3	77.3	76.1	86.8	88.4	79.6	79.8	81.9	79.5	73.5	
	ない	15.0	30.0	23.1	15.8	16.9	16.3	8.8	9.8	13.6	17.2	13.6	13.7	23.5	
近所づきあい	近所の仲のいい人とよく話をする	30.5	7.5	23.1	24.4	22.6	26.1	39.7	46.4	38.6	37.4	27.9	37.0	17.6	
	あいさつ程度がほとんど	59.0	70.0	59.6	62.2	65.1	63.0	53.7	50.0	43.2	55.6	63.5	49.3	64.7	
	近所付き合いはほとんどない	9.4	20.0	17.3	13.4	11.3	9.8	4.4	2.7	18.2	5.1	7.5	12.3	17.6	
暮らしの中の困りごとについて															
地域の課題	地域の高齢化の進行	48.7	20.0	44.2	43.9	46.2	53.3	55.9	54.5	38.6	51.5	51.5	38.4	44.1	
	地域の子どもの減少	32.6	25.0	34.6	36.6	28.3	32.6	35.3	32.1	56.8	34.3	28.1	35.6	44.1	
	行政連絡区や自治会への参加者の減少	24.2	10.0	13.5	17.1	21.7	25.0	32.4	31.3	22.7	29.3	22.0	26.0	38.2	
	近所付き合いの減少	20.2	2.5	9.6	11.0	19.8	23.9	28.7	25.0	18.2	12.1	21.2	30.1	17.6	
	地域に関心のない人の増加	16.8	10.0	15.4	14.6	17.9	13.0	21.3	17.9	9.1	15.2	17.0	26.0	11.8	
悩みや不安	自分や家族の老後のこと	50.0	32.5	40.4	52.4	62.3	64.1	45.6	41.1	36.4	49.5	51.8	53.4	38.2	
	自分や家族の健康に関すること	49.2	17.5	50.0	41.5	49.1	60.9	51.5	53.6	50.0	39.4	51.8	49.3	52.9	
	収入や生活費に関すること	36.6	45.0	69.2	51.2	41.5	37.0	25.7	16.1	40.9	45.5	34.5	32.9	38.2	
	災害に関すること	21.6	20.0	17.3	19.5	26.4	22.8	22.1	19.6	11.4	20.2	24.2	21.9	14.7	
	家族の介護のこと	17.3	7.5	15.4	22.0	21.7	18.5	9.6	22.3	29.5	16.2	15.9	13.7	26.5	
悩みや不安を受け止め、耳を傾けてくれる人の有無	いる	70.1	80.0	80.8	76.9	64.2	66.3	69.9	66.1	68.2	73.7	69.9	68.5	64.7	
	いない	20.7	15.0	17.3	15.9	30.2	22.8	19.8	17.9	13.6	17.2	21.7	23.3	23.5	
地域防災について															
災害時の避難場所の認知度	はい	78.4	65.0	65.4	78.0	80.2	71.7	84.6	85.7	72.7	80.8	78.6	79.5	82.4	
	いいえ	11.9	22.5	19.2	9.8	8.5	15.2	12.5	6.3	11.4	9.1	13.1	11.0	5.9	
自主防災組織の認知度	はい	23.5	12.5	11.5	15.9	23.6	29.3	26.5	30.4	22.7	25.3	19.8	24.7	55.9	
	いいえ	49.5	67.5	69.2	56.1	43.4	48.9	47.8	37.5	38.6	45.5	54.9	39.7	35.3	
自主防災組織の参加状況	はい	6.6	2.5	5.8	7.3	6.6	5.4	7.4	8.0	9.1	6.1	6.1	5.5	14.7	
	いいえ	68.9	55.0	65.4	59.8	69.8	78.3	75.0	66.1	63.6	69.7	68.8	64.4	76.5	
防災訓練の参加状況	はい	10.2	7.5	3.8	6.1	11.3	9.8	15.4	9.8	11.4	10.1	8.9	11.0	20.6	
	いいえ	84.0	85.0	92.3	86.6	84.9	88.0	78.7	80.4	81.8	81.8	86.1	80.8	76.5	
手助けが必要な近所の人の把握	はい	16.6	5.0	13.5	12.2	15.1	15.2	23.5	19.6	18.2	18.2	16.4	16.4	14.7	
	いいえ	58.2	75.0	78.8	68.3	57.5	63.0	51.5	40.2	70.5	56.6	57.7	52.1	64.7	
地域の活動への参加について															
地域活動の参加状況	参加している	28.4	10.0	25.0	26.8	27.4	27.1	33.1	33.9	29.5	25.2	28.4	31.5	29.4	
	参加していない	71.0	90.0	75.0	73.1	72.7	72.9	66.1	63.4	70.4	72.7	71.0	68.5	70.6	
地域活動の参加意向	積極的に取り組んでいきたい	3.5	7.5	1.9	0.0	0.9	7.6	2.2	6.3	6.8	3.0	3.9	1.4	2.9	
	機会があれば取り組んでみたい	50.5	52.5	59.6	61.0	58.5	46.7	53.7	29.5	54.5	49.5	48.7	65.8	44.1	
	あまり取り組みたくない	21.9	22.5	26.9	25.6	18.9	30.4	16.9	18.8	20.5	23.2	21.4	20.5	26.5	
	取り組みたくない	6.3	7.5	5.8	6.1	14.2	4.3	4.4	2.7	2.3	5.1	6.4	2.7	14.7	
	取り組むことができない	13.1	7.5	5.8	6.1	4.7	7.6	17.6	30.4	9.1	11.1	15.3	6.8	8.8	
町の地域福祉の取組について															
三芳町社会福祉協議会の認知度	名前も活動内容も知っている	16.3	5.0	3.8	12.2	18.9	16.3	17.6	25.0	18.2	19.2	16.7	12.3	14.7	
	名前は知っているが活動内容は知らない	51.3	30.0	48.1	41.5	48.1	56.5	65.4	49.1	47.7	50.5	51.0	58.9	52.9	
	名前も活動内容も知らない	28.9	65.0	46.2	46.3	31.1	26.1	11.0	17.0	27.3	25.3	29.2	26.0	29.4	
地区社会福祉協議会の認知度	名前も活動内容も知っている	5.8	2.5	0.0	4.9	7.5	4.3	5.1	10.7	9.1	4.0	6.7	5.5	0.0	
	名前は知っているが活動内容は知らない	31.0	17.5	36.5	28.0	30.2	38.0	37.5	22.3	31.8	37.4	27.3	35.6	47.1	
	名前も活動内容も知らない	51.8	77.5	61.5	65.9	57.5	52.2	44.9	30.4	43.2	49.5	54.3	46.6	47.1	
町の印象															
①地域での気配りがあり、孤独を感じない	思う	45.3	70.0	50.0	48.8	42.4	32.6	46.3	43.8	52.2	48.5	45.2	42.4	29.4	
	思わない	31.3	12.5	40.4	28.0	38.7	33.7	32.4	25.9	18.1	28.3	31.5	38.4	41.2	
②人と人のつながりがある	思う	49.4	62.5	59.6	58.5	50.9	41.3	45.6	42.9	59.1	52.6	48.7	48.0	35.3	
	思わない	30.5	22.5	30.7	21.9	35.9	28.2	34.6	31.2	18.1	29.3	31.2	31.5	41.2	
③どのような意見でも受け入れてくれる雰囲気がある	思う	24.2	42.5	28.8	24.4	30.2	15.2	18.4	24.2	31.8	18.2	25.3	24.7	11.7	
	思わない	47.1	35.0	63.4	41.5	49.1	52.1	49.3	39.3	31.8	55.6	47.1	49.3	47.1	
④自分は健康だと思う	思う	67.6	87.5	78.9	80.5	74.5	65.2	64.0	45.6	68.2	67.7	68.0	65.7	70.6	
	思わない	28.4	10.0	17.3	17.0	24.5	30.4	33.8	43.8	25.0	29.3	27.9	30.2	26.5	
⑤地域で子育てをしている	思う	28.3	47.5	36.6	46.3	43.4	21.7	17.6	8.1	36.3	30.3	29.2	23.3	14.7	
	思わない	32.4	30.0	46.2	33.0	33.0	46.7	30.9	16.0	22.7	28.3	33.1	32.8	50.0	
⑥生活に困窮する世帯を支えている	思う	20.0	25.0	27.0	29.3	22.6	15.2	14.7	16.0	18.2	15.1	23.4	13.7	14.7	
	思わない	30.0	30.0	34.7	32.9	39.7	38.1	24.3	16.9	36.4	32.3	28.7	34.2	23.6	
⑦情報提供や相談・連絡のしやすさがある	思う	30.1	40.0	36.5	30.4	34.9	21.8	33.1	22.3	29.5	26.2	33.1	20.5	32.3	
	思わない	30.0	17.5	40.4	31.7	36.8	39.2	24.3	21.4	27.2	33.3	29.0	35.6	29.4	
⑧地域住民同士の支え合いの取り組みがある	思う	25.0	45.0	42.3	25.6	24.5	21.8	17.7	21.5	36.4	23.2	25.9	20.6	14.7	
	思わない	34.7	20.0	32.7	32.9	46.2	35.9	37.5	26.8	25.0	33.4	34.8	39.8	44.2	
⑨ひとりひとりが自分らしく生活できる	思う	52.4	65.0	59.6	50.0	51.9	42.4	50.0	58.0	52.2	45.5	52.9	52.1	67.6	
	思わない	19.4	10.0	21.2	17.0	27.3	28.3	19.8	8.1	18.2	20.2	20.9	17.8	5.9	
⑩交通・外出が便利なまち	思う	35.7	55.0	42.3	31.7	29.3	33.7	34.5	37.5	11.3	30.3	40.7	30.1	44.1	
	思わない	57.1	40.0	51.9	61.0	67.9	60.8	59.5	46.4	75.0	61.6	52.9	61.6	50.0	
⑪ボランティア活動に誰もが参加できる	思う	24.4	32.5	28.8	26.9	29.3	20.7	19.1	22.3	22.8	22.2	25.9	23.2	23.5	
	思わない	30.7	17.5	34.6	32.9	34.0	32.7	33.1	24.1	25.0	34.3	30.4	32.8	32.4	
⑫共同募金運動に力を入れている	思う	29.5	30.0	21.2	14.7	30.2	28.3	35.2	37.5	27.3	30.3	28.4	35.6	35.3	
	思わない	28.4	22.5	36.5	46.4	32.1	30.5	22.8	15.2	25.0	30.3	29.6	23.3	26.4	
⑬差別や偏見のないまち	思う	38.5	42.5	36.5	30.4	38.7	30.5	44.8	42.9	36.4	34.4	38.7	39.7	44.1	
	思わない	21.0	17.5	25.0	28.0	24.5	21.7	20.6	11.7	20.4	24.2	21.2	21.9	11.7	
⑭町全体で防災・減災に取り組んでいる	思う	37.0	42.5	40.3	31.7	40.5	30.4	39.0	36.6	43.2	31.3	38.2	35.6	44.1	
	思わない	25.0	10.0	23.1	34.1	20.7	28.3	29.5	20.5	13.6	28.3	25.3	24.6	29.4	
⑮これからも三芳町に住み続けたい	思う	79.7	67.5	76.9	80.5	74.6	80.5	83.9	83.9	75.0	78.8	81.0	78.1	82.3	
	思わない	7.9	15.0	17.3	8.5	11.3	5.5	4.4	3.6	9.1	7.1	7.8	9.6	5.9	
日常生活の不安や課題の解決方法	住民同士で協力して解決	23.7	22.5	19.2	26.8	22.6	23.9	25.0	23.2	34.1	22.2	23.4	19.2	29.4	
	地域のことに熱心な人たちに任せたい	14.7	30.0	17.3	13.4	16.0	13.0	10.3	14.3	11.4	12.1	16.7	11.0	11.8	
	行政に解決してもらいたい	48.4	37.5	51.9	51.2	50.0	52.2	50.0	42.0	45.5	48.5	48.7	52.1	44.1	

網掛けは、年齢別・地区別で高い割合のもの

資料編

資料1 「その他」の回答の記載内容

「その他」の回答について具体的な記載のあった回答を原文のまま記載しています。

F3 あなたの家族構成を教えてください。

- 兄弟、姉妹
- 寮暮らし
- 同棲

F4 あなたの職業を教えてください。

- シルバー人材
- 契約社員
- 会社経営
- 会社役員
- 不動産管理
- 心理カウンセラー

問2-1 近所付き合いがある理由を教えてください。

- 顔見知りのため
- 子どもの小学校、保育園のつきあい
- 職場が近いため
- 近所だから
- 卓球仲間
- 自治会加入
- マンションの役員
- 子育てのため
- 犬散歩つながり
- 共同住宅内
- 優しい人たちだから
- 遠い親戚より近くの他人が大事だから
- サークル仲間
- 父の介護がきっかけ

- 社宅で同じ建物に同僚が住んでいるため
- 高齢のご近所さんへの配慮
- 近所に親戚が多い為
- 飼い犬のコミュニティ

問2-2 あまり近所付き合いがない理由を教えてください。

- 体が不自由なため
- 引っ越してすぐのコロナ禍のせい
- 仕事に出ているので日中ほとんど家にいない
- 近所の人に会わない
- 賃貸で一人暮らしなので特に関わる事がない

問3 あなたは、今後、近所の人との関わりをどのようにしたいですか。

- 声をかけあう程度
- 適度に関わりたい
- あいさつ程度でよい
- 在宅にて看護が必要者がいるため時間がない。
- 気持ちはあるけど、体がついていかない。
- 特になし
- 特に考えたことがない
- 仲良くなりすぎず、程良い距離はあった方がよい。
- 当たり障りなくしたい
- 自治会の1年に1回集金に見える時ぐらいの会話ぐらいです。今日は暑いわね、寒いわねというくらいです。
- 近所の人による
- それぞれの生活スタイルに合わせる必要があるため難しいと感じている

問4 あなたの住んでいる地域の課題と思われることは何ですか。

- 強風時の砂ぼこり
- 施設の増加や道路の交通状況
- 放置ごみ、ペットの異臭
- 犬の吠える声で寝られない
- 訪問販売
- ご近所の高齢者の外出や移動に関すること
- 外国人の増加

- 一般的には「2.3.9」でも自分自身の切実な課題とは思っていない。
- ゴミ置き場(カラス)
- 交通機関を増やしてほしい
- マンション前の道路、土が流出。道路が狭くなっているし、下水に土がつまっている。水はけ、バリアフリーにはほど遠い。
- 交通の便が悪すぎる。特にバス。
- 子どもの遊び場がない
- 歩道が少ない
- 役をやるのは毎度同じ人。1区だけで大変。区を増やしてほしい。
- 車両交通量増加、速度危険
- 防犯関係
- 孤独死の問題
- 交通ルールを守らない自転車の増加
- 泥棒の侵入、治安
- コンビニ(セブンイレブン)向かいの公園に、コンビニで買った物と思われる空容器(缶、ペットボトル、カップラーメンなど)が常に捨てられている → コンビニで掃除をしてほしい
- ゴミの出し方について
- ライフバスの本数が少ない
- 地域によって自治会の温度差の違い。自治会が負担です。
- 畑の土埃が酷い
- 砂埃・年代別での考え方の違いが大きい(昔ながらのやり方を押し付けられる)・防犯意識が薄い(学校・地域)
- 住民なのか分からない外国人が多いこと。
- 畑の砂埃、ゴミの出し方(ネットから出たゴミが散乱してる)
- 路上駐車
- 外国人問題 隣に越してきた中国人が挨拶に来ないので名前もわからない。謎に満ちていて少し警戒しています。
- 高齢者の独居

問5 あなたは、毎日の暮らしの中で、次のどのようなことに悩みや不安を感じていますか。

- 政治行政
- モラル
- 老後の外出や移動に関すること
- 天災時の身の守り方
- スーパーなどが無い。買い物が不便。
- 家族とは問題ないが他人とは上手に協力できない

- 野焼きが気になります
- 土埃
- これからの仕事のこと

問7 現在、悩みや不安をどこに(だれに)相談していますか。

- ケアマネジャー
- 特に悩みはありません。
- 特になし
- 組の会長
- 遠くに住んでいるきょうだい
- 相談する悩み、不安はない
- うまく説明できないので世間話で情報を集める程度。相談までいかない。
- 言いづらい
- SNS
- ChatGPT
- 大学の相談室

問8 今後、様々な相談をすることになったとき、相談先にはどんなことを求めますか。

- 三芳町の本庁が遠く不便、車がないため
- マニュアルではなく親身になって聞いてくれる
- たらい回しにしないオペレーションを求めます
- 話を聞くだけではなく対応可能如何の回答がほしい
- 秘密を漏らさない、説教しない、否定しない
- ネットで予約ができ、事前に相談内容を送れる

問9 あなたが近所の人にしてもらいたいことはどのようなことですか。

- 除雪作業
- 今は、してほしい事を知りたい
- 子どもの塾の行き帰りの見守り
- この先、病院に行くときの付き添い。現在妻が行っていますが、ちょっと妻も体調不良あるとき等。
- 犬の散歩時のマナー(片づけ)
- 個人情報保護

問10 あなたが近所の人のためにできることはどのようなことですか。

- 家族の介護で近所の方をサポートする余裕がない
- 頼み事をされたら協力している
- 何ができるのかわからない
- 私の空いている時間でしたら、私をいやでなければどれでも OK です。
- ごみ集積所の片づけ、掃除
- 介護されているのでできない
- 町会や育成会の役員
- その人との関係、状況により判断する
- 日時は限られてしまいますが、仕事の休みの日で子どもがいても大丈夫なことであれば協力できます。
- 家の電気、雨戸の開閉をみている。しかし 長期不在の様子だが、今在宅しているのか入院等しているのかも分からない。

問16 災害時の避難や対応について、不安に思うことはありますか。

- ペットの受け入れ
- 子どもが無事か
- トイレ
- 備蓄品が足りるか
- 避難所へ行くべきかの判断
- 腰が痛いので時間がかかる
- 子どもの心身の健康
- 訓練等を心がけている
- 乳幼児がいることで迷惑をかけないか、性的被害が起こらない対策はなされているか
- 避難所で生理ナプキンなど衛生管理の支援が足りないこと
- 各自、普段からローリングストックすべきと思うが、していない人がいるのではないかと心配している。
- 母親が要介護のため、避難出来るか不安

問17 災害時の支援や安否確認のために、プライバシーの保護に配慮しながら、個人の情報を地域で共有する必要性が高まっていますが、あなたはどのように考えますか。

- プライバシーの保護はむずかしい
- 今のままで良い
- 扱う環境づくりが先決
- 行政だけが把握すべき
- 地域で個人情報を管理するのは無理。緊急時にスムーズに地域へ伝達できるシステムを確立したほうが

よいのでは。また、どこまでの個人情報を共有するかは必ず各個人の了承を得てほしい。

- 近所には日頃から顔を合わせているので、我が家は特別必要とは思わないが、独居の高齢者など必要性和を感じる人はいると思う。
- 配慮しながらとはどの程度の個人情報か詳しくわからないため答えられない
- 情報を得た場合、対応するための手段(詐欺・訪問販売などの防止)を考えておかななくてはならないと思う
- 他の人の情報を提供されるのは構わないが、自身の情報は共有されたくないです
- 地域共有は不要。いざというとき 身分・健康状態などが分かるような共通情報を首から下げるような、リスク対策を準備しておくことが必要だと思います

問18 災害時に住民同士が協力し合うためには、どのようなことが必要だと思いますか。

- 状況によって
- マンションで町内会に加入しないので(過去に色々あったため)町からの情報がマンションの管理組合に入るシステムを構造してください。
- 近所づきあいがいい
- わからない
- ないとは思わないけど、何かは分からない
- 自力で参加するのは無理
- 「5.地域での勉強会」→参加はなかなかむずかしいので、冊子などが配られれば読むと思います。
- まずは現状把握
- 一件一件各ご家庭の火災や地震対策状況の調査をする
- やったほうがいいと思うが、実際に災害が少ないので何が効果的か、いざという時に実践できるかわからない。
- 過去災害の共有(大・小関わらず)
- 避難所での情報収集 → 「ここに行けば情報が得られる」という場所がほしい
- プライバシー空間の確保
- 信頼できる人ばかりではなく、自分勝手な人もいるため判断が難しい 誰かが先頭に立ち判断を任せるといった同意があればよいと思う
- 住民の方々だけでは防災訓練や情報交流の場を設けたとしても、時間の取れない人や参加できない人もいると思うので地域全体で周知共有するのであれば、行政の方で少しでも協力して情報提供や共有をした方がいいと思います
- 自分より他人のために、他人を優先するという気持ちをみんなが持つこと
- 災害時サポートできる環境にあると思うので、何をしたら良いか、広報などで啓蒙して欲しいと思う
- 町の考えかたが伝わってきていない。それを地域住民に伝えることが先決だと思う。

問19-1 どのような活動に参加していますか。

- 児童館のイベント
- マンションの管理組合
- 病気のため参加できない
- 体操
- 子ども食堂のお手伝い
- 近隣の公民館活動

問19-2 あなたが、活動に参加した理由は何ですか。

- 子どものため
- 自分のため
- 体力の維持
- 2 地域の人に顔を覚えてもらう＆覚えるため
- 子ども同士のつながり
- 自分の趣味を深める
- 子どもが学校に通ってるため学校行事はなるべく参加したいと思う
- 親世代からずっと続いている行事なので参加している

問19-3 現在参加していない理由は何ですか。

- いつ何をしているのかわからない
- 高齢のため
- 参加できるものが何なのかわからない
- 引っ越して来たばかり
- 祖父母が参加してくれている
- 年齢的にしたくない
- 親の看護
- 家族がよく参加しているため
- 身体が不自由
- 足等が少し大変なので
- 多人数の場合、精神的負担が大きい
- 参加を呼び掛けている通知を見たことがない
- 以前参加していたが、個人情報を出された
- 家族に任せている
- 外に出るより家にいる方が心が安定する
- 人とコミュニケーションするのが苦手

- 家族との時間を優先したい
- ネガティブな意見に対応できない。
- なにをしているのか、まったく分からない。

問21 あなたは、地域の活動を活発にするには、どのようなことが重要だと思いますか。

- 大学、趣味の組織(クラブ)等との連携
- 何を活動しているかわからない
- ライフバスの本数を増やす等、移動の手段を増やしてほしい。
- わからない
- 参加したくなる工夫
- 寸志程度があるほうが良い
- 非難・中傷はしないこと。⑦にも関連しますが指導者や専門家の育成。
- 途中からでも、単発でも参加しやすい
- 個人情報の保護
- ゴミの収集所や生活に欠かせない場所での個人的活動(捨てに来たことを知らせる・特典があればなお可)
- 公平で誠実で正しい活動であることの明示
- 安全な活動ができるように、メンタル崩壊(暴れる人)した人との分離対策など 活動時の身を守ることが 重要

問22 あなたは、町の福祉活動や社会福祉協議会の事業で知っているものはありますか。

【町の事業】

- シルバー人材センター
- 三芳スケッチ

【社会福祉協議会の事業】

- 名前は知っているものはあるが、深くは知らない。

問24 あなたは、町の福祉に関する情報をどこから入手していますか。

- 回覧板
- 妻から聞いた
- 区や自治会
- 地域の集会にて

問26 あなたは、生活困窮者に対する支援として、どのような取組が重要だと思いますか。

- 仕事の提供、紹介
- 自治体単独の給付金支給は即実行を
- 仕事の斡旋
- 生活困窮者が集まる町にならないよう自立支援、子どもの支援、困窮者向け住居の提供など
- 何で困窮しているのか原因を考えて、解消に向け全体で考えること。ただ助成するとそこから抜けたくなる。
- 収入を得ることができなく、身内がいなくなった時の相談口が不安
- 低所得者への給付金
- 仕事(副業)場の創設
- 片親(特にシングルマザー)に対しての育児体制を充実すべき(ex.無料化とか)
- 住んでいる人全員にベーシックインカムを導入する
- 同じ町内での就職斡旋
- 一定水準の給付金など金銭的な支援
- 必要ない
- 定義が分からない。生活困窮者は 就労可能者なのか？ 健康・精神障がい者で働けないのか分からない。

問27 成年後見制度を利用しやすくするために、どのようなことが必要だと思いますか。

- 町の職員や町自体が成年後見人になれると安心できる
- 妻が認知症で皆様には 15 年間大変お世話になりました。
- 本人の財産等を自由に動かせなくなるのが問題だと考えます
- 実際説明を聞くと利用しにくい制度であると感じました
- 後継人が親族等に選定されることが少ないため制度を利用すべきでない

問28 ひきこもりの方やその家族に対する支援として、どのような支援が必要だと思いますか。

- 自宅でできる仕事のあっせん
- 職業訓練ほど堅くない、資格取得サポート、簿記や MOS など
- わからない
- 「3」においては形だけの開催になりかねない
- 家族ごとに事情が異なる。多様な選択ができ安心できる環境を提供。
- 差別がないよう周知
- 本人の意志の強さに応じた指導
- 引きこもりの原因、根本からケアできるカウンセラーによる支援

- 家族が困るような行動・言動をしているのかで判断すべき
- 誰でも行くことができるコミュニティセンターなどを作り、引きこもっている人に周知できるようにする。

問29 再犯防止を推進するにあたって、どのような取り組みが必要だと思いますか。

- 非行に走らないように、保育園の頃から規範意識をもたせる
- 非常に難しい
- 心理的な要因の根本から改善していく取り組みが必要
- 無理
- 生活環境を変えて、地域に溶け込む支援。

問30 再犯防止の取り組みについての考え方は、次のどれに近いですか。

- 再犯防止はむずかしいと思うので、初犯をおこさせないことが大切かなと思います。
- やむを得ない理由の場合のみ支援が必要
- 「4」に近い。当事者から回収できる体制、仕組み、期間などは必要かと。
- 問 29 での回答の通り、生活環境リセットによる支援

問31 あなたは、地域における日常生活の不安や課題に対して、どのような方法で解決するのが良いと思いますか。

- できる限りの自助努力、動けなくなる前に引っ越しも考えている。
- わからない
- 自分自身で考える
- 聞く窓口
- 課題ごとに対応が違うので住民同士にまかせるわけでもなく、行政に投げることもない。きめ細かい対応をする道筋をつけることが大事。この 1.2.3 を一つだけ選ばせる発想が最も良くない。
- 自分で選び納得して行動できるならどんな方法でも良い
- 住民と行政、両方の協力が必要と思います。
- 地域の希望を訴えても聞き入れてもらえない
- 行政にも頼りつつ住民同士協力して解決
- 親戚が近くにいます
- まずは行政が解決策を出して実行、それでもだめなら行政と地域で。
- ①②③各々の相互協力体制
- 自分たちのことは自分で解決する
- ②みたいな人たちが一番困る
- 課題を理解している人が少ない故に解決に至らない

- 住民、行政、政治、学識経験者等が一体となって最善の取り組みを行う。
- 住民と行政連携で解決するように
- 全町民に永遠にベーシックインカムを導入すること
- 自分たちと行政どちらも協力していきたい
- 他人の生活に入っていくのは難しい、家族や親戚で解決が好ましい
- 人任せにするのではなく、住民、行政、福祉それぞれの特性を活かして皆で 考えて解決できるのが理想です
- 行政に頼むことは頼み、自分達で、解決すべきことは自分で。ただ、自治会に所属していない人が増加している今、行政が調整してくれた方が良いと思う。
- あいさつ運動の実施 オアシス運動とか
- 全部

問32 町の福祉施策を充実していくために、あなたが重要と考える取組はどれですか。

- 若い世帯が増える様に魅力ある町にする。
- 多くの人に伝わるような周知の仕方
- トラックが多く、道が狭く感じる
- 他の自治体と比べ、三芳町が何が劣り、何が課題なのか住民と共有して取り組むべき。網羅的にかつ抽象的な取組は前進しない。
- 畑を何か緑にして、砂ぼこりを解消してほしい
- これからわが家で起きる事の助けが必要です。
- 1～23 の合体政策が肝要。孤独死のない“みよし”をスローガンに。
- すべて必要！
- 福祉に頼りたくない人もいると思うので、福祉を受ける人＝弱い人のイメージを変える。福祉ではここまでの枠を、他のものと組み合わせて豊かにする(人が好みにより)。
- 現在、福祉課職員人員不足では？ 一人の負担が大きいように思います。
- 少し大きな病気になると、車がないので通院するのが難しい。病院までの交通手段の充実

資料2 調査票

地域福祉を推進するためのアンケート調査 ～ご協力をお願い～

三芳町では、令和3年度より5年間を計画期間とする「第2次三芳町地域福祉計画」を策定し、基本理念を「ひとりひとりが自分らしく暮らせる地域づくり」と掲げ、住民、関係機関、各種団体と行政・社協が連携し、地域住民がお互いに支えあい、助けあうことのできるまちづくりを進めてきました。

本調査は、「第3次三芳町地域福祉計画」策定にあたり、福祉に対する考え方、地域活動への参加状況などの実態を把握するとともに、ご意見やご提言を広くお聞きし、計画策定に反映していくために実施するものです。

つきましては、町内にお住いの18歳以上の方、1,500名を住民基本台帳から無作為に抽出した結果、あなた様にご回答をお願いすることになりました。

なお、本調査は無記名で行い、ご回答はすべて統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしませんので、お考えのまま率直にご記入ください。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、より多くの皆様のご意見を反映いたしたく、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和7年4月

三芳町長 林 伊佐雄

【ご記入にあたってのお願い ～お読みになってからご回答ください～】

○ご記入は、宛て名のご本人にお願いいたします。ご本人のご記入が困難な場合は、ご家族の方などがご本人のお考えをお聞きのうえ、またはご意向を汲み取ったうえで、ご記入をお願いいたします。

○お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。記入欄については、具体的にその内容をご記入ください。

○回答方法は以下の2通りあります。どちらか回答しやすい方法を選択し、

令和7年4月30日（水）までにご回答ください。

①調査票で回答

同封の返信用封筒に入れて
郵便ポストに投函ください。
(切手は不要です)

②インターネットで回答

QRを読み取って専用サイトに
アクセスし、各質問に回答し、
送信してください。



【調査に関するお問い合わせ先】

三芳町 福祉課 福祉支援担当

電話：049-258-0019 FAX：049-274-1051



三芳町マスコットキャラクター
「みらいくん」・「のぞみちゃん」

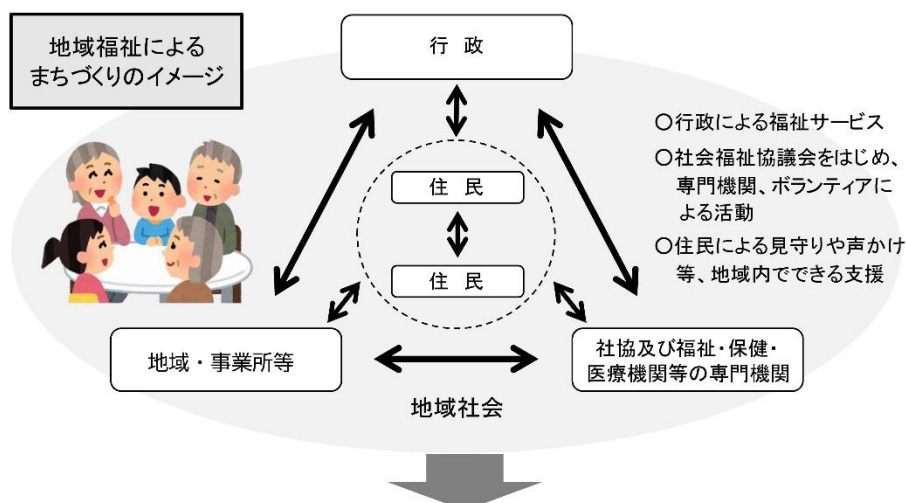
～地域福祉とは～

「福祉」はみんなが安心して健やかに生活できるようにすることです。

ふだんの生活の中で、不安や不便を感じたことはありませんか？

「育児や子育てが不安」、「災害時の対応が心配」、「外出したくても交通手段がない」など、こうした不安や不便さは、ほんの少しの手助けや気づかいで解決できることがたくさんあります。

「地域福祉」とは、そんな不安や不便を解決し、子どもから高齢者まで、障がいのある人もない人も、だれもが安心して暮らすことができるよう、地域住民、行政、社会福祉関係団体などが、ともに支えあい、助けあう地域づくりを行うことです。



人と人がつながることで、地域で支えあい孤独を感じず、一人ひとりが自分らしくいきいきと生活し続けるまちを実現するためには、地域の皆さまの参加と協力が必要不可欠です。

地域福祉活動の一環として、アンケート調査へのご協力をよろしくお願いします。

●参考 第2次三芳町地域福祉計画

詳しくは、本町のホームページ等をご覧ください。



三芳町 地域福祉

地域福祉を推進するためのアンケート調査 回答用紙

あなた自身のことについて

このページの調査項目（F1～F7）は、アンケート調査結果を取りまとめる上で大切な基礎資料となります。すべてご回答くださいますよう、お願いいたします。

F1 あなたの性別を教えてください。（1つに○）※統計的な分析が必要であるため性別等をおたずねします。

1. 男 2. 女 3. その他（ ）

F2 あなたの年齢を教えてください。（年齢を記入）

令和7年4月1日現在

歳

F3 あなたの家族構成を教えてください。（1つに○）

1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみ（一世代） 3. 親と子（二世代）
4. 祖父母と親と子（三世代） 5. その他（ ）

F4 あなたの職業を教えてください。（1つに○・兼業の場合は主なもの1つ）

1. 正規雇用 2. 非正規雇用※ 3. 自営業・自由業 4. 専業主婦・主夫
5. 学生 6. 無職 7. その他（ ）

※非正規雇用・・・パート、アルバイト、派遣社員、契約社員、嘱託社員など

F5 あなたのお住まいの地区を教えてください。（1つに○）

1. 上富第1区 2. 上富第2区 3. 上富第3区 4. 北永井第1区 5. 北永井第2区
6. 北永井第3区 7. 藤久保第1区 8. 藤久保第2区 9. 藤久保第3区 10. 藤久保第4区
11. 藤久保第5区 12. 藤久保第6区 13. 竹間沢第1区 14. みよし台第1区

F6 あなたが三芳町にお住まいの年数をお答えください。（令和7年1月1日現在）

1. 5年未満 2. 5～9年 3. 10～19年
4. 20～29年 5. 30年以上

F7 あなたの家庭の状況について教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 小学校入学前の乳幼児がいる 2. 小学生がいる
3. 中学生・高校生がいる 4. 65歳以上の方がいる
5. 介護を必要とする方がいる 6. 身体・知的・精神などの障がいのある方がいる
7. ひきこもり状態にある方がいる 8. いずれもない

地域とのつながりについて

問1 あなたは、今住んでいる地域に愛着がありますか。(1つに○)

※この調査票における「地域」は自治会から行政連絡区程度の範囲を想定しています。

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. とてもある | 2. ある程度ある | 3. あまりない |
| 4. まったくない | 5. わからない | |

問2 あなたは、普段近所の人とどの程度付き合いがありますか。(最も近いもの1つに○)

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 近所の仲のいい人とよく話をする | 2. あいさつ程度がほとんど |
| 3. 近所付き合いはほとんどない | |

問2で「1」または「2」を選んだ方のみ

問2-1 近所付き合いがある理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 昔からの付き合い | 2. 気の合う人がいる |
| 3. 同世代がいる | 4. 仲良くした方が楽しい |
| 5. いざという時のため | 6. 仕方なく |
| 7. その他() | 8. 特に意識したことはない |

問2で「3」を選んだ方のみ

問2-2 あまり近所付き合いがない理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 引っ越して間もない | 2. 気の合う人がいない |
| 3. 同世代がいない | 4. 近所付き合いが苦手 |
| 5. きっかけがない | 6. 時間がない |
| 7. 必要がない | 8. 関わりたくない |
| 9. その他() | 10. 理由はない |

問3 あなたは、今後、近所の人との関わりをどのようにしたいですか。(最も近いもの1つに○)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 心から理解し合える関係を築きたい | 2. 近所の人との関わりは大切にしたい |
| 3. 地域での活動は協力し合いたい | 4. あまり関わりを持ちたくない |
| 5. 近所づきあいに関心がない | 6. その他() |

暮らしの中の困りごとについて

問4 あなたの住んでいる地域の課題と思われることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 近所付き合いの減少
2. 行政連絡区や自治会への参加者の減少
3. 地域の子どもの減少
4. 虐待などの増加
5. ヤングケアラーの増加
6. 近隣トラブルの増加
7. ゴミ屋敷問題の増加
8. 空き家、空き地の増加
9. 地域の高齢化の進行
10. 地域に関心のない人の増加
11. プライバシーの侵害
12. ひきこもりやニートの増加
13. ひとり親への偏見
14. 認知症高齢者への偏見
15. 障がい者などへの偏見
16. 障がい者及びその親の高齢化や親亡き後の心配
17. 子育てと親の介護（ダブルケア）
18. 高齢者の親と 40～50 代の子どもの同居（8050 問題）
19. その他（ ）
20. わからない

問5 あなたは、毎日の暮らしの中で、次のどのようなことに悩みや不安を感じていますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 自分や家族の健康に関する事
2. 自分や家族の老後の事
3. 育児・子育てに関する事
4. 子どもの教育や将来の事
5. 家族の介護の事
6. 収入や生活費に関する事
7. 家族などの人間関係の事
8. 近所付き合いに関する事
9. 地域の治安に関する事
10. 外出や移動に関する事
11. 災害に関する事
12. その他（ ）
13. 特になし

問6 あなたの身近に悩みや不安を受け止め、耳を傾けてくれる人はいますか。(1つに○)

1. たくさんいる 2. 少しはいる 3. あまりいない
4. まったくない 5. わからない

1. 家族・親戚
2. 友人
3. 職場の人
4. 近所の人
5. 民生委員・児童委員
6. 医療機関
7. 介護サービス事業所
8. 町役場
9. 社会福祉協議会
10. 地域包括支援センター
11. その他（ ）
12. 相談する人がいない
13. 誰にも相談するつもりはない

1. どこに相談したらよいかわかりやすくする
2. いつでも相談できる場所や時間が確保されている
3. 自分が相談機関に行けなくても、相談機関の方が来てくれるような体制が確保されている
4. 気軽に相談できそうな雰囲気がある
5. ひとつの窓口で、いろいろな相談をすることができる
6. 専門性があり、解決に結びつけることができる
7. その他（ ）
8. 特にない

1. 安否確認の声かけ	2. 話し相手
3. 買い物の手伝い	4. ごみ出し
5. 外出の手助け	6. 家の前などの掃除
7. 短期間の子どもの預かり	8. 子どもの送り迎え
9. 子どもの通学路の見守り	10. 家族の介護・介助
11. 緊急時の手助け	12. その他（ ）
13. 特になし	

問10 あなたが近所の人のためにできることはどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|----------------------------------|
| 1. 安否確認の声かけ | 2. 話し相手 |
| 3. 買い物の手伝い | 4. ごみ出し |
| 5. 外出の手助け | 6. 家の前などの掃除 |
| 7. 短期間の子どもの預かり | 8. 子どもの送り迎え |
| 9. 子どもの通学路の見守り | 10. 家族の介護・介助 |
| 11. 緊急時の手助け | 12. その他 () |
| 13. 特にない | |

地域防災について

問11 災害時の避難場所を知っていますか。(1つに○)

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

問12 地域の自主防災組織を知っていますか。(1つに○)

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

問13 地域の自主防災組織に入っていますか。(1つに○)

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

問14 日ごろから地域の防災訓練に参加していますか。(1つに○)

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

問15 緊急時に手助けが必要な近所の人のことを知っていますか。(1つに○)

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

問16 災害時の避難や対応について、不安に思うことはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 必要な情報を得られるか | 2. 緊急であることを周囲の人に伝えられるか |
| 3. まわりの人に助けてもらえるか | 4. 避難所まで行くことができるか |
| 5. 避難所で必要な支援を受けられるか | 6. 避難所の居住環境 |
| 7. 自分のけがや病気の状態の悪化 | 8. コミュニケーションへの不安 |
| 9. その他 () | 10. 特にない |

問17 災害時の支援や安否確認のために、プライバシーの保護に配慮しながら、個人の情報を地域で共有する必要性が高まっていますが、あなたはどのように考えますか。
(1つに○)

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1. 災害時に関わらず常時必要である | 2. 災害に備え必要である |
| 3. 個人情報の問題があるため必要ない | 4. わからない |
| 5. その他 () | |

問18 災害時に住民同士が協力し合うためには、どのようなことが必要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--|-----------------|
| 1. 災害時に自力で避難することが困難な人の支援計画を地域の人みんなで考える | |
| 2. 地域での自主防災組織づくり | 3. 地域での定期的な防災訓練 |
| 4. 日ごろから住民同士が情報交換をする | 5. 地域での勉強会 |
| 6. 福祉サービス事業者や行政との連携 | 7. その他 () |
| 8. 特にない | |

地域の活動への参加について

問19 あなたは、お住いの地域で行われる活動にどの程度参加していますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. よく参加している | 2. たまに参加している |
| 3. あまり参加していない | 4. まったく参加していない |

問19で「1」「2」を選んだ方(よく参加している・たまに参加している)のみ

問19-1 どのような活動に参加していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 行政連絡区・自治会活動 | 2. 地域行事(夏祭りや体育祭など) |
| 3. 防災活動(避難訓練・防災訓練など) | 4. 防犯活動(防犯パトロールなど) |
| 5. 環境美化活動 | 6. 子どもの健全育成活動 |
| 7. 学校行事 | 8. 老人クラブ活動 |
| 9. 募金・チャリティへの協力活動 | 10. 文化・スポーツに関する活動 |
| 11. 健康づくりや介護予防に関する活動 | 12. 高齢者や障がい者等への福祉活動 |
| 13. サロン(または集いの場) | 14. その他() |

問19で「1」「2」を選んだ方(よく参加している・たまに参加している)のみ

問19-2 あなたが、活動に参加した理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 地域や社会に貢献したい | 2. 自分の能力や経験等を活かしたい |
| 3. 仲間づくりをしたい | 4. 余暇を有効に活用したい |
| 5. 地域活動が楽しい | 6. 生きがいづくりをしたい |
| 7. 学校や職場での活動 | 8. 参加している人から誘われた |
| 9. 役回りで仕方なく | 10. その他() |
| 11. 特に理由はない | |

問19で「3」「4」を選んだ方(あまり参加していない・まったく参加していない)のみ

問19-3 現在参加していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 地域組織に入っていない | 2. 参加したい活動がない |
| 3. 参加方法などがわからない | 4. 時間がない(仕事・家事・育児・介護等) |
| 5. 経済的な負担が大きい | 6. 体調等がすぐれない |
| 7. 一緒に活動する仲間がいない | 8. 地域での付き合いをしたくない |
| 9. 興味・関心がない | 10. 行政がやることだから |
| 11. 自分の趣味や余暇活動を優先したい | 12. その他() |

問20 あなたは、今後、地域の活動に、どの程度参加したいと考えていますか。
(最も近いもの1つに○)

1. 積極的に取り組んでいきたい 2. 機会があれば取り組んでみたい
3. あまり取り組みたくない 4. 取り組みたくない
5. 取り組むことができない

問21 あなたは、地域の活動を活発にするには、どのようなことが重要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1. 活動情報の提供がある | 2. 支援が必要な人の情報を得やすくする |
| 3. 身近なところで活動できる | 4. 活動時間や曜日が自由 |
| 5. 経済的な負担が少ない | 6. 身体的な負担が少ない |
| 7. 適切な指導者や専門の職員がいる | 8. 特技や知識が活かせる |
| 9. 活動拠点となる場を整備する | 10. 福祉に関する研修を充実する |
| 11. 学校などでの福祉教育を充実する | 12. 身近な地域でのバリアフリーの推進 |
| 13. 気を使わなくてよい | 14. 役員などの責務に就かなくても参加できる |
| 15. その他（ ） | 16. 特にない |

ご回答ありがとうございます。
もう少し、アンケートにご協力のほど
お願いいたします。



町の地域福祉の取組について

問22 あなたは、町の福祉活動や社会福祉協議会の事業で知っているものはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

【町の事業】

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. あいサポート運動 | 2. 地域連携避難訓練 |
| 3. 手話サロン | 4. オレンジカフェ |
| 5. こころの体温計 | 6. 成年後見制度利用支援事業 |
| 7. 社会を明るくする運動 | 8. 三芳町コミュニティメール |
| 9. ささえあい・みよし | 10. その他 () |
| 11. 知っているものはない | |

【社会福祉協議会の事業】

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 福祉まつり | 2. 福祉教育 |
| 3. 一人暮らし高齢者会食会 | 4. 福祉新聞の配達 |
| 5. ふれあい・いきいきサロン | 6. 「ちょっと助け隊」生活支援活動 |
| 7. ボランティアセンター(災害ボランティア含む) | 8. 障がい児余暇活動支援事業「ぎふと」 |
| 9. みよし友愛サービス | 10. 共同募金運動 |
| 11. 福祉大学 | 12. 町民福祉活動応援助成金 |
| 13. 一人親家庭等列強支援外配付事業 | 14. 地域ふれあい会食会 |
| 15. シングルパパ・ママおしゃべりサロン | 16. アットホーム |
| 17. 歳末援護金 | 18. 学習支援 |
| 19. 衣類バンク | 20. こども食堂 |
| 21. 朝食提供プロジェクト | 22. その他 () |
| 23. 知っているものはない | |

問23 あなたは、町の社会福祉協議会を知っていますか。(1つに○)			
	名前も活動内容も 知っている	名前は知っている が活動内容は知ら ない	名前も活動内容も 知らない
① 三芳町社会福祉協議会	1	2	3
② 地区社会福祉協議会	1	2	3

問24 あなたは、町の福祉に関する情報をどこから入手していますか。 (あてはまるものすべてに○)	
1. 家族・親戚	2. 友人
3. 近所の人	4. 民生委員・児童委員
5. 学校や職場	6. 町役場の窓口
7. 町の広報紙	8. 社会福祉協議会の窓口
9. 社会福祉協議会の広報紙	10. 地域包括支援センター
11. 医療機関・介護サービス事業所	12. 新聞・テレビ・ラジオ
13. インターネット(町・町社協)・SNS	14. インターネット(町・町社協以外)・SNS
15. その他()	16. 特に得ていない

問25 あなたにとって、三芳町はどのようなまちだと思いますか。(それぞれ1つに○)					
	そう 思う	まあ そう 思う	あまり そう 思わ ない	そう 思わ ない	わ か ら な い
① 地域での気配りがあり、孤独を感じない	1	2	3	4	5
② 人と人のつながりがある	1	2	3	4	5
③ 町内にはどのような意見でも受け入れてくれる雰囲気がある	1	2	3	4	5
④ 自分は健康だと思う	1	2	3	4	5
⑤ 地域で子育てをしている	1	2	3	4	5
⑥ 生活に困窮する世帯を支えている	1	2	3	4	5
⑦ 情報提供や相談・連絡のしくみがある	1	2	3	4	5
⑧ 地域住民同士の支え合いの取り組みがある	1	2	3	4	5
⑨ ひとりひとりが自分らしく生活できる	1	2	3	4	5
⑩ 交通・外出が便利なまち	1	2	3	4	5
⑪ ボランティア活動に誰もが参加できる	1	2	3	4	5
⑫ 共同募金運動に力を入れている	1	2	3	4	5
⑬ 差別や偏見のないまち	1	2	3	4	5
⑭ 町全体で防災・減災に取り組んでいる	1	2	3	4	5
⑮ これからも三芳町に住み続けたい	1	2	3	4	5

問26 あなたは、生活困窮者に対する支援として、どのような取組が重要だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

※ここでいう生活困窮者とは、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者をいう。

1. 支援の計画をつくり、関係機関との連絡調整を行う
2. 離職により住まいを失うか、失うおそれの高い人に家賃の支援を行う
3. 就労に必要な訓練を段階的に行う
4. 住居を持たない人に、一定期間宿泊場所や衣食の提供等を行う
5. 家計に関する相談や家計管理の指導、貸付のあっせんを行う
6. 生活困窮家庭の子どもに対する学習支援を行う
7. その他 ()
8. わからない

問27 成年後見制度*を利用しやすくするために、どのようなことが必要だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

※知的障害や認知症等により判断能力が十分でない方が、社会で不利益や被害を受けることなく、地域で安心して住みつけるために、財産管理や介護サービス等の利用契約などを支援する仕組みとして、成年後見制度があります。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 制度の周知 | 2. 相談体制の充実 |
| 3. 後見人等の担い手の確保 | 4. プライバシーの確保 |
| 5. 信頼性の確立 | 6. 手続きや費用の負担軽減 |
| 7. わからない | 8. その他 () |

問28 ひきこもり*の方やその家族に対する支援として、どのような支援が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

※ひきこもり：「様々な要因によって社会的な参加の場面が狭まり、就労や就学等の自宅以外での生活の場が長期にわたって失われている状態」をさします。本人の「元気」や「自信」がない状態であり、「甘え」や「怠け」では決してありません。また、様々な要因が重なっているケースが多いため、誰かに責任を押し付けることは適切ではありません。

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 何でも相談できる窓口の充実 | 2. フリースペースなどの居場所支援 |
| 3. 家族教室の開催(家族に対する講座等の開催) | 4. 就職等の自立に向けた支援 |
| 5. 当事者の会 | 6. 家族や親の会(家族に対する相談等の支援) |
| 7. その他 () | |

(あてはまるものすべてに○)

1. 住民の理解の促進（広報・啓発活動）
2. 犯罪特性に応じた指導及び支援など
3. 就労の支援
4. 非行少年などに対する支援
5. 住居の確保
6. 更生保護施設に対する援助
7. 民間支援団体への援助
8. 保健医療サービス及び福祉サービスの提供
9. 再犯防止関係施設や体制の整備
10. わからない
11. その他（ ）

(最も近いものの1つに○)

1. 再犯防止の取り組みに協力したい
2. 積極的に協力することは難しいが、取り組んでいる人（保護司など）や団体を応援したい
3. 自分がやることは難しいが、取り組みは必要だと思う
4. 犯罪や非行をした人を支援する取り組みは必要ない
5. わからない
6. その他（ ）

1. 自分たちの生活に関わることから、住民同士で協力して解決したい
2. 地域のことに熱心な人たちが考えてくれるので、その人たちに任せておきたい
3. 行政に解決してもらえるように、要求していきたい
4. その他（ ）

問32 町の福祉施策を充実していくために、あなたが重要と考える取組はどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 隣近所など、周囲の理解と協力による見守りを行う
2. ボランティア団体やNPO 法人などの活動への支援を行う
3. 高齢者や障がい者が地域で活躍できる機会をつくる
4. 人が集まり、気軽に相談できる場を充実させる
5. 健康や福祉についての情報提供を充実させる
6. 住民がお互いに支え合い、助け合えるまちづくりを進める
7. 健康づくりや生きがいづくりを充実させる
8. 自宅での生活を支援する在宅福祉サービスを充実させる
9. 高齢者、障がい者、児童の施設サービスを充実させる
10. 安心して子育てができる環境を整える
11. 手当てなど金銭的な援助を充実させる
12. 生活困窮者に対する相談体制や支援を整える
13. 交通の利便性の確保を進める
14. 段差解消などバリアフリーを進める
15. 災害などの緊急時の連絡・支援体制を整える
16. 誰も自殺に追い込まれることのない地域づくりを進める
17. 高齢者や障がい者の権利擁護のしくみを整える
18. 様々な差別や偏見が解消される
19. 地域で孤立している社会的孤立者（ひきこもりなど）への支援
20. 罪を犯した人が社会復帰するための支援
21. ヤングケアラー（家族にケアを要する人がいることで、家事や家族の世話を行う子ども）への支援
22. 多様な福祉課題に対応できる全庁的な支援体制の整備
23. その他（ ）
24. 特になし

問33 最後に地域福祉について、あなたが考えていることを、ご自由にお書きください。

以上で、アンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。
ご記入済みの調査票は、同封の返信用封筒に入れて4月30日（水）までに
切手をはらずにご返送ください。

地域福祉を推進するための
アンケート調査報告書
令和7年 8 月

発 行 三芳町

編 集 三芳町 福祉課

〒354-8555 埼玉県入間郡三芳町大字藤久保 1100-1

TEL 049-258-0019(代表) FAX 049-274-1051
